

平成 2 1 年度 市民意識調査

市政評価と市政要望

平成 22 年 3 月

北九州市

は じ め に

最新の市民意識の動向や、市民のニーズを的確に把握することは、よりよい市政の実現のために欠かせません。

このため、北九州市では、市政運営の基礎資料として「市政評価と市政要望」についてのアンケート調査を毎年行っています。

今年度の結果を見ますと、市政評価では、平成5年度から17年連続で「ごみの適正処理とリサイクル」が1位となり、2位と3位は前年と同じ「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」、「大気・騒音・水質などの環境保全」の順になっています。その他、ベスト10内の項目で多少の変動はあるものの、8項目までが昨年と同じ項目がランクインし、前年と変わったのは、「交通体系の整備」と「身近な生活道路の整備」の2項目のみでした。

また、市政要望では、平成7年度から15年連続で、1位は「高齢社会対策の推進」、2位は「保健・医療の充実」、3位は昨年度の5位から2つ順位を上げて「産業の振興」でした。また、市政要望のベスト10でも8項目までが前年と同じでした。

この調査結果は、これからの市政運営に反映させていく所存です。

お忙しい中、アンケート調査にご協力くださいました皆様方に、厚くお礼申し上げます。

平成22年3月

北九州市長 北 橋 健 治

目 次

調 査 の 概 要

1	調査の設計	1
2	調査の実施	3
3	回収結果	4
4	標本の適合度	4
5	回答者の構成	6
6	集計と地域区分	7

調 査 の 結 果

1	行政施策の評価	8
2	行政施策への要望	24
3	市政評価と市政要望の類型化	40
	調査を終えて	43

資 料 編

1	クロス集計表	45
2	調査票	81

「市政評価と市政要望」

I 調査の概要

この調査は、市政全般についての市民の評価と要望を把握するため、昭和 42(1967)年度から継続実施している市民意識調査の一環として実施したものである。

調査方法は、昭和 61(1986)年度までの 20 回は、「広聴はがき」アンケートとして、往復はがきによる郵送調査で実施していたが、昭和 62(1987)年度からは、毎年実施する特定テーマの市民意識調査の付帯調査として同時実施の方法に改められ、この方法が現在まで継続されている。なお、今年度は、特定テーマの市民意識調査「新しいまちづくりによる市民満足度等について」と併せて実施され、その結果は別途報告書が作成されている。

1 調査の設計

(1) 調査項目

「市政評価と市政要望」の調査項目については、調査対象者に市の主要な事務・事業を提示し、この中から「よくなっているもの」(評価)「もっと力を入れてほしいもの」(要望)別にそれぞれ上位 3 項目を選択させる方法で調査している。また、選択肢として掲げる主要な事務・事業については、市民意識の経年変化を把握するため、調査項目の変更はできるだけ避けてきた。

しかしながら、時代の趨勢に伴い、市の主要施策や政策課題についてかなりの変化が生じたため、平成 3 年度調査において、選択肢として掲げる項目の検討・改定を行った。さらに、この見直し後 10 年を経過した平成 13 年度調査でも、社会経済の動向や市民の生活価値観変化をふまえ再見直しを行い、現在の 36 項目とした。

「市政評価と市政要望」調査項目

環境・景観	1 ごみの適正処理とリサイクル 2 大気・騒音・水質などの環境保全 3 自然環境の保全と整備 4 水辺環境の整備 5 港やウォーターフロントの整備 6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進 7 都市景観の整備	交流・物流	20 交通体系の整備 21 交通・物流拠点(空港・響灘大水深港湾など)の整備 22 市街地の整備・再開発 23 国際交流の推進 24 観光・コンベンションの振興
少子・高齢社会	8 高齢社会対策の推進 9 少子化対策の推進(子育て支援など) 10 障害者施策の推進 11 保健・医療の充実	地域・生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援 26 市役所の窓口サービスの向上 27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など) 28 防災体制の整備 29 救急医療体制の充実 30 交通安全の確保
教育・文化	12 学校教育の充実 13 生涯学習の推進 14 青少年の健全育成の推進 15 芸術・文化活動の振興 16 生涯スポーツの振興		31 駐輪対策 32 駐車対策 33 防犯、暴力追放運動の推進 34 自立した消費者の育成 35 身近な生活道路の整備 36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備
産業・学術	17 学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など) 18 情報化の推進 19 産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)		

(2) 標本設計

[調査対象者]

市内に居住する 20 歳以上の男女個人 3,000 人(外国人 30 人含む)

[標本抽出]

平成 21 年 9 月 1 日現在の住民基本台帳・外国人登録台帳(20 歳以上 802,782 人、外国人は 10,307 人)をもとに 3,000 人を等間隔抽出

行政区別の設定標本数

区 分	居 住 人 口	抽 出 標 本 数	構 成 比
門司区	91,433 人	339 (3) 人	11.3 %
小倉北区	152,045	560 (9)	18.7
小倉南区	172,870	639 (3)	21.3
若松区	71,869	266 (3)	8.9
八幡東区	61,810	228 (3)	7.6
八幡西区	210,773	778 (7)	25.9
戸畑区	52,289	190 (2)	6.3
計	813,089	3,000 (30)	100.0

(注1) 居住人口は20歳以上人口で抽出リード件数である

(注2) ()標本数は抽出した外国人30人の内訳である

(3) 調査方法

郵送調査法

2 調査の実施

(1) 調査主体

北九州市総務市民局市民部広聴課

(2) 実査

調査票発送 平成21年 9月 18日

督促状発送 平成21年 9月 25日

回収締切り 平成21年 10月 12日

(3) 集計・分析

集計は、安川情報システム株式会社、分析・コメントは北九州市立大学都市政策研究所が実施した。

数値の単位未満は四捨五入を原則としたので、総数と内容の合計は必ずしも一致しない場合がある。

3 回収結果

発送標本数 3,000 票のうち、回収標本総数は 1,644 票であった。このうち有効回収数は、1,618 票であり、有効回収率は 53.9%であった。(昨年度は有効回収数 1,589 票、有効回収率は 53.0%)

なお、行政区別の回収状況は、下表のとおりである。

行政区別回収状況

区 分	設 定 標 本 数	有 効 回 収 数	有 効 回 収 率
門 司 区	339 人	189 人	55.8 %
小 倉 北 区	560	272	48.6
小 倉 南 区	639	325	50.9
若 松 区	266	150	56.4
八 幡 東 区	228	129	56.6
八 幡 西 区	778	442	56.8
戸 畑 区	190	111	58.4
計	3,000	1,618	53.9

注) 設定標本数は外国人(30サンプル)を含む

4 標本の適合度

本調査では、標本を調査対象集団(母集団)から等間隔無作為抽出している。

そのため、調査結果は母集団の実像を反映した縮図になっているはずであるが、ここで改めて行政区分について母集団を代表しているとみなすことができるかどうかを統計的に検定し、その結果を記述することとしたい。

行政区別にみた標本の期待値と実現値

区 分	期待値	北九州市の人口		実 現 値		χ ²
		人 口	構成比率	実 数	構成比率	
門司区	182	91,433	11.2	189	11.7	0.2692
小倉北区	303	152,045	18.7	272	16.8	3.1716
小倉南区	344	172,870	21.3	325	20.1	1.0494
若松区	143	71,869	8.8	150	9.3	0.3427
八幡東区	123	61,810	7.6	129	8.0	0.2927
八幡西区	419	210,773	25.9	442	27.3	1.2625
戸畑区	104	52,289	6.4	111	6.9	0.4712
計	1,618	813,089	100	1,618	100	6.8593

注) 人口は、平成 21 年 9 月 1 日現在の住民基本台帳(20歳以上)より。

なお、四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

行政区別にみた実際の標本数（実現値）と、その理論的標本数（期待値）の分布は前頁の表に示すとおりである。

ここで得られた 1,618 票の標本が、市全体の調査対象母集団 813,089 人の縮図とみなされるか否かを検討する²（カイ 2 乗）検定を行った。

$$\text{「実際と理論の乖離の指標 } \chi^2 \text{ 値」} = \frac{(\text{期待値} - \text{実現値})^2}{\text{期待値}} \text{ の総和}$$

カイ 2 乗検定は上の式で求めた値と、自由度（F）と確率値に対応する²の値を比べて統計上の危険率を判定するものである。

下表は、許せる危険率（確率値 P）に対応する²値の表である。具体的には、計算した「実際と理論の乖離の指標²値」をもとに、行政区数 7 から 1 を引いた自由度（F = 6）とそれに対応する表の²値で判定する。その場合、通常、世論調査では危険率を 5% 未満とすることが認められるので、計算される「実際と理論の乖離の指標²値」が確率値（P = 5%）に対応する²値以下になれば、「危険率 5% 水準で有意ではない」、つまり母集団を代表していると考えてよい。

自由度（F）と確率値に対応する²値表（一部）

自由度 (F)	確率値 P					
	99.50%	97.50%	5%	2.50%	1%	0.50%
1	0.00003927	0.0009821	3.8415	5.0239	6.6349	7.8794
2	0.01003	0.05064	5.9915	7.3778	9.2103	10.5966
3	0.07172	0.2158	7.8147	9.3484	11.3449	12.8382
4	0.207	0.4844	9.4877	11.1433	13.2767	14.8603
5	0.4117	0.8312	11.0705	12.8325	15.0863	16.7496
6	0.6757	1.2373	12.5916	14.4494	16.8119	18.5476
7	0.9893	1.6899	14.0671	16.0128	18.4753	20.2777

実際検定してみると、行政区別(F = 6)で計算した総和の値は 6.8593 となり、これに対し表の²値は 12.5916 で、

$$6.8593 < 12.5916$$

と相対的に計算値総和の方が小さくなった。

よって、今回の調査における行政区別標本は、北九州市全体を代表した縮図であるといえる。

5 回答者の構成

有効回収数 1,618 票の標本は下表のとおりである。

回答者の構成

N : 1618人

性別	男性	女性	無回答				
	40.9% 661人	58.3% 944人	0.8% 13人				
年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
	8.2% 132人	13.7% 222人	14.0% 227人	18.5% 299人	22.4% 362人	22.4% 363人	0.8% 13人
居住歴	1年未満	2年未満	3年未満	5年未満	10年未満	20年未満	30年未満
	3.3% 54人	2.7% 44人	3.6% 58人	5.5% 89人	10.1% 164人	17.4% 282人	19.8% 321人
	30年以上	無回答					
	36.7% 593人	0.8% 13人					
職業	自営業	自由業	会社員	公務員・教員	農・林・漁業	主婦・主夫 (パートなど)	主婦・主夫 (専業)
	6.7% 109人	1.2% 19人	23.2% 376人	3.2% 52人	0.6% 10人	14.1% 228人	20.3% 329人
	学生	無職	その他	無回答			
	1.5% 25人	22.1% 358人	5.5% 89人	1.4% 23人			
居住区	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
	11.7% 189人	16.8% 272人	20.1% 325人	9.3% 150人	8.0% 129人	27.3% 442人	6.9% 111人

なお、調査実施時の平成 21 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳による 20 歳以上の北九州市民の性別、年齢、住居区の属性別構成は下表に示すとおりである。

これを、今年度調査の有効回収の標本構成と比較すると、性別では調査サンプルの男性が実態より 5.6 ポイント低い結果となっている。これを年齢別にみると、例年の傾向であるが、有効回答率の低さを反映してか 20 歳代で調査サンプルが住民基本台帳の実態ベースより 5.0 ポイント低く、逆に 60 歳代では調査サンプルのウエイトが 4.5 ポイント高いのが目立っている。なお、行政区別では概ね両者間に大きな差はみられていない。調査結果の解釈にあたっては、主にこの 3 点に関するウエイトの構成差異に留意されたい。

平成 21 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳による人口構成（20 歳以上）

性別	男	女					
	46.5%	53.5%					
年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
	13.2%	16.4%	14.5%	16.5%	17.9%	21.4%	
居住区	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
	11.3%	18.5%	21.4%	8.8%	7.7%	25.9%	6.4%

6 集計と地域区分

(1) 集 計

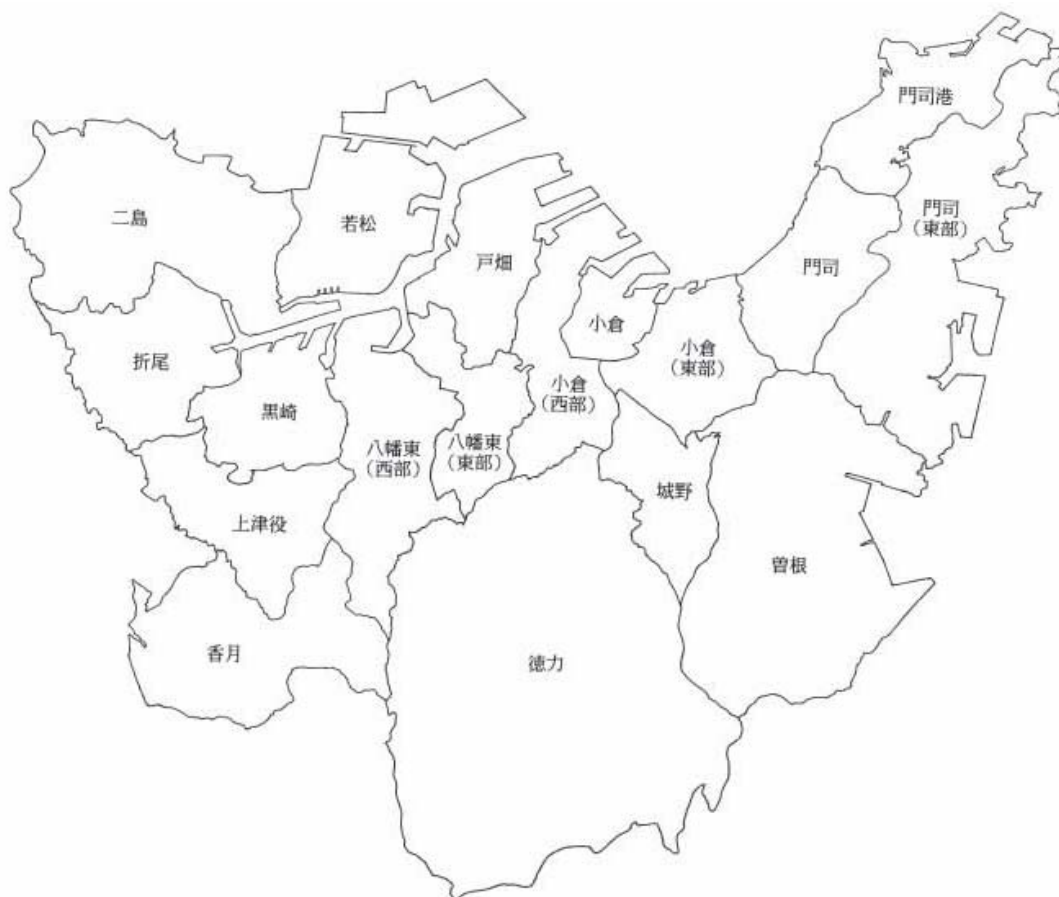
今年度調査も、前回までの調査に従って順位法で回答を求めたため、集計は1位に3点、2位に2点、3位に1点を付加したスコア計算によることとした。

また、前回までの調査との比較あるいは属性別、地区別などの比較は、それぞれ回答者数が異なり、スコアだけでは判断できないため、スコアを回答者数で割った平均スコア(最大 3.000～最小 0.000)を用いた。

(2) 地域区分

市の事務事業についての評価、要望をより細かく把握するため、ここでは行政区を以下に示す18地区に分割し、検討することとした。

なお、本区分は、平成元年度まで選挙人名簿をもとに投票区単位で標本抽出を行っていたが、平成2年度調査からは、住民基本台帳における町丁目単位からの標本抽出に変更したため、平成元年度以前とは地域区分に若干の差異がある。



調査の結果

1 行政施策の評価

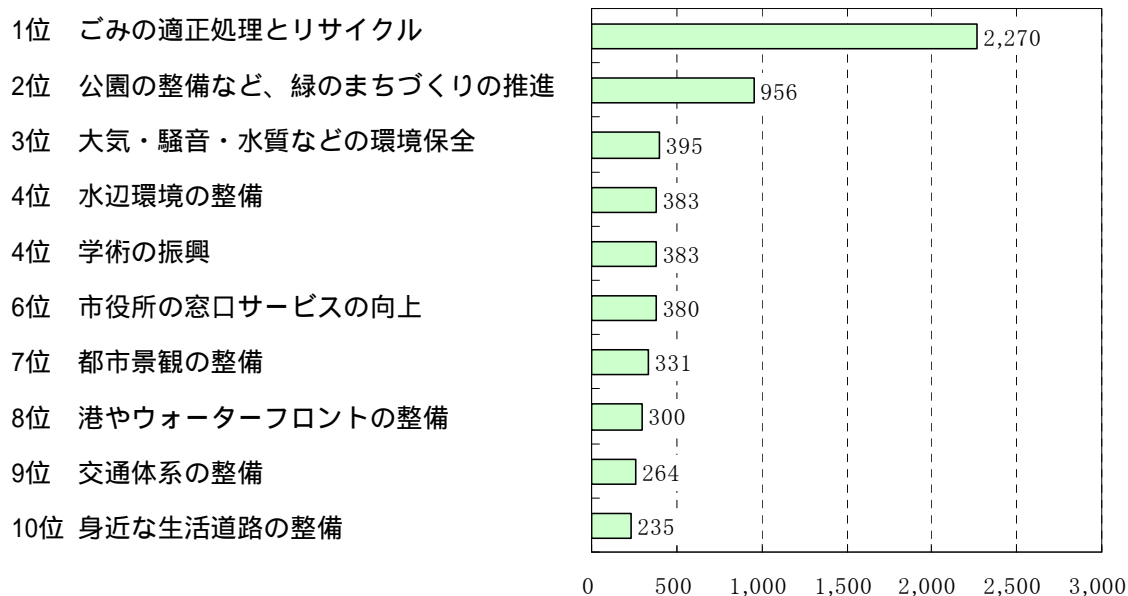
本調査では、北九州市が行っている施策や事業 36 項目のなかで、「以前に比べてかなりよくなっている」と思われるものを 1 位から 3 位まで市民に回答を求めた。今年度の調査結果を上位順に示したものが（表 1 - 1）、上位 10 項目を棒グラフで表したものが（図 1 - 1）である。

（表 1 - 1） 「以前に比べかなりよくなっている」もの

順位	調査項目	スコア (得点数)
1	ごみの適正処理とリサイクル	2,270
2	公園の整備など、緑のまちづくりの推進	956
3	大気・騒音・水質などの環境保全	395
4	水辺環境の整備	383
4	学術の振興（学術研究都市の推進、市立大学の充実など）	383
6	市役所の窓口サービスの向上	380
7	都市景観の整備	331
8	港やウォーターフロントの整備	300
9	交通体系の整備	264
10	身近な生活道路の整備	235
11	交通・物流拠点（空港・響灘大水深港湾など）の整備	217
12	芸術・文化活動の振興	216
13	救急医療体制の充実	182
14	自然環境の保全と整備	178
15	市街地の整備・再開発	174
15	観光・コンベンションの振興	174
17	高齢社会対策の推進	171
17	地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	171
19	少子化対策の推進（子育て支援など）	167
20	防犯、暴力追放運動の推進	135
21	保健・医療の充実	121
22	生涯学習の推進	113
23	駐輪対策	105
24	学校教育の充実	89
25	人権の尊重と男女共同参画社会の実現（あらゆる分野への女性の参画推進など）	64
26	国際交流の推進	63
27	情報化の推進	60
28	障害者施策の推進	56
29	生涯スポーツの振興	54
29	防災体制の整備	54
29	駐車対策	54
32	産業の振興（企業誘致、雇用の促進など）	46
33	住宅供給の促進・快適な住環境の整備	41
34	交通安全の確保	29
35	青少年の健全育成の推進	18
36	自立した消費者の育成	2

注) スコアは、1 位 3 点、2 位 2 点、3 位 1 点を合計したものの

(図1 - 1) 市政評価ベスト10



(1) 調査結果の概要

まず、市民の評価が高かったベスト10を中心に結果をみると、1位は「ごみの適正処理とリサイクル」である。この項目は、1位となった平成5年度以降、17年連続でトップであることを注目したい。全市民的な環境意識の高まりを背景に市民評価が定着している様子が端的に表れている。また、スコアも2,270と36項目のなかで突出した高得点であり、他を大きく引き離している。

2位は「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」(スコア956)であり、これは平成13年度から9年連続で2位に入った事務事業である。スコアも前年の923から若干上昇している。

3位には「大気・騒音・水質などの環境保全」(スコア395)が前年から引き続き3位に登場。ただしスコアで見ると今回はやや後退(前年462)した結果を示した。

このように、前年同様、上記3項目が、今年度も市政評価のベスト3となっている。

続く4位には、同スコアで登場した「水辺環境の整備」、「学術の振興」(ともにスコア383)が入った。また6位には、前年9位から「市役所の窓口サービスの向上」(スコア380)がランクアップしている。

このように今回調査では、トップから7位「都市景観の整備」(スコア331)、さらに8位「港やウォーターフロントの整備」(スコア300)までは、順位に変動はあるものの前年度と同じ項目構成であった。

以下、9位には、前年の13位から大きく評価を伸ばした「交通体系の整備」(スコア264)が入り、昨年度の11位、「身近な生活道路の整備」(スコア235)が10位となり、市政評価のベスト10を形成している。

(2) 市政評価の推移

ここでは、市政評価の上位 10 位までの経年変化を概観し、次に順位の指標とは別に、項目ごとの評価の水準（高低）を比較可能にするため、総合得点を回答者数で除した平均スコアも加え、過去 3 年間の変化をみると次のような特徴が指摘された。（表 1 - 2）参照

第 1 位「ごみの適正処理とリサイクル」は、今回も際立った高い水準でのトップを示した。この項目は、既述のように平成 5 年以降、17 年連続して 1 位であることが注目される。これは、長期にわたるごみの減量化・資源化の取り組みはもちろん、エコタウン事業、さらに環境首都へ向けた全市的な推進運動などが奏功したものである。平均スコアでは、今年度は 1.403 と過去 3 年間ではやや下降気味であるが、それでも安定度は随一といえよう。

2 位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」は、9 年間継続して 2 位である。この事業も市民の評価が定着している典型タイプであろう。平均スコアでは、今回は 0.591 であり、これは平成 19 年度の 0.453、平成 20 年度の 0.581 から漸増傾向が見られていることも特徴的である。

3 位には、前年に引き続き「大気・騒音・水質などの環境保全」がランクインした。経年変化をみると、平成 18 年度以降、7 位、5 位、3 位と連続して評価が上昇し続けていたが今回は前年度と同順位であった。平均スコアでは、今回調査では 0.244 となり、昨年度の 0.291 からやや後退している。

4 位の「水辺環境の整備」は一昨年度、昨年度の 6 位から 2 ランク上昇したが、この事業は、平成 13 年度以降ベスト 10 内にランクされており市民の評価が定着している。平均スコアは 0.383 と前年度の水準（0.352）を若干上回った。

同じく 4 位の「学術の振興」は、「水辺環境の整備」と同様、平成 13 年度からの新規項目であり、13 年当時の学術研究都市のオープン以降、多くの企業や研究機関の立地と定着などが好感されてか、市民の評価も高い施策である。

6 位は「市役所の窓口サービスの向上」が登場。この項目は昨年度の 9 位から 3 ランク評価が高まった。平均スコアも 0.235 と一昨年度の 0.188、昨年度の 0.157 をかなり上回る結果となっている。これは、平成 16 年 10 月より実施している「区役所受付窓口の時間延長」への市民周知の徹底と、現実の窓口サービスの利用者増が市民評価の増大となって表れたものであろう。

7 位の「都市景観の整備」は、直近の 3 年間では一昨年 9 位、前年 8 位など徐々にランクアップ。平均スコアは今回 0.205 であり、昨年度の 0.167 よりやや高い評価を得た結果となっている。

8 位の「港やウォーターフロントの整備」は、平成 15 年度の 3 位をピークに経年的には概ね順位が後退しているが、それでも平成 12 年度のベスト 10 入りを機に 10 位以内を維持しておりこの項目も評価が定着している。

このほか、今回調査では 9 位に「交通体系の整備」が、前年度の 13 位から 4 ランク上昇しベスト 10 入りした。また、10 位には「身近な生活道路の整備」が登場しているが、この事業は平成 18 年度にも同じく 10 位にランクされていた。

10 位ランク外で過去 3 年間の経年変化をみると、「少子化対策の推進」が 19 位となり、前年度の 10 位から大きく後退したことが印象的である。今後も動向を注意深く見守る必要がある。

(表1-2) 市政評価の経年変化

(評価)「よくなっている」

【(順位)と平均スコア】

調査項目		平成19年度	平成20年度	平成21年度
環境・景観	1 ごみの適正処理とリサイクル	(1) 1.588	(1) 1.480	(1) 1.403
	2 大気・騒音・水質などの環境保全	(5) .231	(3) .291	(3) .244
	3 自然環境の保全と整備	(16) .093	(15) .100	(14) .110
	4 水辺環境の整備	(6) .195	(6) .222	(4) .237
	5 港やウォーターフロントの整備	(8) .183	(7) .207	(8) .185
	6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進	(2) .453	(2) .581	(2) .591
	7 都市景観の整備	(9) .177	(8) .167	(7) .205
少子・高齢社会	8 高齢社会対策の推進	(17) .089	(17) .084	(17) .106
	9 少子化対策の推進(子育て支援など)	(21) .064	(10) .150	(19) .103
	10 障害者施策の推進	(26) .045	(28) .039	(28) .035
	11 保健・医療の充実	(14) .103	(23) .065	(21) .075
教育・文化	12 学校教育の充実	(31) .026	(29) .033	(24) .055
	13 生涯学習の推進	(22) .058	(21) .067	(22) .070
	14 青少年の健全育成の推進	(35) .013	(35) .008	(35) .011
	15 芸術・文化活動の振興	(12) .120	(12) .128	(12) .133
	16 生涯スポーツの振興	(29) .030	(31) .031	(29) .033
産業・学術	17 学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)	(4) .263	(5) .240	(4) .237
	18 情報化の推進	(28) .035	(25) .050	(27) .037
	19 産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)	(20) .069	(21) .067	(32) .028
交流・物流	20 交通体系の整備	(10) .148	(13) .127	(9) .163
	21 交通・物流拠点(空港・響灘大水深港湾など)の整備	(3) .357	(4) .264	(11) .134
	22 市街地の整備・再開発	(15) .100	(16) .092	(15) .108
	23 国際交流の推進	(27) .041	(24) .051	(26) .039
	24 観光・コンベンションの振興	(19) .073	(19) .071	(15) .108
地域・生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	(18) .073	(14) .102	(18) .106
	26 市役所の窓口サービスの向上	(7) .188	(9) .157	(6) .235
	27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など)	(33) .022	(26) .050	(25) .040
	28 防災体制の整備	(32) .024	(33) .022	(29) .033
	29 救急医療体制の充実	(13) .113	(18) .082	(13) .112
	30 交通安全の確保	(30) .026	(34) .018	(34) .018
	31 駐輪対策	(25) .047	(20) .068	(23) .065
	32 駐車対策	(24) .052	(26) .050	(29) .033
	33 防犯・暴力追放運動の推進	(23) .054	(29) .033	(20) .083
	34 自立した消費者の育成	(36) .002	(36) .006	(36) .001
	35 身近な生活道路の整備	(11) .128	(11) .147	(10) .145
	36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備	(34) .022	(32) .023	(33) .025

注) 平均スコア: 1位3点、2位2点、3位1点を合計し、回答者数で割ったもの

(表1-2) その2 市政評価の推移(上位10位)

()内は得点数で、1位3点、2位2点、3位1点として計算

順位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
1位	ごみの適正処理とリサイクル(2,233)	ごみの適正処理とリサイクル(2,775)	ごみの適正処理とリサイクル(2,351)	ごみの適正処理とリサイクル(2,270)
2位	緑のまちづくりの推進(669)	緑のまちづくりの推進(791)	緑のまちづくりの推進(923)	緑のまちづくりの推進(956)
3位	交通・物流拠点の整備(434)	交通・物流拠点の整備(624)	大気・騒音・水質などの環境保全(462)	大気・騒音・水質などの環境保全(395)
4位	学術の振興(305)	学術の振興(460)	交通・物流拠点の整備(419)	水辺環境の整備(383)
5位	市役所の窓口サービスの向上(292)	大気・騒音・水質などの環境保全(403)	学術の振興(381)	学術の振興(383) ※4位
6位	水辺環境の整備(274)	水辺環境の整備(340)	水辺環境の整備(352)	市役所の窓口サービスの向上(380)
7位	大気・騒音・水質などの環境保全(238)	市役所の窓口サービスの向上(329)	港やウォーターフロントの整備(329)	都市景観の整備(331)
8位	港やウォーターフロントの整備(234)	港やウォーターフロントの整備(319)	都市景観の整備(265)	港やウォーターフロントの整備(300)
9位	都市景観の整備(226)	都市景観の整備(309)	市役所の窓口サービスの向上(250)	交通体系の整備(264)
10位	身近な生活道路の整備(179)	交通体系の整備(258)	少子化対策の推進(238) ※ H19年度21位 H21年度19位	身近な生活道路の整備(235)

11 交通体系の整備(165)

12 芸術・文化活動の振興(160)

13 救急医療体制の充実(148)

14 高齢社会対策の推進(143)

15 市街地の整備・再開発(120)

11 身近な生活道路の整備(223)

12 芸術・文化活動の振興(209)

13 救急医療体制の充実(197)

14 保健・医療の充実(180)

15 市街地の整備・再開発(175)

11 身近な生活道路の整備(233)

12 芸術・文化活動の振興(203)

13 交通体系の整備(202)

14 地域コミュニティづくり(162)

15 自然環境の保全と整備(159)

11 交通・物流拠点の整備(217)

12 芸術・文化活動の振興(216)

13 救急医療体制の充実(182)

14 自然環境の保全と整備(178)

15 市街地の整備・再開発(174)

観光・コンベンションの振興(174)

※ H20年度19位

(3) 属性別にみた特徴

今年度の市政評価の回答結果を対象者の属性別にみていくと、以下のような特徴を指摘することができる。(表1-3)参照

性別

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、男女ともに1位となった。しかし平均スコアをみると、女性(1.466)が男性(1.310)よりも高い。なお、この傾向は長期にわたり定着しているが、昨年度と比べると(女性1.550、男性1.377)得点差は縮まる傾向にある。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」は、前年度と同じく男女とも同順位である。ただ平均スコアでは、女性が0.600であるのに対し、男性は0.585とここでも女性の評価が高い。

これに対し、総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」は、男性(3位)が女性(6位)より3ランク評価が高い。このように、男女間で評価順位に大きな差が生まれないのは前出の2位までであり、今回調査では、3位以降では項目によっては回答にやや性差が生まれたことを注意しておきたい。

たとえば、総合4位の「水辺環境の整備」では、女性(3位)の方が男性(7位)よりも上位であり、この傾向は一昨年度、昨年度とも同様である。河川の浄化、岸辺ふれあい空間の整備など、日常生活のなかで身近な景観整備はことに女性から評価される傾向がみてとれる。ところが、同じく総合4位の「学術の振興」をみると、ここでは男性(4位)に対し女性(7位)の評価が逆に低くなっている。

ただ総合6位の「市役所の窓口サービスの向上」は、男性5位、女性4位となり、今回調査では大きな順位差は生まれていない。ちなみに平均スコアでは、男性0.230、女性0.240となり、ここでも大きな得点差は生じていない。

総合10位の「身近な生活道路の整備」は男性11位、女性が9位であり、大きな差異は生まれていない。ただ平均スコアでは、女性が男性をやや上回る結果(男性0.130、女性0.158)となっている。

このほか、前年の総合10位から19位にランクが下がった「少子化対策の推進」は、男性は20位であるのに対し、女性では12位と大きく順位が上がっている。今回、この事業は性別でみると、評価にかなりの開きが生まれたことは注目したい。平均スコアをみても、女性0.123、男性0.077と開きが生じており、相対的に女性で評価が高くなっている。

年齢別

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、すべての年齢層で1位となり、世代間によるバラツキは生じていない。このことは、継続的に13年間も続いた傾向である。また平均スコアでは、70歳以上の1.656(総合1.403)が最も高いことも印象的である。市民から広く高い評価を得ているこの事業が、若い世代にくらべ相対的に高年齢層で好感されていることが確認された。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」もすべての世代で第2位となり、今回もこの施策は概ね市民に高く評価されている。

総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」をみると、40歳代の3位を筆頭に、30歳代が7位、20歳代が16位と世代が若くなるにつれ大幅に順位が下がっている。平均スコアも40歳代0.300、50歳代0.338などで高さが目立ち、30歳代(0.194)、20歳代(0.114)などは大きく後退したようだ。

総合4位の「学術の振興」は年代によって評価が分かれている。50歳代、30歳代の3位を最高に、20歳代・40歳代で5位、60歳代が7位、最高年齢層の70歳以上で11位という順位になり、やはり若年層、子育て層での関心の高さが反映されて当該施策の総合評価にもつながったようだ。

年齢による大きな開きが生まれたのは、総合6位の「市役所の窓口サービスの向上」であった。ここでは、60歳代、70歳以上でともに3位に挙げられていることに注目したい。逆に、20歳代は28位、30歳代も15位と若い年齢層では評価が低い。一方、40歳代では14位、50歳代で8位となっており、世代が高まるにつれ評価順位が上昇する傾向がみられる。このことは概ね定着した傾向でもあるようだ。ちなみに、平均スコアでは70歳以上が0.438(総合0.235)であり、もっとも低い20歳代の0.045と比べると数値の開きが際立っている。

その他今回調査で、年齢別に差がみられるのは以下の項目である。

比較的若い世代で評価が高いのは、まず総合9位の「交通体系の整備」である。ここでは30歳代(6位)と20歳代(7位)の評価が相対的に高く、順次、40歳代(9位)、50歳代(10位)、60歳代(11位)、70歳以上(13位)の順に並んでいる。また20歳代・30歳代は「都市景観の整備」(総合7位、20歳代3位、30歳代5位)についても高く評価しているのが目立つ。

一方、高齢世代で評価が高いのは、総合17位の「高齢社会対策の推進」である。70歳以上が6位と評価が際立っていることと、30歳代から50歳代では20位以下と評価が低めなのに対し、20歳代では12位と評価が高いことが印象的である。同じく注目したいのは、総合17位の「地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援」が60歳代で12位にランクインしていることである。退職後の地域貢献活動に意欲的なこの世代の特徴なのかもしれない。ちなみに、70歳以上では19位とこの項目への評価は大きく後退している。

このほか、前年度から大きく後退して総合19位の「少子化対策の推進」は、年齢別にみると際立った特徴がみられた。それは、子育て期の真っ最中と思われる30歳代で4位と群を抜いて評価が際立つことである。これは、今回調査実施の時期的な特殊事情(国政選挙終了直後の平成21年9月から10月)からであるのか否かは今後の動向をみないと即断できないものの注目しておきたい結果である。ちなみに、40歳代では16位、20歳代が18位、50歳代では27位となっている。平均スコアをみても、30歳代の0.324から50歳代の0.030と開差が著しい。

居住年数別

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、市民の居住年数別にみると、すべての層で総合1位となり、居住歴に関係なくもっとも高い評価を得ている。経年的にも、この傾向は定着していることを指摘したい。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」では、ここでもすべての層で2位となって並んでおり、市民は高い評価を与えている。平均スコア（総合0.591）をみると、居住年数が3年未満で0.914と最も高く、これ以降は居住歴が長くなるにつれ評価点数が低減している。

総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」は、居住年数30年未満が3位となり最も評価が高い結果を示した。また、居住年数20年未満と30年以上では3位に続く4位としており、これらの層でも相対的に評価が高い。例外的に、今回は2年未満の層でも4位となっているが、概して、息の長い全市的なこの施策への取り組みへの評価は、経年的にみても長期居住の市民層に比較的评价されているようだ。

総合4位の「水辺環境の整備」は、前出1位、2位と同様、あまり居住年数による差異がなく概ね並んでいる。その理由の一例としては、都心を流れる紫川の水辺空間の整備が新しい市民に広く好印象を持たれていることなど、いわゆるビジブル（目に見える）な事業であることが影響しているようだ。平均スコア（総合0.237）は、新しい市民層の1年未満で0.315ともっとも高くなっており、これに次いで、2年未満で0.250となった。なお、これに続くスコアを眺めてもあまり居住歴による差異はみられていない。

居住歴が比較的長い市民の評価の高さが目立つのは、やはり総合6位に浮上した「市役所の窓口サービスの向上」である。ここでは、居住歴30年以上が3位としているのが目を引くが、隣接の30年未満層でも4位につけている。これに対し、新市民の居住歴1年未満（8位）、2年未満（6位）では総合順位と大差ないものの、居住年数5年未満（23位）、3年未満（21位）などでのランクがかなり低いのが特徴的である。

一方、居住歴が比較的浅い層で相対的に評価が高いのは、総合19位の「少子化対策の推進」であろう。これをみると、2年未満を除くと、10年未満までの各層ですべて6位から9位までにランクインしていることである。このことは、前出の年齢別での特徴として指摘した30歳代（概ね居住年数が浅い）の評価の高さと符合した結果であろうか。今後の推移に注目しておきたい。

職業別

ここでは、標本数が少ない農・林・漁業（10サンプル）を除いて職業別にみることにする。総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、性、年齢、居住年数別にみればすべての属性の各区分層でもれなく1位となったが、ここでもほぼすべて1位（自由業は2位）となり順位にバラツキは生じていない。平均スコア（総合1.403）をみても、唯一、学生（0.960）が1.000水準を下回るものの、もっとも高い主婦・主夫（専業）（1.705）と、学生に次ぎ低位であった会社員（1.112）を比べても、そこには大きな差異は生まれていない。この事業の全市民的な評価の高さが確認されよう。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」は、自由業（1位）でランクアップ、公務員・教員（3位）でランクダウンするが、これを除くとすべての職業層で2位となり、これは経年的な傾向となっている。市民評価の定着がうかがえる。特徴的なのは平均スコア（総合0.591）でも、公務員・教員（0.385）の評価が相対的に低いことである。もっと推進すべきとする意向を示唆したものが不明だが、この結果は印象的であるとともに、今後もその動きを注意深く見守る必要がある。

総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」をみると、逆にここでは公務員・教員が2位ともっとも評価が高いのが注目される。平均スコア（総合0.244）でも、トップの自由業（0.632）に次いで公務員・教員が0.462と高い評価となった。なお、この施策は、学生を除けば、すべて評価が2位から9位までの間に位置しており、その意味では比較的安定した評価を継続している。

総合4位の「学術の振興」では、職業別でみてもすべてトップ10入りしており順位には際立った動きはない。ただし平均スコア（総合0.237）をみると、トップは会社員（0.399）で、次いで公務員・教員（0.365）が高い結果となっている。

また、前年度から3ランク上昇し総合6位となった「市役所の窓口サービスの向上」は、高齢層が多い無職と、主婦・主夫（専業）でともに3位と評価が高いのが特徴である。

このほか、総合17位の「高齢社会対策の推進」は、学生（前年9位）の評価が一躍3位に浮上したのが注目されよう。これは、前述したように年齢別でみた20歳代の評価の高さとも整合する結果となっている。学生など若い層が高齢社会対策に関心を持ち、ゆえに評価し始めた兆しなのか、何れにしる興味深い結果である。

(表1-3) 属性別にみた市政評価ベスト12 【1/2】

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。													
		よ く な っ て い る													
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位		
全体	1,618	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	学術振興	市役所	都市景観	港の整備	交通体系	生活道路	物流拠点	暴力追放	高齢化	
性別	男性	661	ごみ処理	公園整備	環境保全	学術振興	市役所	港の整備	水辺環境	交通体系	物流拠点	都市景観	生活道路	暴力追放	高齢化
	女性	944	ごみ処理	公園整備	水辺環境	学術振興	市役所	都市景観	港の整備	交通体系	生活道路	物流拠点	暴力追放	高齢化	
	無回答	13	ごみ処理	自然保護	水辺環境	環境保全	公園整備	保健医療	都市景観	高齢化	芸術文化	観光振興	地域活動	交通体系	
			1.615	0.615	0.538	0.308	0.231	0.231	0.154	0.154	0.154	0.154	0.154	0.154	0.077
年齢別	20歳代	132	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	学術振興	港の整備	交通体系	生活道路	芸術文化	物流拠点	暴力追放	高齢化	
	30歳代	222	ごみ処理	公園整備	学術振興	少子化	都市景観	交通体系	環境保全	物流拠点	水辺環境	生活道路	港の整備	芸術文化	
	40歳代	227	ごみ処理	公園整備	環境保全	港の整備	学術振興	水辺環境	都市景観	芸術文化	交通体系	物流拠点	生活道路	市街地	
	50歳代	299	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	観光振興	交通体系	自然保護	物流拠点	
	60歳代	362	ごみ処理	公園整備	市役所	環境保全	水辺環境	都市景観	学術振興	港の整備	救急医療	生活道路	交通体系	地域活動	
	70歳以上	363	ごみ処理	公園整備	市役所	水辺環境	環境保全	高齢化	港の整備	自然保護	保健医療	都市景観	学術振興	生活道路	
	無回答	13	ごみ処理	自然保護	水辺環境	環境保全	芸術文化	公園整備	都市景観	高齢化	学術振興	観光振興	地域活動	交通体系	
			1.615	0.615	0.538	0.308	0.231	0.154	0.154	0.154	0.154	0.154	0.154	0.077	
居住年数別	1年未満	54	ごみ処理	公園整備	学術振興	都市景観	水辺環境	高齢化	少子化	市役所	生活道路	環境保全	芸術文化	交通体系	
	2年未満	44	ごみ処理	公園整備	地域活動	環境保全	学術振興	水辺環境	都市景観	市役所	交通文化	物流拠点	港の整備	交通体系	
	3年未満	58	ごみ処理	公園整備	都市景観	学術振興	生活道路	水辺環境	少子化	暴力追放	芸術文化	情報	自然保護	港の整備	
	5年未満	89	ごみ処理	公園整備	学術振興	港の整備	環境保全	少子化	交通体系	水辺環境	高齢化	生活道路	学校教育	市街地	
	10年未満	164	ごみ処理	公園整備	都市景観	学術振興	物流拠点	水辺環境	環境保全	市役所	少子化	交通体系	物流拠点	港の救急	
	20年未満	282	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	水辺環境	芸術文化	都市景観	港の整備	交通体系	物流拠点	観光振興	市役所	
	30年未満	321	ごみ処理	公園整備	環境保全	市役所	水辺環境	都市景観	港の整備	学術振興	交通体系	物流拠点	生活道路	地域活動	
	30年以上	593	ごみ処理	公園整備	市役所	環境保全	水辺環境	学術振興	港の整備	都市景観	交通体系	生活道路	自然保護	救急医療	
無回答	13	ごみ処理	自然保護	水辺環境	環境文化	芸術保全	公園景観	都市景観	学術振興	公園整備	高齢化	観光振興	地域活動	交通体系	

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(表1-3) 属性別にみた市政評価ベスト12 【2/2】

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よ っ く な っ て い る												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
職別	自営業	109	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	学術振興	港の整備	都市景観	自然保護	生活道路	市役所	芸術文化	交通体系
	自由業	19	公園整備	ごみ処理	環境保全	都市景観	自然保護	少子化	学術振興	市街地	港の整備	物流拠点	防災体制	水辺環境
	会社員	376	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	都市景観	港の整備	交通体系	水辺環境	物流拠点	観光振興	芸術文化	生活道路
	公務員・教員	52	ごみ処理	環境保全	公園整備	水辺環境	学術振興	交通体系	物流拠点	都市景観	観光振興	市街地	芸術文化	港の整備
	農・林・漁業	10	ごみ処理	港の整備	公園整備	学術振興	交通体系	生活道路	保健医療	市役所	自然保護	少子化	芸術文化	国際交流
	主婦・主夫(パートなど)	228	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	学術振興	都市景観	生活道路	地域活動	市役所	物流拠点	交通体系	観光振興
	主婦・主夫(専業)	329	ごみ処理	公園整備	市役所	水辺環境	都市景観	港の整備	学術振興	少子化	高年齢化	救急医療	地域活動	自然保護
	学生	25	ごみ処理	公園整備	高年齢化	学術振興	都市景観	市街地	生活道路	芸術文化	物流拠点	救急医療	暴力追放	自然保護
	無職	358	ごみ処理	公園整備	市役所	港の整備	環境保全	水辺環境	生活道路	高年齢化	学術振興	物流拠点	市街地	交通体系
	その他	89	ごみ処理	公園整備	水辺環境	芸術文化	都市景観	交通体系	市役所	港の整備	環境保全	暴力追放	生涯学習	生活道路
	無回答	23	ごみ処理	公園整備	自然保護	水辺環境	高年齢化	市街地	環境活動	地域文化	芸術文化	情報救急	港の整備	交通体系

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(4) 地区別にみた特徴(表1-4参照)

行政区別にみた特徴

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」を行政区別にみると、ここでも7区すべてで1位の評価を獲得している。この事業が性、年齢などの個人属性のみでなく地域特性によっても影響されないという側面が確認できた。そして、この傾向は12年間続いている。

平均スコア(総合1.403)では、八幡西区が1.552と最も高い。次いで門司区(1.534)が僅差で続き評価が他区と比べ相対的に高くなった。これに対し、都心部を抱え、人口や業務集積などに起因する大都市型ごみ問題に腐心する小倉北区で最も評価が低く(1.040)、これは前年度も同様の結果であった。なお、他の5つの区では、スコアで大きな差異は生まれておらず一様に高い評価を示した。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」は、若松区(3位)を除く6区でいずれも2位であり、ここでも評価の地域差は生まれなかった。長年にわたり全市域に偏りなく推進されてきたこの事業の成果を反映したものである。

なお、平均スコア(総合0.591)では、前年度に引き続き小倉北区(0.835)が際立って高い得点となっている。これは近年オープンされた都心のオアシスとしての勝山公園整備などが市民に好感され、そのことが寄与しているであろう。

次にベスト7位までを中心に、以下、区別に評価の様子をみる。

まず門司区では、総合8位の「港やウォーターフロントの整備」が3位(前年2位)に登場し7区のなかで最も高い評価を得ている。また、総合15位の「観光・コンベンションの振興」は、前年度の10位から再び5位(19年度も同じく5位)に浮上し、今年度も他の区より評価は高い。一方、総合9位の「交通体系の整備」は門司区で20位となり昨年度の14位から後退した。

小倉北区では、総合4位の「水辺環境の整備」が八幡東区と並んで3位となっており、昨年度3位、一昨年度4位と過去数年でみてもこの施策の評価は高さを維持している。平均スコア(総合0.237)も小倉北区は0.397と7区のなかで最も高水準である。また、ここでは総合7位の「都市景観の整備」が前年と同じく4位となった。

小倉南区は、7区のなかで唯一「大気・騒音・水質などの環境保全」が3位(総合も3位)に入り、平均スコア(総合0.244)も0.289でトップとなっている。また、総合15位の「観光・コンベンションの振興」が門司区(5位)に次いで11位に入った。ただ、総合4位の「学術の振興」をみると、この区では順位が昨年と同様、10位に低迷していることも注目したい。この項目の平均スコア(総合0.237)も0.148という低い結果になっている。

これに対し、学術研究都市を推進した若松区では、小倉南区とは対照的に、前出の「学術の振興」が2位にランクされている。これは一昨年度、昨年度も同じく2位であり、引き続き際立った評価の高さを示している。このような経年的傾向からみると、この区の地域特性ともいえそうだ。また総合19位の「少子化対策の推進」が、平均スコアでは0.160(9位)という高評価を得ているのも特徴である。

八幡東区は、総合12位の「芸術・文化活動の振興」が6位と7区のなかで評価が最も高いこと、同様に近年における東田地区再開発などを好感してか、総合15位の「市街地の整備・再開発」が10位に登場していることが目立つ。さらに、総合13位の「救急医療体制の充実」が11位と7区の中で最も高順位であることが特徴である。

八幡西区では、やはり隣接する若松区に次いで、総合4位の「学術の振興」の評価が3位であり、経年的にも高い評価を継続している。平均スコア(総合0.237)も0.321と今年も若松区(0.473)には及ばないものの依然高い水準である。また、交通渋滞解消のため黒崎地区のバイパス整備が進むなか、総合9位の「交通体系の整備」が6位と最も評価が高くなっていることも目を引く。

最後に戸畑区は、総合17位の「地域のコミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援」がトップテン入りを果たし7位に登場したのが特に注目される。平均スコア(総合0.106)も0.207で、他区を圧倒している。ちなみに、同じくトップテン入りした門司区は0.122であった。また、戸畑区では、総合14位の「自然環境の保全と整備」も唯一トップ10入りを果たしていることが今回調査の特徴といえよう。

18 地区別にみた特徴

ここでは、7つの行政区を18地区に細分化して調査結果を概観したい。

まず総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、18地区別にみても、小倉地区を除く17地区で1位の評価を得ている。この事業に対する市民の評価に地域差は認められない。なおこの傾向は、今回で8年連続の結果となったことを改めて指摘しておきたい。

平均スコアでは、一昨年度の1.588、昨年度の1.480から漸減し1.403となっているが、この項目のみ小倉地区を除く17地区すべてで1.000を上回る平均スコアを得ている。このことは特筆すべき結果である。なかでも平均スコア（総合1.403）の高さが目立つのは、観光地に隣接する門司（東部）地区（1.946）、郊外部の香月地区（1.787）、黒崎地区（1.634）、観光地の門司港地区（1.620）などである。一方、平均スコアの得点が低かったのは小倉北区の3地区であった。既述のように18地区のなかで最下位の小倉地区（0.917）をはじめ、小倉（西部）地区（1.021）、小倉（東部）地区（1.120）などいずれも相対的にみると低水準である。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」をみると、前年度と同様今回調査でも12地区で2位となった。ただ残る6地区では、いずれも1位から4位までに登場しており、地区を細分しても大きなバラツキは存在しない。概ね市民から高い評価を得ている施策である。また、近年の傾向として注目されるのは、18地区で群を抜いて評価が高いのが小倉地区（平均スコア1.083、前年度は1.070）となっていることである。さらに小倉北区では、小倉（西部）地区の0.821、小倉（東部）地区の0.718など、他の2地区でも0.700水準を超え評価が高いことも付け加えたい。

総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」は、18地区で見れば地域による差が生まれている。例えば最も評価が高かった地区は、市域郊外部の香月地区でありここで2位となっている。なお、この地区を含む八幡西区ではあまりバラツキがなく、すべてベスト10内であった。一方、他の地区では、最も低い小倉（西部）地区が20位となり、また平均スコア（総合0.244）も小倉（西部）地区は0.063と低く、大きな差が出ている。

総合4位となった「水辺環境の整備」も、継続して市民の評価が高い施策・事業である。特に、小倉北区の各地区の順位が他の地区と比べて高い。このことは前年度と同様である。ちなみに、紫川流域の小倉地区は5位、小倉（東部）地区と小倉（西部）地区はともに3位となった。平均スコア（総合0.237）をみると、トップは前年度に続いて小倉北区の東部地区で0.479である。続く西部地区も0.379とかなり高い水準を示している。また、小倉北区の小倉地区は0.267（前年度0.368）とやや後退した。

同じく総合4位の「学術の振興」をみると、学術研究都市に接する両地区の特性が反映し、例年通り二島地区とこれに隣接する折尾地区で順位がともに2位となっている。なお、今回調査では、これに加えて八幡東（西部）地区も2位を占めている。平均スコア（総合0.237）をみると、最も高いのは二島地区の0.611であり、折尾地区の0.518がこれに続いている。

総合6位の「市役所の窓口サービスの向上」については、元来この施策・事業は、普遍性をめざす行政サービスの一環であり、地区別にみても極端に差が生まれるものではない。平成16年10月から区役所窓口の時間延長の実施が市民に定着してきており、後述のように、市政要望の順位を下げている。このためか、評価に関する調査結果は大きなバラツキはなく18地区のうち16地区までがベスト10に入ったのが印象的である。ただ、これを詳細にみると、順位が高いのは概ね八幡西区の各4地区であることは指摘しておきたい。平均スコア（総合0.235）では、八幡西区の上津役地区（0.336）をトップに同香月地区（0.307）が続き、これに門司区の門司地区（0.304）が僅差で並んでいる。

(表1-4) 地区別にみた市政評価ベスト12 【1/2】

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よ く な っ て い る											
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
全体	1,618	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	学術振興	都市役所	都市景観	港の整備	交通体系	生活道路	物流拠点	芸術文化
地区別													
門司区	189	ごみ処理	公園整備	港の環境	都市役所	水辺環境	都市景観	観光振興	環境保全	芸術文化	物流拠点	地域活動	暴力追放
小倉北区	272	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	学術振興	都市役所	港の整備	少子化	芸術文化	交通体系	自然保護	
小倉南区	325	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市役所	水辺環境	都市景観	生活道路	芸術文化	交通体系	学術振興	市街地	観光振興
若松区	150	ごみ処理	学術振興	公園整備	港の環境	環境保全	生活道路	都市役所	水辺環境	少子化	物流拠点	高齢化	交通体系
八幡東区	129	ごみ処理	公園整備	水辺環境	学術振興	都市景観	芸術文化	交通体系	環境保全	生活道路	市街地	救急医療	自然保護
八幡西区	442	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	都市役所	交通体系	水辺環境	港の整備	生活道路	物流拠点	高齢化	都市景観
戸畑区	111	ごみ処理	公園整備	都市景観	都市役所	港の整備	学術振興	地域活動	環境保全	水辺環境	自然保護	物流拠点	交通体系
門司港	50	ごみ処理	港の整備	公園環境	観光振興	都市景観	都市役所	水辺環境	高齢化	環境保全	生活道路	学術振興	物流拠点
門司	102	ごみ処理	公園整備	港の環境	都市役所	水辺環境	都市景観	地域活動	環境保全	芸術文化	観光振興	市街地	暴力追放
門司(東部)	37	ごみ処理	公園整備	観光振興	港の環境	生涯学習	水辺環境	都市景観	市役所	環境保全	芸術文化	学術振興	物流拠点
門司区計	189	ごみ処理	公園整備	港の環境	都市役所	水辺環境	都市景観	観光振興	環境保全	芸術文化	物流拠点	地域活動	暴力追放
小倉	60	公園整備	ごみ処理	都市景観	環境保全	水辺環境	学術振興	市役所	救急医療	少子化	芸術文化	自然保護	港の整備
小倉(東部)	117	ごみ処理	公園整備	水辺環境	環境保全	救急医療	学術振興	交通体系	都市景観	市役所	市街地	地域活動	港の整備
小倉(西部)	95	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	市役所	自然保護	駐輪対策	港の整備	物流拠点	高齢化	少子化	芸術文化
小倉北区計	272	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	都市役所	学術振興	港の整備	少子化	芸術文化	交通体系	自然保護	
城野	79	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	都市役所	生活道路	市街地	環境保全	自然保護	学術振興	物流拠点	地域活動
曾根	138	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市役所	都市景観	学術振興	交通体系	芸術文化	水辺環境	地域活動	少子化	観光振興
徳力	108	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	都市景観	芸術文化	交通体系	観光振興	生活道路	物流拠点	市役所	市街地
小倉南区計	325	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市役所	水辺環境	都市景観	生活道路	芸術文化	交通体系	学術振興	市街地	観光振興

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(表1-4) 地区別にみた市政評価ベスト12 【2/2】

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。													
		よ く な っ て い る													
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位		
若松区	若松	78	ごみ処理	公園整備	学術振興	都市役所	港の整備	生活道路	少子化	高齢化	高環境保全	物流拠点	水辺環境	都市街地	
		1.321	0.603	0.346	0.269	0.244	0.231	0.218	0.192	0.154	0.141	0.128	0.128		
	二島	72	ごみ処理	学術振興	環境保全	公園整備	港の整備	水辺環境	都市景観	交通体系	物流拠点	生活道路	芸術文化	救急医療	
		1.486	0.611	0.319	0.306	0.292	0.208	0.181	0.167	0.167	0.153	0.111	0.111		
若松区計		150	ごみ処理	学術振興	公園整備	港の整備	環境保全	生活道路	都市役所	水辺環境	少子化	物流拠点	高齢化	交通体系	
			1.400	0.473	0.460	0.267	0.233	0.193	0.187	0.167	0.160	0.153	0.133	0.133	
八幡東区	八幡東:東部	67	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	芸術文化	市街地	生活道路	港の整備	自然保護	交通体系	環境保全	物流拠点	
			1.463	0.418	0.373	0.254	0.239	0.224	0.224	0.209	0.194	0.179	0.164	0.164	
	八幡東:西部	62	ごみ処理	学術振興	公園整備	救急医療	環境保全	交通体系	水辺環境	都市景観	芸術文化	市役所	観光振興	生活道路	
			1.468	0.339	0.323	0.274	0.258	0.258	0.242	0.210	0.194	0.194	0.177	0.177	
	八幡東区計		129	ごみ処理	公園整備	水辺環境	学術振興	都市景観	芸術文化	交通体系	環境保全	生活道路	市街地	救急医療	自然保護
				1.465	0.372	0.310	0.240	0.233	0.217	0.217	0.209	0.202	0.194	0.178	0.140
八幡西区	黒崎	123	ごみ処理	公園整備	環境保全	学術振興	都市役所	水辺環境	自然保護	交通体系	物流拠点	救急医療	都市景観	高齢化	
			1.634	0.683	0.350	0.301	0.260	0.228	0.179	0.171	0.171	0.171	0.154	0.154	
	折尾	137	ごみ処理	学術振興	公園整備	環境保全	市役所	交通体系	港の整備	芸術文化	保健医療	物流拠点	生涯学習	水辺環境	
			1.314	0.518	0.511	0.241	0.219	0.212	0.204	0.197	0.139	0.124	0.117	0.109	
	上津役	107	ごみ処理	公園整備	市役所	交通体系	学術振興	生活道路	水辺環境	港の整備	物流拠点	環境保全	地域活動	高齢化	
			1.598	0.794	0.336	0.262	0.196	0.187	0.131	0.121	0.121	0.112	0.112	0.103	
	香月	75	ごみ処理	環境保全	公園整備	都市役所	交通体系	高齢化	少子化	学術振興	情報	水辺環境	保健医療	生活道路	
			1.787	0.453	0.400	0.307	0.213	0.200	0.187	0.173	0.173	0.160	0.147	0.147	
八幡西区計		442	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	都市役所	交通体系	水辺環境	港の整備	生活道路	物流拠点	高齢化	都市景観	
			1.552	0.609	0.321	0.276	0.274	0.213	0.156	0.136	0.136	0.124	0.122	0.111	
戸畑区	戸畑	111	ごみ処理	公園整備	都市景観	市役所	港の整備	学術振興	地域活動	環境保全	水辺環境	自然保護	物流拠点	交通体系	
			1.423	0.568	0.387	0.261	0.252	0.234	0.207	0.198	0.189	0.180	0.171	0.144	
	戸畑区計		111	ごみ処理	公園整備	都市景観	市役所	港の整備	学術振興	地域活動	環境保全	水辺環境	自然保護	物流拠点	交通体系
			1.423	0.568	0.387	0.261	0.252	0.234	0.207	0.198	0.189	0.180	0.171	0.144	

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

2 行政施策への要望

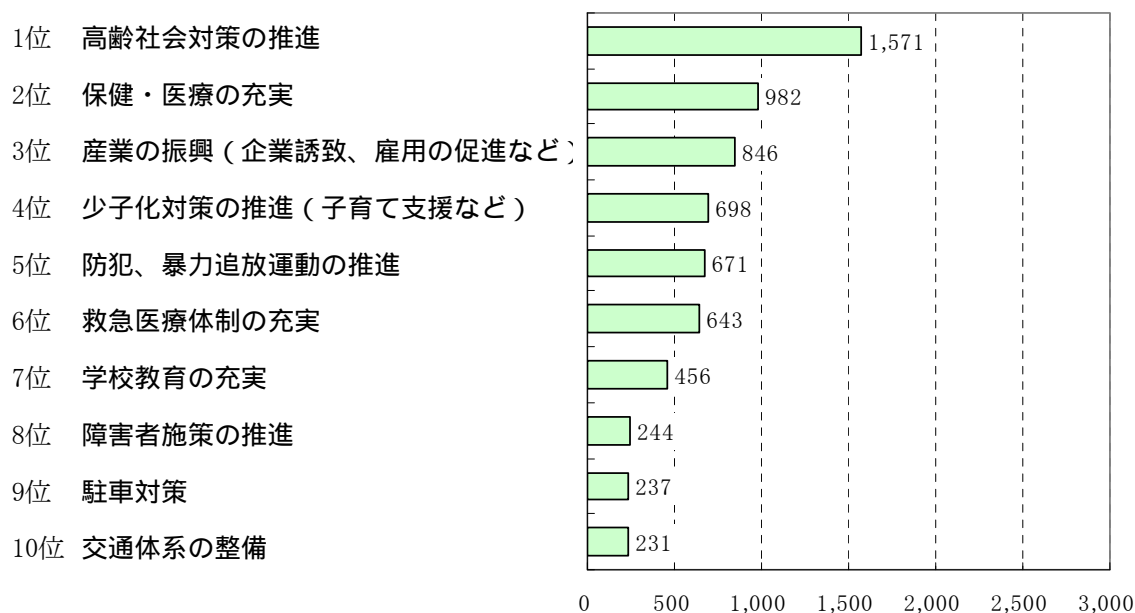
現在、北九州市が行っている施策や事業 36 項目のなかから、「今後、もっと力を入れてほしい」ものを 1 位から 3 位まで回答を求めた。その結果を上位順に示したものが(表 2 - 1)、上位 10 項目を棒グラフで表したものが(図 2 - 1)である。

(表 2 - 1) 「今後、もっと力を入れてほしい」もの

順位	調査項目	スコア (得点数)
1	高齢社会対策の推進	1,571
2	保健・医療の充実	982
3	産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)	846
4	少子化対策の推進(子育て支援など)	698
5	防犯、暴力追放運動の推進	671
6	救急医療体制の充実	643
7	学校教育の充実	456
8	障害者施策の推進	244
9	駐車対策	237
10	交通体系の整備	231
11	大気・騒音・水質などの環境保全	224
12	市役所の窓口サービスの向上	223
13	青少年の健全育成の推進	185
13	身近な生活道路の整備	185
15	市街地の整備・再開発	173
16	自然環境の保全と整備	157
17	住宅供給の促進・快適な住環境の整備	154
18	公園の整備など、緑のまちづくりの推進	142
19	ごみの適正処理とリサイクル	135
20	交通安全の確保	123
21	防災体制の整備	116
22	芸術・文化活動の振興	103
23	自立した消費者の育成	91
24	観光・コンベンションの振興	88
25	地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	79
26	駐輪対策	78
27	都市景観の整備	74
28	生涯学習の推進	53
29	情報化の推進	52
30	生涯スポーツの振興	49
31	水辺環境の整備	44
32	交通・物流拠点(空港・響灘大水深港湾など)の整備	40
33	人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など)	39
34	国際交流の推進	26
35	学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)	24
36	港やウォーターフロントの整備	7

注) スコアは、1 位 3 点、2 位 2 点、3 位 1 点を合計したもの

(図2 - 1) 市政要望ベスト10



(1) 調査結果の概要

結果をみると、「今後、もっと力を入れてほしい」とする行政への要望は、成熟社会を鏡に映し出すように、長期にわたり「高齢社会対策の推進」(1,571)が今回の調査でも1位となった。この項目は15年連続して要望のトップとなっている。

次いで2位は、過去4年連続して「保健・医療の充実」が入り、スコアは982と昨年度(1,033)から僅かに後退した。なお、この事業は平成13年度以降9年間連続して2位か3位に登場しており、前出1位の「高齢社会対策の推進」とともに市民要望の強さがトップクラスに定着している。

3位には「産業の振興」(スコア846)が前年度の5位から浮上したのが注目される。長引くわが国経済の景気低迷を反映し、この項目は徐々に要望順位を上げているのが特徴的である。

4位の「少子化対策の推進」は、3年連続で同順位にランクされている。スコアは698と、昨年度の741からやや減少に転じている。

5位の「防犯、暴力追放運動の推進」は、前回の3位から2つ順位を下げている。経年的にはこの項目も常に上位に顔を並べており、長期の推移を辿ると、平成11年度から11年連続で5位以内に挙げられている。なお今回のスコアは671で、前出4位の「少子化対策の推進」とほぼ並ぶ得点となっている。また、6位には「救急医療体制の充実」(スコア643)が前年度(7位)から順位をひとつ上げた。さらに7位には「学校教育の充実」が入ったが、この項目は、平成18年度の4位から3年連続で順位がひとつずつ低下している。しかしベスト10内であり依然として市民の要望は高い。

このほか、8位には「障害者施策の推進」(スコア244)が登場、今回の調査では前年から2つ順位を上げている。さらに9位には「駐車対策」(スコア0.237)、10位には「交通体系の整備」(スコア0.231)がほぼ並んでランクインしている。

以上、今年度は、これら10項目により市政要望のベスト10が形成されている。

(2) 市政要望の推移

ここでは、主に上位 10 位までの市政要望の経年変化の様子をみる。また順位の指標とは別に、項目ごとの評価の水準（高低）を比較可能にするため、総合得点を回答者数で除した平均スコアも分析に加えた。以下、過去 3 年間を中心に変化をみると次のような特徴が指摘できる。（表 2 - 2）参照

市政要望 1 位の「高齢社会対策の推進」は、15 年間連続して 1 位に登場しており、変わる事のない市民の関心の高さと、同時に期待の強さがうかがえる。平均スコアは、今年度は 0.971 となり昨年度の 0.952 から僅かに上昇、19 年度の 1.000 水準は下回るものの、他の項目と比べ際立つ要望の強さである。

次いで「保健・医療の充実」は、平成 18 年度から 4 年連続して 2 位であり、この項目の、要望での上位定着が今年も浮き彫りとなった。なお、国民的関心事でもある医療費問題などが要望の高さの背景にあることは確かである。平均スコアでは、今回は 0.607 と、昨年度の 0.650、一昨年度の 0.661 から徐々に低下している。

3 位の「産業の振興」は、ここ数年間の推移をみると、平成 18 年度調査の 11 位から 19 年度が 7 位、昨年度が 5 位と順位が上昇傾向にあることが指摘される。平均スコアも 0.523 と、19 年度の 0.237、昨年度の 0.362 から着実に得点を伸ばしている。

4 位の「少子化対策の推進」は、平成 17 年度の 2 位を頂点とし、18 年度が 3 位、19 年度で 4 位となり、以降 3 年間はこの順位に据え置きとなっている。なお、平均スコアでも、今回（0.431）は前年度（0.466）とほぼ並んでいる。

5 位には「防犯、暴力追放運動の推進」が前年度から 2 ランク下げて登場した。この項目は、平成 15 年に要望が 2 位（16 年度も 2 位）に浮上したものの、平成 17 年度は 4 位、平成 18 年度で 5 位と漸次順位が下がる傾向にあった。これに対し、一昨年度と昨年度は再び 3 位に上がったが、今年度は順位が後退する結果となっている。平均スコアでも 0.415 と昨年度の 0.517 から低減した。

6 位の「救急医療体制の充実」は、昨年度の 7 位からひとつ順位が上昇している。この施策・事業は調査項目に設定された平成 3 年以降、18 年間にわたって切れ目なく要望ベスト 10 に入っている。

7 位の「学校教育の充実」は、平成 18 年度の 4 位から徐々にランクが下がり要望順位が低くなってきた項目である。平均スコアでも、過去 3 年間では、19 年度の 0.354、昨年度の 0.340、今年度が 0.282 と僅かではあるが下降を示している。

なお、この項目はその施策の性格上、一朝一夕に成果が表れるものではないが、今後もこの意識調査の結果に傾注していきたい。

8 位には「障害者施策の推進」が入った。この項目の過去 3 年間の経年変化をみると、19 年度は 12 位、昨年度が 10 位であり順位が上昇している。長期スパンでは平成 13 年度以降では、15 位から 13 位までのランクが 5 年間続きほぼ安定していたが、平成 18 年度は一躍 8 位と要望が高まったことが記憶に残る。平均スコアでは、19 年度が 0.152、昨年度は 0.148、今年度も 0.151 となり近年大きな変化はない。

昨年度 11 位だった、「駐車対策」が 9 位に登場した。大都市の共通課題である交通渋滞と駐車対策。それを裏付ける市民の要望の高さは、平成 3 年度から 12 年度までの 10 年間は要望 2 位の常連であり、唯一平成 6 年度のみ 3 位にダウンしていた。時系列で見れば、この項目は市民要望が着実に沈静化してきつつある事業である。なお、平均スコアでは、今回は 0.146 と昨年度の 0.136 からややポイントを上げた。

最後に 10 位の「交通体系の整備」は、19 年度と前年度がともに 13 位であったが、今回は 13 年ぶり（平成 8 年度で要望 8 位）にベスト 10 に入っている。市政評価でも 13 位から 9 位と上昇なったこの項目の、今後の調査結果が注目される。

(表2-2) 市政要望の経年変化

(要望) 「今後、もっと力を入れてほしい」

[(順位)と平均スコア]

調査項目		平成19年度	平成20年度	平成21年度
環境・景観	1 ごみの適正処理とリサイクル	(19) .089	(15) .118	(19) .083
	2 大気・騒音・水質などの環境保全	(8) .222	(8) .163	(11) .138
	3 自然環境の保全と整備	(18) .100	(16) .109	(16) .097
	4 水辺環境の整備	(30) .029	(35) .013	(31) .027
	5 港やウォーターフロントの整備	(36) .015	(36) .011	(36) .004
	6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進	(16) .108	(18) .086	(18) .088
	7 都市景観の整備	(24) .056	(26) .040	(27) .046
少子・高齢社会	8 高齢社会対策の推進	(1) 1.008	(1) .952	(1) .971
	9 少子化対策の推進(子育て支援など)	(4) .355	(4) .466	(4) .431
	10 障害者施策の推進	(12) .152	(10) .148	(8) .151
	11 保健・医療の充実	(2) .661	(2) .650	(2) .607
教育・文化	12 学校教育の充実	(5) .354	(6) .340	(7) .282
	13 生涯学習の推進	(31) .028	(25) .042	(28) .033
	14 青少年の健全育成の推進	(11) .191	(12) .128	(13) .114
	15 芸術・文化活動の振興	(23) .065	(22) .055	(22) .064
	16 生涯スポーツの振興	(28) .033	(27) .039	(30) .030
産業・学術	17 学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)	(32) .025	(30) .028	(35) .015
	18 情報化の推進	(33) .022	(32) .023	(29) .032
	19 産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)	(7) .237	(5) .362	(3) .523
交流・物流	20 交通体系の整備	(13) .122	(13) .120	(10) .143
	21 交通・物流拠点(空港・響灘大水深港湾など)の整備	(29) .030	(33) .023	(32) .025
	22 市街地の整備・再開発	(17) .106	(17) .104	(15) .107
	23 国際交流の推進	(35) .016	(31) .025	(34) .016
	24 観光・コンベンションの振興	(27) .037	(28) .037	(24) .054
地域・生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	(22) .070	(23) .053	(25) .049
	26 市役所の窓口サービスの向上	(9) .210	(9) .161	(12) .138
	27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など)	(34) .019	(34) .022	(33) .024
	28 防災体制の整備	(21) .076	(21) .075	(21) .072
	29 救急医療体制の充実	(6) .312	(7) .339	(6) .397
	30 交通安全の確保	(20) .080	(19) .081	(20) .076
	31 駐輪対策	(25) .049	(24) .042	(26) .048
	32 駐車対策	(10) .193	(11) .136	(9) .146
	33 防犯、暴力追放運動の推進	(3) .398	(3) .517	(5) .415
	34 自立した消費者の育成	(26) .044	(29) .034	(23) .056
	35 身近な生活道路の整備	(15) .113	(14) .119	(13) .114
	36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備	(14) .114	(20) .076	(17) .095

注) 平均スコア: 1位3点、2位2点、3位1点を合計し、回答者数で割ったもの

(表2-2) その2 市政要望の推移(上位10位)

()内は得点数で、1位3点、2位2点、3位1点として計算

順位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
1位	高齢社会対策の推進(1,461)	高齢社会対策の推進(1,761)	高齢社会対策の推進(1,513)	高齢社会対策の推進(1,571)
2位	保健・医療の充実(921)	保健・医療の充実(1,155)	保健・医療の充実(1,033)	保健・医療の充実(982)
3位	少子化対策の推進(626)	防犯、暴力追放運動の推進(695)	防犯、暴力追放運動の推進(822)	産業の振興(846)
4位	学校教育の充実(601)	少子化対策の推進(620)	少子化対策の推進(741)	少子化対策の推進(698)
5位	防犯、暴力追放運動の推進(567)	学校教育の充実(618)	産業の振興(576)	防犯、暴力追放運動の推進(671)
6位	青少年の健全育成の推進(322)	救急医療体制の充実(545)	学校教育の充実(540)	救急医療体制の充実(643)
7位	救急医療体制の充実(321)	産業の振興(414)	救急医療体制の充実(539)	学校教育の充実(456)
8位	障害者施策の推進(272)	大気・騒音・水質などの環境保全(388)	大気・騒音・水質などの環境保全(259)	障害者施策の推進(244)
9位	大気・騒音・水質などの環境保全(257)	市役所の窓口サービスの向上(367)	市役所の窓口サービスの向上(256)	駐車対策(237)
10位	駐車対策(231)	駐車対策(337)	障害者施策の推進(235)	交通体系の整備(231)
	11 産業の振興位(225)	11 青少年の健全育成の推進(334)	11 駐車対策(216)位	11 大気・騒音・水質などの環境保全(224)位
	12 市役所の窓口サービスの向上(224)位	12 障害者施策の推進(266)位	12 青少年の健全育成の推進(334)位	12 市役所の窓口サービスの向上(223)位
	13 身近な生活道路の整備(187)位	13 交通体系の整備(213)位	13 交通体系の整備(190)位	13 青少年の健全育成の推進(185)位
	14 緑のまちづくりの推進(161)位	14 住宅供給の促進(199)位	14 身近な生活道路の整備(189)位	13 身近な生活道路の整備(185)位
	15 交通体系の整備(158)位	15 身近な生活道路の整備(198)位	15 ごみの適正処理とリサイクル(187)位	15 市街地の整備・再開発(173)位

※ H20年度17位

(3) 属性別にみた特徴

今年度調査における市民要望の回答結果を対象者の属性別にみていくと、以下のような特徴を指摘することができる。(表2 - 3) 参照

性別

総合1位の「高齢社会対策の推進」は、性別で見ると前年度と同様、男女ともに1位となっている。平均スコア(総合0.971)は、女性(1.025)が男性(0.909)を上回っており、この施策・事業に対する市民要望は今回も女性の方が高くなった。

総合2位となった「保健・医療の充実」をみると、ここでも女性が2位に対し、男性は3位となり女性の要望が強い。平均スコア(総合0.607)でも、女性の0.645が男性の0.549を上回る結果が出ている。

総合3位の「産業の振興」をみると、ここでは逆に男性の要望が強く、男性が2位、女性は3位となっている。平均スコア(総合0.523)も男女間で差が生まれており、男性の0.564が女性の0.493を上回っており、男性の要望がより強いという結果が例年通りの傾向として浮き彫りになっている。

総合4位の「少子化対策の推進」は、男性が6位、女性は4位となった。平均スコア(総合0.431)は、男性の0.366に対し女性が0.471で、女性が男性をかなり上回った。

総合5位の「防犯・暴力追放運動の推進」は、性別で見ると、男性が4位、これに対し女性は6位へと後退している。平均スコア(総合0.415)をみると、男性が0.522、女性が0.342で男性の要望がより強いという結果が出ている。

総合6位の「救急医療体制の充実」は、性別で見ると、男女ともに5位となり同順位を保った。平均スコア(総合0.397)をみると、この事業の性格もありほとんど性別による差異はみられていない。ちなみに、男性が0.405、女性は0.396と得点でもほぼ並んでいる。

総合7位の「学校教育の充実」をみると、ここでも男女間に差は生まれず、ともに7位と同順位にランクインした。平均スコア(総合0.282)をみると、結果は女性がやや高く0.319で、一方、男性は0.233の得点であった。

このほか、総合12位の「市役所の窓口サービスの向上」は、女性の8位に対し男性が13位となり、女性の要望の強さが目立つ。一方、総合15位の「市街地の整備・再開発」では、男性は12位だが女性は15位であった。このように、例年と同様の結果であるが、詳細にみれば今回も男女間に順位差が生まれており、その傾向は総合11位以下で一層強まっていることを指摘しておく。

年齢別

次に、年齢別に今回調査の結果をみることにしよう。

まず総合1位の「高齢社会対策の推進」をみると、20歳代(3位)、30歳代(7位)を除けば、すべての年齢層で1位に登場し、40歳代以上の中高年齢層以上ではこの施策・事業に対する強い要望が顕著である。平均スコア(総合0.971)をみると、20歳代が0.508、最も低い30歳代が0.351と、これらの若い世代でスコアが相対的にかなり低いのが、逆に60歳代の1.376をトップに、70歳以上の1.165、50歳代の1.100など、50歳以上の中高年齢層で1.000を超える高水準を示している。

4年連続で総合2位となった「保健・医療の充実」は、最も若い20歳代(5位)と50歳代(3位)を除けば、すべての年齢層で2位となり、概ね世代間で際立った差異は存在しないようである。この項目も、引き続き全市民的な意向として要望の強さが確認できる。平均スコア(総合0.607)では、前年と同じく40歳代の0.749が最も高く、70歳以上(0.664)、50歳代(0.589)などが比較的高い要望の得点となって並んでいる。

総合3位の「産業の振興」は要望が近年高まりつつあるが、年齢別では50歳代が2位にランクされ、これに続いて40歳代が3位(同じく60歳代、70歳以上も3位)であるが、若い20歳代、30歳代は、それぞれ4位、5位だった。なお、これは前年と同様の傾向となっている。平均スコア(総合0.523)をみても、20歳代(0.500)・30歳代(0.401)と比べ、50歳代(0.632)や40歳代(0.626)の得点の高さが目立つ。

上位に定着しつつある総合4位「少子化対策の推進」を年齢別にみると、20歳代と30歳代では前年と同様、今回もトップに登場しているのが目を引く。乳幼児ないし児童・学生を抱え、子育て最前線にあるこの世代の気持ちの表れとも受け取れる。これに対し、中高年の40歳代は7位、50歳代で5位、60歳代および70歳以上がともに6位となり、年齢層の変化によって順位に変動が生まれた。平均スコア(総合0.431)でも、30歳代の0.869、20歳代が0.712なのに対し、70歳以上では0.212、60歳代は0.334、50歳代でも0.385と、世代間による得点差が著しい。

総合5位の「防犯、暴力追放運動の推進」を年齢別にみると、若者である20歳代で2位にランクインしたのが注目される。以下、順にみると、30歳代が3位、40歳代と50歳代でともに4位、60歳代および70歳以上ではともに5位となっている。

今回の結果では、この項目に対する要望は回答者の年齢が増すごとに順位が後退している。平均スコア(総合0.415)では、やはり20歳代の0.568の高さが目立つ。これに40歳代の0.529、30歳代の0.455、50歳代の0.441などが続いている。スコアは大きく低下するが、60歳代(0.351)と70歳以上(0.311)がほぼ並んで登場している。

このほか特徴を指摘すると、総合6位の「救急医療体制の充実」が60歳代と70歳以上でともに4位にあげており要望が強いこと、また、総合10位の「交通体系の整備」が70歳以上で7位となり年齢層では最も順位が高いこと、さらに、総合9位の「市役所の窓口サービスの向上」が20歳代で18位と極めて要望が低いことも特徴であった。

居住年数別

総合1位の「高齢社会対策の推進」は、居住歴が5年を超える層となる10年未満から30年以上ではすべて要望1位であるが、新しい市民ともいえる居住年数1年未満から5年未満までの層では、それぞれ順に5位、4位、3位、2位と順次高まりをみせている。平均スコア(総合0.971)では、みごとに居住歴の長さと正比例しており、得点が最も低いのが1年未満(0.463)で最も得点が高い30年以上(1.162)となっており、大きな差が生まれている。このことは、前述のように年齢別にみた傾向と居住年数別との特徴が結果として重なることを意味している。

総合2位の「保健・医療の充実」も、居住年数10年未満から30年以上ではすべて2位となっており、このことは前年度も同様の結果であった。また、居住歴の短い層では、居住歴1年未満のみが2位である。さらに2年未満と5年未満が3位、居住歴3年未満が5位となった。このように、ここではすべての居住歴層で2位から5位に並び大きなバラツキは生じていない。今回も全市民的な要望の強さを示す結果となった。なお、平均スコア(総合0.607)では、新しい市民となった居住年数1年未満(0.704)が最も高いのが目を引く。これに次いで5年未満(0.629)が続いたことも特徴的である。

総合3位の「産業の振興」は徐々に要望が高まっているが、居住年数別にみると、ここでも居住年数10年未満から30年以上ですべて3位となり順位が一致した。

2位としているのは居住年数2年未満と3年未満であり、最も居住歴が短い1年未満は4位と一歩後退しただけだった。平均スコア(総合0.523)でも、得点に大きな差は生じておらず、居住歴の長短と市政要望の強さに関連している様子はみられないようだ。この点の指摘は前年度も同様である。

上位に定着した総合4位の「少子化対策の推進」では、前年度と同じく各居住歴層の順位は1位から6位の間に広がる。注目したいのは1年未満から5年未満までの層ですべて1位に登場したことであり、これも前年度と同じ結果である。これに対して、10年未満が5位、20年未満、30年未満、30年以上がそれぞれ6位となって並んだ。平均スコア(総合0.431)でも、高いほうから順に5年未満(0.921)、2年未満(0.909)、1年未満(0.852)が続き、これに3年未満(0.759)を含んでそれぞれトップを占めた。他方、年齢層も上がると思われる居住歴20年未満(0.351)や30年未満(0.277)、同30年以上(0.354)では平均スコアが大きく後退した。

総合5位の「防犯、暴力追放運動の推進」は2ランク下げたが、居住歴1年未満で唯一3位となり要望順位が最も高い。ただし、これを除けばすべての層で4位から5位にランクされており、その意味では、概ね市民的な合意形成がみられる施策・事業ともいえる。なお、平均スコア(総合0.415)では、居住歴1年未満が0.611となり、新市民にとってかなり要望の水準が高いものとなっている。

総合6位の「救急医療体制の充実」は、要望の順位は4位から7位の間にさまざまであり、この項目もさほど居住年数による影響を受けていない結果となった。平均スコア(総合0.397)をみても、居住歴1年未満の0.278、10年未満の0.293、20年未満の0.330の低さがやや目立つものの、他の居住歴においては大きな得点差はない。

このほか、総合7位の「学校教育の充実」は、居住歴20年未満で5位であった。一方、若い世代が多いと思われる1年未満では10位である。平均スコア(総合0.282)をみても、20年未満(0.401)が最も高くなった。

職業別

ここでは、標本数が少ない農・林・漁業（10 サンプル）を除いて職業別にみるとする

まず総合1位の「高齢社会対策の推進」を職業別にみると、公務員・教員（3位）と学生（2位）、その他（2位）を除くと、他の職業ではすべて1位にランクされている。結果、今年度も例年と同じく大きな差はみられない。平均スコア（総合0.971）では、無職の1.179がトップであり、続いて主婦・主夫（専業）が1.134で、主婦・主夫（パート）の1.039などが上位に顔を並べている。これに対し、学生（0.520）や公務員・教員（0.596）の得点は相対的に低い水準となっている。

総合2位の「保健・医療の充実」は、学生（8位）と公務員・教員（6位）で相対的に順位が下がるが、その他の6つの職業（「その他」を除く）でみれば、すべて2位から4位の間に布置されており、引き続き市民の関心が高い事業である。なお、19年度に1位にランクされ昨年も同位としていた学生は、今回調査では順位が大きく後退したことが興味深い。平均スコア（総合0.607）をみると、主婦・主夫（パートなど）が0.746と最も高く、これに主婦・主夫（専業）の0.638が続いている。

なお、いわゆる主婦・主夫層でこの項目への要望が強いのは経年的な傾向である。

総合3位の「産業の振興」は、今回、学生が昨年に続き1位にあげたのが注目される。次いで自営業が2位としているが、この職業層での要望が強いのは経年的な特徴となっている。このほか、職業別の順位は3位から5位までに収まっており大きなバラツキはない。なお、平均スコア（0.523）では、自営業（0.853）の高さに対して、主婦・主夫（専業）（0.435）、無職（0.461）などは相対的に低調であった。

総合4位の「少子化対策の推進」は3年連続で4位となり定着感があるが、職業別では、順位に大きな差（2位から9位）がみられる。最も高いのは公務員・教員（2位）で、主婦・主夫（専業）（3位）の高さも目立つ。一方、学生（9位）と無職および自営業（ともに6位）で相対的にランクが低くなっている。平均スコア（総合0.431）は、前年度と同じく公務員・教員の0.712が際立って高い。経年的にもこの傾向は概ね定着したようだ。このほか、得点はかなり低下するものの、主婦・主夫（専業）（0.492）や主婦・主夫（パートなど）（0.487）などの「主婦・主夫」層で要望の強さが表れる結果となった。

総合5位の「防犯、暴力追放運動の推進」を職業別にみると、順位は3位から6位までに収まっており、職業にかかわらず市民共有の課題である。結果は、会社員が2位と最も高く、次いで学生が3位である。一方、主婦・主夫（専業）や主婦・主夫（パートなど）などで順位（ともに6位）が低くなっている。

このほか、総合7位の「学校教育の充実」も職業による要望の高低差が明白である。例えば、公務員・教員は1位にランク。また、自由業の2位と学生の4位までこれら要望の強さが目立っている。平均スコア（総合0.282）も、公務員・教員の0.962を筆頭に、最も底にあたる無職の0.184にくらべ得点の乖離が激しい。

とくに公務員・教員は、昨年度の0.755、19年度の0.806をさらに上回る水準となっており、ますます教育現場からの要請が高まるものとなっている。

(表2-3) 属性別にみた市政要望ベスト12 【1/2】

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。													
		今後、もっと力を入れてほしい													
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位		
全体	1,618	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	障害者	駐車対策	交通体系	環境保全	市役所		
性別	男性	661	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化教育	学校教育	駐車対策	障害者	交通体系	環境保全	市街地	
	女性	944	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	救急医療	暴力追放	学校教育	市役所	障害者	環境保全	交通体系	駐車対策	
	無回答	13	少子化	保健医療	産業振興	公園整備	都市景観	芸術文化	駐輪対策	暴力追放	環境保全	高齢化	健全育成	交通体系	
年齢別	20歳代	132	少子化	暴力追放	高齢化	産業振興	保健医療	救急医療	学校教育	健全育成	交通安全	障害者	市街地	駐車対策	
	30歳代	222	少子化	保健医療	産業振興	学校教育	救急医療	高齢化	市役所	駐車対策	交通体系	障害者	生活道路		
	40歳代	227	高齢化	保健医療	産業振興	暴力追放	学校教育	救急医療	少子化	交通体系	市役所	環境保全	障害者	公園整備	
	50歳代	299	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	少子化	救急医療	学校教育	障害者	市役所	交通体系	駐車対策	ごみ処理	
	60歳代	362	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	学校教育	環境保全	健全育成	障害者	駐車対策	生活道路	
	70歳以上	363	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	交通体系	学校教育	環境保全	駐車対策	障害者	生活道路	
	無回答	13	少子化	保健医療	産業振興	公園整備	都市景観	障害者	芸術文化	駐輪対策	暴力追放	環境保全	高齢化	健全育成	交通体系
居住年数別	1年未満	54	少子化	保健医療	暴力追放	産業振興	高齢化	救急医療	障害者	駐車対策	住宅対策	学校教育	健全育成	市役所	
	2年未満	44	少子化	産業振興	保健医療	高齢化	暴力追放	学校教育	救急医療	交通体系	環境保全	障害者	健全育成	消費者	
	3年未満	58	少子化	産業振興	高齢化	暴力追放	保健医療	救急医療	学校教育	環境保全	市役所	生活道路	住宅	ごみ処理	
	5年未満	89	少子化	高齢化	保健医療	救急医療	暴力追放	学校教育	産業振興	交通安全	芸術文化	交通体系	健全育成	駐車対策	
	10年未満	164	高齢化	保健医療	産業振興	暴力追放	少子化	学校教育	救急医療	障害者	環境保全	市役所	駐車対策	交通体系	
	20年未満	282	高齢化	保健医療	産業振興	暴力追放	学校教育	少子化	救急医療	交通体系	駐車対策	自然保護	市街地	住宅	駐車対策
	30年未満	321	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	学校教育	障害者	環境保全	交通体系	市街地	市役所	
	30年以上	593	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	学校教育	市役所	駐車対策	障害者	交通体系	健全育成	
無回答	13	少子化	保健医療	産業振興	公園整備	都市景観	障害者	芸術文化	駐輪対策	暴力追放	環境保全	高齢化	健全育成	交通体系	

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(表2-3) 属性別にみた市政要望ベスト12 【2/2】

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。													
		今後、もっと力を入れてほしい													
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位		
職別	自営業	109	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化	学校教育	市街地	交通体系	環境保全	自然保護	交通安全	
	自由業	19	高齢化	学校教育	保健医療	暴力追放	少子化	健全育成	公園整備	芸術文化	自然保護	救急医療	交通安全	障害者	
	会社員	376	高齢化	暴力追放	産業振興	保健医療	少子化	救急医療	学校教育	交通体系	市役所	駐車対策	生活道路	市街地	
	公務員・教員	52	学校	少子化	高年齢化	暴力追放	産業振興	保健医療	芸術文化	救急医療	公園整備	健全育成	市街地	交通安全	
	農・林・漁業	10	救急医療	少子化	高年齢化	保健医療	環境保全	産業振興	健全育成	交通体系	駐車対策	暴力追放	自然保護	学校教育	
	主婦・主夫(パートなど)	228	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	救急医療	暴力追放	学校教育	市役所	健全育成	駐車対策	環境保全	交通安全	
	主婦・主夫(専業)	329	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	救急医療	暴力追放	学校教育	障害者	健全育成	駐車対策	交通体系	生活道路	環境保全
	学生	25	産業振興	高年齢化	暴力追放	学校教育	健全育成	救急医療	生活道路	保健医療	少子化	環境保全	市街地	駐車対策	
	無職	358	高齢化	保健医療	産業振興	暴力追放	救急医療	少子化	障害者	環境保全	学校	駐車対策	市役所	防災体制	
	その他	89	保健医療	高年齢化	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	市役所	障害者	市	駐車対策	交通体系	学校教育	ごみ処理
	無回答	23	保健医療	少子化	産業振興	交通体系	公園整備	高年齢化	暴力追放	生涯学習	健全育成	芸術文化	観光振興	都市景観	

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(4) 地区別にみた特徴(表2-4)参照

行政区別にみた特徴

総合1位の「高齢社会対策の推進」は、若松区(2位)を除けば6区すべてで1位であり、概ね地域に偏らず要望が高い施策・事業である。平均スコア(総合0.971)をみると、今年度も前年と同様に門司区の1.148が最も高く、これに戸畑区の1.144が僅差で続き、この順番は前年と同じである。以下、小倉北区(1.007)、八幡東区(0.977)、八幡西区(0.966)、小倉南区(0.883)、若松区(0.813)の順であった。

総合2位の「保健・医療の充実」は4年連続で2位であるが、これを行政区別にみると、唯一若松区が1位で、この区の要望順位の高さが目立つ。ただし、小倉北区(3位)、戸畑区(3位)を除けば他の4区はすべて2位であり、この事業への要望は依然として全市的に高い。ただ平均スコア(総合0.607)では、若松区が0.813となっており、とくに得点の高さが目立つ結果となった。これは今回の特徴である。これに対し、門司区と小倉南区のスコアはともに0.529となり、前出、若松区の高さに比べ低減している。

要望が高まる総合3位の「産業の振興」は、大きな製造業が拠点を構える戸畑区で2位となり、また小倉北区も2位としているのが注目される。ただし、他の5つの区ではすべて3位か4位に登場し、順位に大きなバラツキは生まれていない。また、平均スコア（総合0.523）でみると、戸畑区の0.757が若干突出しており得点の高さが目立つ。次いで小倉北区の0.570がこれに続き、産業集積がみられる八幡西区の0.532も比較的スコアが高い結果となった。

なお、最も低いのは門司区（0.450）であり、トップの戸畑区と比べポイントの差が目立つ。

総合4位の「少子化対策の推進」をみると、ここでは小倉南区と八幡東区がそれぞれ2位。一方、若松区が6位となり要望順位については、若干区域による違いが生まれている。平均スコア（総合0.431）は、八幡東区の0.512が最も高く、これに小倉南区の0.471が続いた。なお、小倉南区は19年度、昨年度と過去2年連続で最も高い得点をあげていたが、今回は7区のなかで2番目へと後退している。以下、順に戸畑区（0.441）、八幡西区（0.421）、門司区（0.413）、若松区（0.407）、最後に小倉北区が0.386になっている。

総合5位の「防犯、暴力追放運動の推進」は、今回要望順位を2つ下げた項目である。これを行政区別にみると、やはり都心の市街地を抱える小倉北区が4位と最も順位が高い。しかしながら、若松区（7位）を除く他の5区ではいずれも5位か6位に入っており要望順位には大きな地域差は生まれていない。

平均スコア（総合0.415）では、やはり小倉北区が0.540と最も高いが、それでも昨年度の0.631からポイントを下げている。これに続くのは隣の小倉南区（0.465）であった。なお、住宅団地や学術研究都市を擁する若松区のスコアの低さ（今回0.253、前年0.338、一昨年0.256）は例年と同様の結果であることを付け加えたい。

総合6位の「救急医療体制の充実」は、唯一若松区が3位にあげており順位の高さが目立つ。次いで八幡西区が4位、戸畑区が5位としているが、他の区ではすべて6位に顔を並べている。平均スコア（総合0.397）でも、若松区の0.640がトップで、これに八幡西区（0.448）、戸畑区・小倉南区（ともに0.351）が続く。一方、低いのは八幡東区の0.326で、ほぼ並んで門司区の0.333、小倉北区の0.335が入り、これら3つの区では平均スコアが低く、トップの若松区とは大きな開きがある。この施策・事業への要望は、地域別に西高・東低の姿が浮かんでくる。

総合7位の「学校教育の充実」は、若松区が5位となるが、逆に戸畑区は前年の5位から11位と大きく後退したのが目を引く。ただし、他の5区ではすべてが7位に登場しており、そのことが総合6位ランクに寄与したようだ。平均スコア（総合0.282）でも若松区の0.433がトップで、これに小倉北区（0.316）が続く結果であった。

18 地区別にみた特徴

一般的に言えば、施策や事業に対する市民の要望は、年齢や職業といった個人属性の違いによる相違のほか、ごく身近な生活圏の地理・環境など、日常生活に根ざした地域の事情が反映される。よって以下では、より身近で実情に即した市民の要望を確認するため、18 地区に細分した地区別の特徴をみていく。

総合 1 位の「高齢社会対策の推進」は、若松の 2 地区を除く 16 地区すべてにおいて 1 位となり、ほぼ順位に地域差はみられない。平均スコア（総合 0.971）では、門司区の門司港地区（1.320）が最も高く、同じ区の門司（東部）地区（1.189）、戸畑地区（1.144）、小倉北区の小倉（東部）地区（1.120）が続いている。逆に、若松区の二島地区（0.694）、若松地区（0.808）、八幡西区の黒崎地区（0.829）、都心である小倉北区の小倉地区（0.850）の順に低くなっている。

総合 2 位の「保健・医療の充実」は、9 地区で 2 位となり、1 位が 2 地区、3 位が 4 地区、4 位で 2 地区、6 位が 1 地区となった。平均スコア（総合 0.607）は、若松区の若松地区が 0.910 で最も高い。これに八幡西区の上津役地区（0.822）、門司区の門司（東部）地区（0.757）、八幡東区の八幡東（西部）地区（0.742）が続く。

総合 3 位の「産業の振興」をみると、前年度の要望順位は 3 位から 8 位まで 6 ランクの開差があったが、今回は 2 位から 6 位まで 5 ランク差に縮小した。平均スコア（総合 0.523）は、やはり戸畑地区の 0.757 の高さが最も目立っており、これに小倉北区の小倉（東部）地区（0.701）、黒崎（0.634）が続く。一方、八幡西区の香月地区（0.347）や小倉南区の徳力地区（0.370）、門司（0.392）がやや低いが、他の地区をみると総合スコアに比べ極端なかい離はみられていない。

総合 4 位の「少子化対策の推進」も、今回は要望順位が 3 位から 8 位と 6 ランク差（前年度 7 ランク差）に縮小。平均スコア（総合 0.431）をみると、八幡東区の八幡東（西部）地区（0.581）がトップであり、この後に都心の小倉地区（0.533）、さらに小倉南区の曾根地区（0.529）がほぼ並んであげられている。

総合 5 位の「防犯、暴力追放運動の推進」は、地区による順位が 2 位から 8 位までの 7 ランク差に広がった。要望順位は、門司区の門司地区と小倉南区の徳力地区がともに 2 位としたのが目立つ。ただ平均スコア（総合 0.415）では地区間に異動がみられる。得点が高いのは、やはり市街地が集積する小倉北区の小倉（東部）地区（0.632）、都心から街が続く小倉南区の城野地区（0.570）などであった。

このほか総合 6 位の「救急医療体制の充実」も、地区による要望の強さに違いがある。順位は 3 位から 8 位までの 6 ランク差となった。総合 7 位の「学校教育の充実」では、何と 4 位から 17 位までの幅が生まれており、今後、注意深く見守りたい。

以上、ここで指摘した 18 地区別の市政要望の詳細については、（表 2 - 4）「地区別に見た市政要望ベスト 12」あるいは巻末資料編をご参照いただきたい。

(表2-4) 地区別にみた市政要望ベスト12 【1/2】

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,618	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	障害者	駐車対策	交通体系	環境保全	市役所	
地区別	門司区	189	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	市役所	生活道路	駐車対策	環境保全	障害者
	小倉北区	272	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	少子化	救急医療	学校教育	駐車対策	障害者	環境保全	健全育成	市役所
	小倉南区	325	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	駐車対策	自然保護	市役所	交通体系	障害者
	若松区	150	保健医療	高齢化	救急医療	産業振興	学校教育	少子化	交通体系	暴力追放	環境保全	障害者	公園整備	ごみ処理
	八幡東区	129	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	障害者	環境保全	交通安全	公園整備	交通体系
	八幡西区	442	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	暴力追放	学校教育	交通体系	市街地	障害者	駐車対策	環境保全
	戸畑区	111	高齢化	産業振興	保健医療	少子化	救急医療	暴力追放	住宅対策	障害者	生活道路	自然保護	学校教育	交通体系
	門司港	50	高齢化	産業振興	少子化	保健医療	駐車対策	暴力追放	学校教育	救急医療	健全育成	観光振興	公園整備	障害者
	門司区	102	高齢化	暴力追放	保健医療	少子化	産業振興	学校教育	市役所	学校救急	環境保全	障害者	住宅対策	生活道路
	門司(東部)	37	高齢化	保健医療	救急医療	生活道路	産業振興	少子化	交通体系	暴力追放	交通安全	水辺環境	公園整備	公園整備
門司区計	189	1.148	0.529	0.450	0.413	0.397	0.333	0.243	0.233	0.169	0.164	0.159	0.138	
小倉北区	小倉	60	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	駐車対策	健全育成	環境保全	ごみ処理	生活道路
	小倉(東部)	117	高齢化	産業振興	暴力追放	保健医療	少子化	学校教育	救急医療	市役所	市街地	駐車対策	環境保全	生活道路
	小倉(西部)	95	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	障害者	学校教育	少子化	健全育成	市役所	芸術文化	駐車対策
	小倉北区計	272	1.007	0.570	0.559	0.540	0.386	0.335	0.316	0.176	0.165	0.143	0.143	0.132
	城野	79	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	少子化	駐車対策	自然保護	市役所	生活道路	健全育成	交通安全
小倉南区	曾根	138	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	駐車対策	自然保護	障害者	市役所	交通体系
	徳力	108	高齢化	暴力追放	少子化	学校教育	産業振興	保健医療	救急医療	交通体系	ごみ処理	公園整備	障害者	自然保護
	小倉南区計	325	0.883	0.529	0.471	0.465	0.465	0.351	0.271	0.178	0.163	0.151	0.145	0.142

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(表2-4) 地区別にみた市政要望ベスト12 【2/2】

(数値は平均スコア)

区 分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		今後、もっと力を入れてほしい											
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
若松区	若松	保健医療	高齢化	救急医療	産業振興	少子化	学校教育	環境保全	暴力追放	交通体系	公園整備	障害者	ごみ処理
		0.910	0.808	0.654	0.462	0.410	0.359	0.256	0.244	0.179	0.167	0.167	0.115
	二島	保健医療	高齢化	救急医療	学校教育	産業振興	少子化	交通体系	暴力追放	環境保全	役所	市駐車対策	自然保護
		0.708	0.694	0.625	0.514	0.500	0.403	0.333	0.264	0.153	0.111	0.111	0.097
若松区計		保健医療	高齢化	救急医療	産業振興	学校教育	少子化	交通体系	暴力追放	環境保全	障害者	公園整備	ごみ処理
		0.813	0.753	0.640	0.480	0.433	0.407	0.253	0.207	0.133	0.127	0.093	0.150
八幡東区	八幡東:東部	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	交通安全	交通整備	公園教育	生活道路	環境保全	交通体系
		1.045	0.612	0.478	0.448	0.433	0.284	0.224	0.194	0.194	0.179	0.164	0.164
	八幡東:西部	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	救急医療	学校教育	暴力追放	障害者	環境保全	役所	市駐車	自然保護
		0.903	0.742	0.581	0.516	0.371	0.339	0.339	0.274	0.194	0.161	0.145	0.145
八幡東区計		高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	障害者	環境保全	交通整備	公園体系	交通体系
		0.977	0.674	0.512	0.496	0.388	0.326	0.264	0.194	0.178	0.155	0.124	0.124
八幡西区	黒崎	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化	学校教育	市街地	交通体系	公園整備	市役所	市駐車対策
		0.829	0.634	0.569	0.472	0.463	0.423	0.276	0.276	0.203	0.171	0.146	0.146
	折尾	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	少子化	救急医療	学校教育	交通体系	駐車対策	環境保全	障害者	健全育成
		0.949	0.540	0.482	0.445	0.409	0.350	0.219	0.182	0.161	0.153	0.153	0.131
上津役	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	暴力追放	住宅対策	駐車	市街地	健全育成	環境保全	
	1.103	0.822	0.533	0.486	0.449	0.308	0.299	0.168	0.159	0.150	0.140	0.131	
香月	高齢化	保健医療	救急医療	少子化	暴力追放	学校教育	産業振興	交通体系	市役所	障害者	自然保護	環境保全	
	1.027	0.613	0.547	0.400	0.387	0.347	0.347	0.227	0.227	0.187	0.173	0.133	
八幡西区計		高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	暴力追放	学校教育	交通体系	市街地	障害者	市駐車	環境保全
		0.966	0.611	0.532	0.448	0.421	0.407	0.278	0.179	0.161	0.145	0.145	0.136
戸畑区	戸畑	高齢化	産業振興	保健医療	少子化	救急医療	暴力追放	住宅対策	障害者	生活道路	自然保護	学校教育	交通体系
		1.144	0.757	0.712	0.441	0.351	0.270	0.180	0.162	0.162	0.135	0.126	0.126
	戸畑区計	高齢化	産業振興	保健医療	少子化	救急医療	暴力追放	住宅対策	障害者	生活道路	自然保護	学校教育	交通体系
1.144		0.757	0.712	0.441	0.351	0.270	0.180	0.162	0.162	0.135	0.126	0.126	

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

3 市政評価と市政要望の類型化

一般的に、ある行政施策が進展し市民の評価が高まれば、その施策に対する要望は必然的に後退するものと思われる。また、事件・事故などの発生によって課題として認識され、関心が高まった項目は、その終息に伴い急速に市民の要望が低下する場合もあるだろうし、その要望が持続的かつ高水準のままの維持される場合も起こり得る。

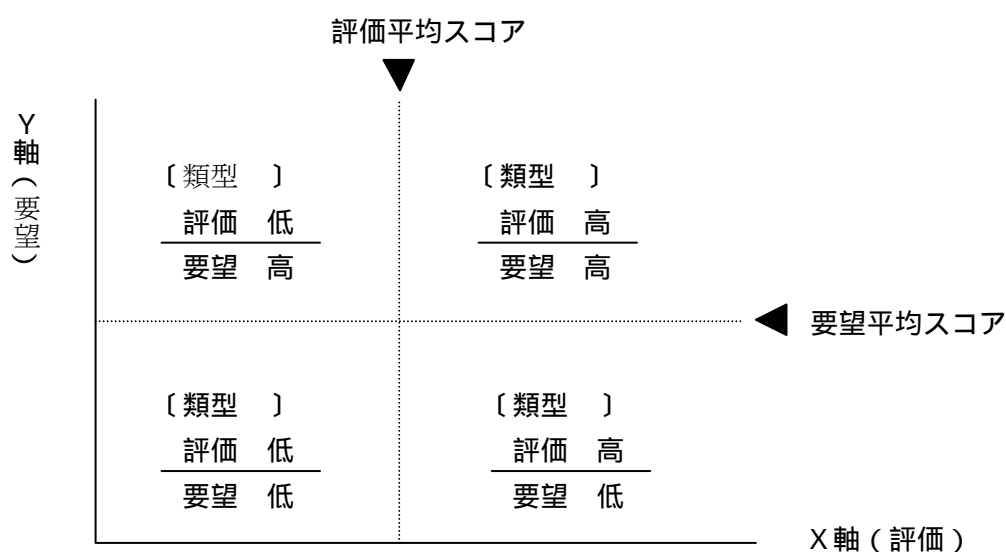
このように、市政評価と市政要望の間には、何らかの相関関係があるとの前提に立ち、この報告書では、例年どおりの継続的な方法によって、36項目の事務・事業に対し相互の関係を簡潔にまとめてみる。

まず、今年度の調査結果について、X軸に市政評価、Y軸に市政要望の平均スコアを置いた平面上に36項目の事務・事業を分類し、各事務・事業に対する評価と要望の対応関係をみることにする。

(図3-1)に示すように、評価と要望の対応関係は、X軸上の評価平均スコアとY軸上の要望平均スコアによって〔類型〕～〔類型〕の4象限に区別される。それぞれの類型は、評価スコアと要望スコアの高低によって分類されており、次のように性格づけすることができる。

- 〔類型 〕 これまでの行政努力を評価しながらも、なお、より高水準のサービスや改善が求められる追及・累進型の施策
- 〔類型 〕 これまでの行政努力に対する評価が低く、今後の行政努力が強く期待される緊要型の施策
- 〔類型 〕 行政努力に対する評価も低い、今後の要望・期待も弱い無関心・現状是認型の施策
- 〔類型 〕 これまでの行政努力が高く評価され、そのために今後の要望が弱い安定・現状満足型の施策

(図3-1) 市政評価・市政要望の類型



この類型で、今年度の調査結果を判別してみる。ここでは便宜上、市政評価と市政要望の順位を用いることとして、〔類型 〕、〔類型 〕、〔類型 〕では、評価と要望いずれかが10位以内にランクされた施策をとりあげており、〔類型 〕では、評価と要望いずれも下位10位以内の施策である。(表3-1)参照

まず、〔類型 〕(評価・要望ともに上位10位以内)の追及・累進型に属する項目としては、唯一、「交通体系の整備」(評価9位、要望10位)がここに該当する結果となった。これは、本調査が平成13年度に36の新規項目に変更されてから初めてのことであり、その意味で注目される結果である。これは、環境にやさしい公共交通への利用転換を図るなど、安全で安心して利用できる交通体系の実現への取り組みに対する、熱い市民のまなざしとも言えそうだ。一方、例年この類型に定着していた「大気・騒音・水質などの環境保全」(評価3位、要望11位)は今回外れた。とは言っても、この項目に対する市民の評価の高さは大きな励みとなるが、一方で、依然として要望が高い施策・事業であることに変わりはない。環境首都の実現を標榜する本市の一層の取り組みが期待される。

〔類型 〕(評価が下位10位以内、要望が上位10位以内)の緊要型に入る項目は、まず「産業の振興」(評価32位、要望3位)である。すでに述べたように、この項目は要望の強さが漸増しており全市的にも喫緊の課題である。今後一層、評価と要望の動向を注意深く見守りたい。また今年度は、前年度に引き続き「障害者施策の推進」(評価28位、要望8位)がこの類型に含まれることとなった。市政としても息の長い着実な取り組みが期待される。さらにこの類型には、「駐車対策」(評価29位、要望9位)が復活した。これは大都市共通の課題であるが、未だ市民の評価は厳しく要望は強い。さらなる駐車対策の取り組みが期待される。

〔類型 〕(評価・要望ともに下位10位以内)の現状是認型とされる施策は、市政評価と要望ランクがともに低位(27~36位)の項目であり、従来通りの行政サービスを維持・提供することを市民が認めるものである。今回調査では、平成17年度以降、5年続けてこの類型に入った「生涯スポーツの振興」(評価29位、要望30位)に加え、19年度から2年ぶりとなる「情報化の推進」(評価27位、要望29位)の2項目が該当している。なお、言うまでもないが、現状是認型とされるこの類型は、36項目のなかでみた相対評価であり、現状満足に終わらず一層の努力を続けていくことが肝要である。

〔類型 〕(評価が上位10位以内、要望が下位10位以内)の安定・現状満足型の施策には、これを評価のランク順にみれば「水辺環境の整備」(評価4位、要望31位)がまずあげられよう。同じく、評価が4位の「学術の振興」(評価4位、要望35位)が該当し、これら2つがこの類型の典型的な項目となっている。これらの施策・事業は、ともに市民の評価が成熟しつつ、徐々に要望も低減したものである。このほか「都市景観の整備」(評価7位、要望27位)さらに「港やウォーターフロントの整備」(評価8位、要望36位)もこの類型に該当する。これらは、長期的なまちの様変わりが目に見えるかたちとなって市民に評価された結果と考えられる。

(表3-1) 市政評価と市政要望
《項目別でみた順位比較》

[(順位)、平均スコア]

調査項目		評価	要望
環境・景観	1 ごみの適正処理とリサイクル	(1) 1.403	(19) .083
	2 大気・騒音・水質などの環境保全	(3) .244	(11) .138
	3 自然環境の保全と整備	(14) .110	(16) .097
	4 水辺環境の整備	(4) .237	(31) .027
	5 港やウォーターフロントの整備	(8) .185	(36) .004
	6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進	(2) .591	(18) .088
	7 都市景観の整備	(7) .205	(27) .046
少子・高齢社会	8 高齢社会対策の推進	(17) .106	(1) .971
	9 少子化対策の推進(子育て支援など)	(19) .103	(4) .431
	10 障害者施策の推進	(28) .035	(8) .151
	11 保健・医療の充実	(21) .075	(2) .607
教育・文化	12 学校教育の充実	(24) .055	(7) .282
	13 生涯学習の推進	(22) .070	(28) .033
	14 青少年の健全育成の推進	(35) .011	(13) .114
	15 芸術・文化活動の振興	(12) .133	(22) .064
	16 生涯スポーツの振興	(29) .033	(30) .030
産業・学術	17 学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)	(4) .237	(35) .015
	18 情報化の推進	(27) .037	(29) .032
	19 産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)	(32) .028	(3) .523
交流・物流	20 交通体系の整備	(9) .163	(10) .143
	21 交通・物流拠点(新空港・響灘大水深港湾など)の整備	(11) .134	(32) .025
	22 市街地の整備・再開発	(15) .108	(15) .107
	23 国際交流の推進	(26) .039	(34) .016
	24 観光・コンベンションの振興	(15) .108	(24) .054
地域・生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	(17) .106	(25) .049
	26 市役所の窓口サービスの向上	(6) .235	(12) .138
	27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など)	(25) .040	(33) .024
	28 防災体制の整備	(29) .033	(21) .072
	29 救急医療体制の充実	(13) .112	(6) .397
	30 交通安全の確保	(34) .018	(20) .076
	31 駐輪対策	(23) .065	(26) .048
	32 駐車対策	(29) .033	(9) .146
	33 防犯、暴力追放運動の推進	(20) .083	(5) .415
	34 自立した消費者の育成	(36) .001	(23) .056
	35 身近な生活道路の整備	(10) .145	(13) .114
	36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備	(33) .025	(17) .095

注) 平均スコア: 1位3点、2位2点、3位1点を合計し、回答者数で割ったもの

調査を終えて

一般的に言って、社会や政治・経済のうねりの変化は、人々（市民）の意識や行動と密接につながっている。社会や政治・経済のダイナミズムが人々の生活行動や価値観に影響を及ぼすし、逆に人々の意識と行動が社会や政治・経済に影響を与え、世の中を動かし新たな世論を形成させるものである。一昨年来の世界同時不況、昨年夏の国政選挙などが好例だが、注意したいのは、大きな政治・経済の激変のすがたは、広く敏感に全国的な世論形成となって波及・投影することである。それは国レベルの変化でも地方行政レベルの変化であっても同じことである。感受する市民にとって、市政と国政の意識的峻別は不可能だからである。さて、既述のように今回調査は平成21年9月から10月にかけて実施された。昨年のこの間の特殊事情といえば、やはり国政の大きな変化であったことに間違いはない。このことは、今回調査結果を読み取る際に、われわれは例年と異なる経験的、心理的配慮が必要であることを終わりに指摘しておきたい。

さて、このことを踏まえても、長期にわたって継続実施されるこの調査は、市民の意識動向を客観的に把握できる唯一の調査である。またそれが、行政施策の効果と需要を将来の行政計画に反映させる重要な使命を持つことは、改めて言うまでもない。そこで今年度も引き続き、従来調査の趣旨・ねらいを堅持しながら、また、報告書も過年度との比較容易性に配慮し、例年と同じスタイルを踏襲している。今回の結果の詳細とその特徴は報告書のなかですでに触れているが、今一度この場を借りてエッセンスを要約し、いくつか所見を紹介しながらこの報告書を終えることとする。

まず、市政評価で印象に残るのは、1位の「ごみの適正処理とリサイクル」が平成5年から17年連続でトップの座を維持していることである。日常、多くの市民の協働なしには実現不可能なこの事業が、継続的に高い評価を得る背景には、市民のモラル向上やリサイクル意識の高揚など、まさに成熟度が要因と言えそうである。概してごみ問題は、行政のみならず市場メカニズムでもうまく対処できない困難な事業の典型であるが、市民の高い評価を励みとして、分別、リサイクルの推進によってさらなる評価の高まりと、環境首都北九州市の実現を目指す「市民力」の一層の涵養に期待したい。

次に指摘したいのは、今回、前年度の9位から6位に上昇した「市役所の窓口サービスの向上」である。近年の評価の順位は、平成17年度が8位、18年度は最も高い5位、19年度が7位、20年度が9位であった。強調したいのは平均スコアの動きである。これをみると、総合得点が今回、下落から上昇に転じ過去5年間で得点が最も高いことである（平成17年度0.198　平成18年度0.209　平成19年度0.188　平成20年度0.157　今年度0.235）。一方、市政要望については、平成16年度から18年度までは11位か12位であり、19年度と前年度は9位と要望順位が上がったが今回は12位へと下落したことも印象的である。現実の姿として、区役所窓口の時間延長は市民に好評であり、年々利用者が増加している。

市民評価を鳥瞰して全体の特徴を指摘すると、調査した36項目のうち「環境・景観分野」は7項目であるが、「自然環境の保全と整備」（14位）を除く6項目すべてが8位までにランクされている。また、この傾向は過去3年間続いている。これは言ってみれば、「環境モデル都市」や「地域の景観整備」への全市的取り組みが功を奏した結果であろう。

4位から11位へ評価が下落した「交通・物流拠点の整備」、同様に10位から19位へ評価が後退した「少子化対策の推進」の激しい動きは、今年度の市政評価結果の大きな特徴である。その要因と背景は必ずしも明白に浮かんでこないものの、昨年の特異事情な政治・経済動向が寄与していることは想像に難くない。今後の世論の動きを注意深く見守りたい。

市政要望のなかでは、総合1位の「高齢社会対策の推進」が15年連続で順位を維持していることである。この施策・事業に対する市民の関心の高さや行政への期待の強さがうかがえる。しかし、一方で、この項目の評価は、平成19年度から連続して17位であることも付記したい。北九州市では今後もさらなる高齢化の進展が予測され、また社会保障制度の先行き不透明感が募るなか、市民ニーズの一層の把握とその適切な対応に期待したい。

平成19年度が7位、前年度が5位、そして今回3位と要望の順位が上がった「産業の振興」も今回調査の特徴である。長引く不況、とくに消費や雇用環境の好転がみられないことなど、山積する地域経済の課題を受けた世論結果が反映している。

同様に、近年要望が強まる傾向をみせるのが「障害者施策の推進」である。これは、平成19年度が12位、前年度は10位とベスト10に入り、今回も8位となっている。なお、このことは、平成18年度の「障害者自立支援法」の施行以後の傾向となっている。

今一つ、要望に高まりがみられるのは、前年度の11位から9位へ要望が強まった「駐車対策」である。大都市共通の課題として従来から常に要望が高い項目であったが、今後の動きに目を向けたい。

このほか市民要望を見渡すと、調査した36項目のうち「少子・高齢社会分野」の4つはすべて10位以内となり、特に要望の高い分野であることが確認された。上述の1位、8位項目のほかには、「保健・医療の充実」が2位で、「少子化対策の推進」が4位と前年度と同じ結果となっている。なお、市政要望は、平成12年度から17年度までの6年間はベスト10に登場する顔ぶれに一切変化はなく定着の感があったが、平成18年度以降は、毎年ベスト10の顔ぶれが変わるほど動きがあるのが近年の特徴である。このことを踏まえると、この調査にみられる流動的な世論をよりの確に考察する必要性を強く感じる。

最後になるが、この市民意識調査は、その時々市民の率直な評価と要望を端的に示す市政運営にきわめて有用な情報である。ある施策が複数の領域に影響を及ぼすことも珍しくなく、また特定の事故や事件が思いがけない分野の事業の評価をも変えることがある。

市民の意識は、社会や政治・経済の動きに敏感に呼応するものであるがゆえ、繰り返しになるが、特殊な要件にのみ影響されないよう、調査の結果を冷静に評価することがことに重要である。

一層、将来への不透明感が募る現在、今後とも市政運営の基礎調査としてこの調査が実施され、行政施策の展開に有効に活用されることを期待したい。

資 料 編

1 クロス集計表

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(1位～12位)

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,618	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	学術振興	市役所	都市景観	港の整備	交通体系	生活道路	物流拠点	芸術文化	
性別	男性	661	ごみ処理	公園整備	環境保全	学術振興	市役所	港の整備	水辺環境	交通体系	物流拠点	都市景観	生活道路	暴力追放
	女性	944	ごみ処理	公園整備	水辺環境	市役所	都市景観	学術振興	港の整備	生活道路	芸術文化	交通体系	少子化	
	無回答	13	ごみ処理	自然保護	水辺環境	環境保全	公園整備	保健医療	都市景観	高齢化	芸術文化	観光振興	地域活動	交通体系
年齢別	20歳代	132	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	学術振興	港の整備	交通体系	生活道路	芸術文化	物流拠点	暴力追放	高齢化
	30歳代	222	ごみ処理	公園整備	学術振興	少子化	都市景観	交通体系	環境保全	物流拠点	水辺環境	生活道路	港の整備	芸術文化
	40歳代	227	ごみ処理	公園整備	環境保全	港の整備	学術振興	水辺環境	都市景観	芸術文化	交通体系	物流拠点	生活道路	市街地
	50歳代	299	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	観光振興	交通体系	自然保護	物流拠点
	60歳代	362	ごみ処理	公園整備	市役所	環境保全	水辺環境	都市景観	港の整備	学術振興	港の救急医療	生活道路	交通体系	地域活動
	70歳以上	363	ごみ処理	公園整備	市役所	水辺環境	環境保全	高齢化	港の整備	自然保護	保健医療	都市景観	学術振興	生活道路
	無回答	13	ごみ処理	自然保護	水辺環境	環境保全	芸術文化	公園整備	都市景観	高齢化	学術振興	観光振興	地域活動	交通体系
居住年数別	1年未満	54	ごみ処理	公園整備	学術振興	都市景観	水辺環境	高齢化	少子化	市役所	生活道路	環境保全	芸術文化	交通体系
	2年未満	44	ごみ処理	公園整備	地域活動	環境保全	学術振興	水辺環境	市役所	都市景観	芸術文化	物流拠点	港の整備	交通体系
	3年未満	58	ごみ処理	公園整備	都市景観	学術振興	生活道路	水辺環境	少子化	暴力追放	芸術文化	情報化	自然保護	港の整備
	5年未満	89	ごみ処理	公園整備	学術振興	港の整備	環境保全	少子化	交通体系	水辺環境	高齢化	生活道路	学校教育	市街地
	10年未満	164	ごみ処理	公園整備	都市景観	学術振興	物流拠点	水辺環境	環境保全	市役所	少子化	交通体系	港の整備	救急医療
	20年未満	282	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	水辺環境	芸術文化	都市景観	港の整備	交通体系	物流拠点	観光振興	市役所
	30年未満	321	ごみ処理	公園整備	環境保全	市役所	水辺環境	都市景観	港の整備	学術振興	交通体系	物流拠点	生活道路	地域活動
	30年以上	593	ごみ処理	公園整備	市役所	環境保全	水辺環境	学術振興	港の整備	都市景観	交通体系	生活道路	自然保護	救急医療
	無回答	13	ごみ処理	自然保護	水辺環境	芸術文化	環境保全	都市景観	学術振興	公園整備	高齢化	観光振興	地域活動	交通体系

平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(13位～24位)

市政評価 (数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よくなっている											
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位
全体	1,618	救急医療	自然保護	市街地	観光振興	高齢化	地域活動	少子化	暴力追放	保健医療	生涯学習	駐輪対策	学校教育
性別	男性	661	自然保護	市街地	芸術文化	救急医療	高齢化	観光振興	地域活動	少子化	保健医療	駐輪対策	産業振興
	女性	944	地域活動	観光振興	救急医療	高齢化	市街地	物流拠点	自然保護	生涯学習	駐輪対策	保健医療	学校教育
	無回答	13	物流拠点	市役所	救急医療	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077
年齢別	20歳代	132	市街地	観光振興	地域活動	環境保全	保健医療	自然保護	少子化	駐輪対策	救急医療	生涯学習	人権尊重
	30歳代	222	観光振興	救急医療	市役所	暴力追放	地域活動	学校教育	駐輪対策	情報化	市街地	自然保護	国際交流
	40歳代	227	観光振興	市役所	地域活動	少子化	救急医療	生涯学習	自然保護	駐輪対策	学校教育	暴力追放	高齢化
	50歳代	299	生活道路	救急医療	地域活動	芸術文化	市街地	生涯学習	保健医療	学校教育	駐輪対策	高齢化	暴力追放
	60歳代	362	高齢化	芸術文化	物流拠点	暴力追放	自然保護	市街地	少子化	生涯学習	観光振興	保健医療	駐輪対策
	70歳以上	363	交通体系	市街地	芸術文化	救急医療	暴力追放	物流拠点	地域活動	少子化	生涯学習	観光振興	障害者
	無回答	13	物流拠点	市役所	救急医療	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077
	居住年数別	1年未満	54	港の整備	スポーツ	救急医療	駐輪対策	暴力追放	地域活動	障害者	学校教育	物流拠点	市街地
2年未満	44	生活道路	市街地	情報化	観光振興	高齢化	スポーツ	救急医療	駐輪対策	住宅	保健医療	学校教育	人権尊重
3年未満	58	救急医療	観光振興	環境保全	地域活動	交通体系	物流拠点	駐車対策	生涯学習	学校教育	市役所	住宅	高齢化
5年未満	89	芸術文化	物流拠点	都市景観	救急医療	生涯学習	暴力追放	自然保護	保健医療	地域活動	防災体制	市役所	駐輪対策
10年未満	164	生活道路	市街地	地域活動	観光振興	駐輪対策	高齢化	保健医療	芸術文化	自然保護	生涯学習	駐車対策	暴力追放
20年未満	282	生活道路	少子化	市街地	自然保護	保健医療	救急医療	地域活動	生涯学習	高齢化	駐輪対策	学校教育	国際交流
30年未満	321	高齢化	芸術文化	観光振興	市街地	暴力追放	自然保護	保健医療	少子化	生涯学習	救急医療	国際交流	駐輪対策
30年以上	593	観光振興	芸術文化	物流拠点	市街地	高齢化	地域活動	暴力追放	生涯学習	少子化	駐輪対策	保健医療	学校教育
無回答	13	物流拠点	市役所	人権尊重	救急医療	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	

平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(25位～36位)

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位	
全体	1,618	人権尊重	国際交流	情報化	障害者	スポーツ	防災体制	駐車対策	産業振興	住宅対策	交通安全	健全育成	消費者	
性別	男性	661	駐車対策	国際交流	生涯学習	スポーツ	情報化	人権尊重	障害者	防災体制	住宅対策	交通安全	健全育成	
	女性	944	人権尊重	国際交流	情報化	障害者	防災体制	スポーツ	駐車対策	住宅対策	交通安全	健全育成	産業振興	
	無回答	13											消費者	
年齢別	20歳代	132	学校教育	情報化	健全育成	市役所	防災体制	産業振興	障害者	スポーツ	交通安全	住宅対策	国際交流	
	30歳代	222	駐車対策	防災体制	保健医療	スポーツ	交通安全	高齢化	産業振興	人権尊重	住宅対策	障害者		
	40歳代	227	障害者	情報化	駐車対策	国際交流	人権尊重	防災体制	住宅対策	保健医療	交通安全	産業振興	健全育成	
	50歳代	299	人権尊重	スポーツ	少子化	国際交流	情報化	駐車対策	交通安全	障害者	産業振興	防災体制	健全育成	
	60歳代	362	人権尊重	国際交流	産業振興	障害者	情報化	防災体制	スポーツ	駐車対策	住宅対策	健全育成	交通安全	
	70歳以上	363	スポーツ	防災体制	産業振興	国際交流	駐車対策	学校教育	人権尊重	健全育成	交通安全	情報化	住宅対策	消費者
	無回答	13												消費者
居住年数別	1年未満	54	保健医療	防災体制	情報化	交通安全	駐車対策	住宅対策						
	2年未満	44	暴力追放	自然保護	障害者	防災体制	交通安全							
	3年未満	58	障害者	保健医療	人権尊重	スポーツ	国際交流	交通安全	消費者					
	5年未満	89	観光振興	健全育成	情報化	国際交流	人権尊重	交通安全	スポーツ	駐車対策				
	10年未満	164	障害者	学校教育	スポーツ	人権尊重	防災体制	情報化	国際交流	住宅対策	交通安全			
	20年未満	282	スポーツ	暴力追放	人権尊重	情報化	交通安全	駐車対策	住宅対策	防災体制	障害者	産業振興	健全育成	
	30年未満	321	障害者	防災体制	産業振興	人権尊重	学校教育	駐車対策	スポーツ	情報化	健全育成	住宅対策	交通安全	
	30年以上	593	産業振興	障害者	人権尊重	国際交流	情報化	住宅対策	防災体制	駐車対策	スポーツ	交通安全	健全育成	
無回答	13												消費者	

※ 平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(職業別)・(1位～12位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。													
		よ く な っ て い る													
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位		
全体	1,618	ごみ処理 1.403	公園整備 0.591	環境保全 0.244	水辺環境 0.237	学術振興 0.237	市役所 0.235	都市景観 0.205	港の整備 0.185	交通体系 0.163	生活道路 0.145	物流拠点 0.134	芸術文化 0.133		
職業別	自営業	109	ごみ処理 1.404	公園整備 0.541	環境保全 0.385	水辺環境 0.294	学術振興 0.239	港の整備 0.229	都市景観 0.220	自然保護 0.174	生活道路 0.174	市役所 0.156	芸術文化 0.147	交通体系 0.147	
	自由業	19	公園整備 0.947	ごみ処理 0.737	環境保全 0.632	都市景観 0.316	自然保護 0.263	少子化 0.263	学術振興 0.211	市街地 0.158	港の整備 0.158	物流拠点 0.158	防災体制 0.158	水辺環境 0.105	
	会社員	376	ごみ処理 1.120	公園整備 0.596	学術振興 0.399	環境保全 0.277	都市景観 0.274	港の整備 0.231	交通体系 0.226	物流環境 0.218	都市観光 0.194	生活道路 0.152	芸術文化 0.133	市役所 0.128	港の整備 0.128
	公務員・教員	52	ごみ処理 1.231	環境保全 0.462	公園整備 0.385	水辺環境 0.365	学術振興 0.365	交通体系 0.346	生活道路 0.288	保健医療 0.250	市役所 0.212	自然保護 0.192	少子化 0.154	芸術文化 0.135	国際交流 0.135
	農・林・漁業	10	ごみ処理 1.400	港の整備 0.700	公園整備 0.600	学術振興 0.500	交通体系 0.400	生活道路 0.400	保健医療 0.300	市役所 0.300	自然保護 0.200	少子化 0.200	芸術文化 0.200	国際交流 0.200	国際交流 0.200
	主婦・主夫 (パートなど)	228	ごみ処理 1.421	公園整備 0.614	環境保全 0.246	水辺環境 0.241	学術振興 0.241	都市景観 0.224	生活道路 0.193	地域活動 0.167	市役所 0.140	生活道路 0.140	物流拠点 0.136	交通体系 0.127	観光振興 0.123
	主婦・主夫 (専業)	329	ごみ処理 1.705	公園整備 0.556	市役所 0.337	水辺環境 0.252	環境保全 0.207	都市景観 0.176	港の整備 0.158	学術振興 0.158	少子化 0.155	高齢化 0.146	救急医療 0.140	地域活動 0.134	地域活動 0.134
	学生	25	ごみ処理 0.960	公園整備 0.760	高齢化 0.360	学術振興 0.320	都市景観 0.280	市街地 0.280	生活道路 0.280	芸術文化 0.240	物流拠点 0.240	救急医療 0.240	暴力追放 0.240	自然保護 0.200	自然保護 0.200
	無職	358	ごみ処理 1.547	公園整備 0.584	市役所 0.369	港の整備 0.193	環境保全 0.190	都市景観 0.182	生活道路 0.159	高齢化 0.148	学術振興 0.145	物流拠点 0.142	市街地 0.128	交通体系 0.126	交通体系 0.126
	その他	89	ごみ処理 1.180	公園整備 0.742	水辺環境 0.348	芸術文化 0.303	都市景観 0.292	交通体系 0.247	市役所 0.236	港の整備 0.225	環境保全 0.169	暴力追放 0.157	生涯学習 0.135	生活道路 0.124	生活道路 0.124
	無回答	23	ごみ処理 1.565	公園整備 0.522	自然保護 0.391	水辺環境 0.391	高齢化 0.304	市役所 0.304	環境保全 0.261	地域活動 0.174	芸術文化 0.130	情報化 0.130	救急医療 0.130	港の整備 0.087	港の整備 0.087

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(職業別)・(13位～24位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よ くな っ て い る												
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位	
全体	1,618	救急医療	自然保護	市街地	観光振興	高齢化	地域活動	少子化	暴力追放	保健医療	生涯学習	駐輪対策	学校教育	
職業別	自営業	109	少子化	救急医療	保健医療	地域活動	暴力追放	高齢化	物流拠点	情報市	障害者	生涯学習	学校教育	
	自由業	19	芸術文化	スポーツ	観光振興	地域活動	市役所	救急医療	交通安全	駐輪対策	生活道路	保健医療	情報体系	
	会社員	376	市役所	救急医療	少子化	暴力追放	自然保護	市街地	地域活動	駐輪対策	学校教育	生涯学習	高齢化	
	公務員・教員	52	市役所	自然保護	地域活動	駐輪対策	生活道路	障害者	駐車対策	住宅医療	保健報化	情報尊重	人権救急	
	農・林・漁業	10	観光振興	高齢化	地域活動	駐輪対策								
	主婦・主夫(パートなど)	228	少子化	救急医療	港の整備	市街地	芸術文化	学校教育	駐輪対策	高齢化	生涯学習	自然保護	暴力追放	人権尊重
	主婦・主夫(専業)	329	交通体系	芸術文化	観光振興	生涯学習	生活道路	市街地	自然保護	保健医療	物流拠点	国際交流	スポーツ	駐輪対策
	学生	25	水辺環境	健全育成	港の整備	地域活動	人権尊重	駐車対策	保健医療	学校教育	情報報化	産業振興	国際交流	駐輪対策
	無職	358	保健医療	都市景観	自然保護	芸術文化	救急医療	暴力追放	観光振興	地域活動	障害者	学校教育	少子化	人権尊重
	その他	89	保健医療	市街地	学術振興	自然保護	少子化	地域活動	駐輪対策	観光振興	スポーツ	物流拠点	国際交流	情報報化
	無回答	23	都市景観	少子化	健全育成	学術振興	市街地	観光振興	駐輪対策	生活道路	交通体系	物流拠点		

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(職業別)・(25位～36位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よ く な っ て い る											
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位
全体	1,618	人権尊重 0.040	国際交流 0.039	情報化 0.037	障害者 0.035	スポーツ 0.033	防災体制 0.033	駐車対策 0.033	産業振興 0.028	住宅対策 0.025	交通安全 0.018	健全育成 0.011	消費者 0.001
職業別	自営業	人権尊重 0.046	観光振興 0.037	駐車対策 0.037	産業振興 0.028	駐輪対策 0.028	健全育成 0.018	国際交流 0.018	防災体制 0.018	スポーツ 0.009			
	自由業	暴力追放 0.053											
	会社員	保健医療 0.043	スポーツ 0.040	国際交流 0.040	駐車対策 0.040	防災体制 0.032	住宅対策 0.032	情報化 0.027	産業振興 0.027	人権尊重 0.027	交通安全 0.019	健全育成 0.005	
	公務員・教員	高齢化 0.038	学校教育 0.038	産業振興 0.038	防災体制 0.038	暴力追放 0.038	少子化 0.019	生涯学習 0.019	国際交流 0.019	交通安全 0.019			
	農・林・漁業												
	主婦・主夫 (パートなど)	防災体制 0.048	保健医療 0.035	駐車対策 0.035	情報化 0.031	国際交流 0.031	スポーツ 0.026	産業振興 0.026	住宅対策 0.026	障害者 0.018	健全育成 0.004		
	主婦・主夫 (専業)	学校教育 0.043	防災体制 0.040	暴力追放 0.036	情報化 0.033	人権尊重 0.030	交通安全 0.030	住宅対策 0.024	駐車対策 0.021	障害者 0.018	産業振興 0.018	健全育成 0.012	消費者 0.003
	学生	生涯学習 0.040	スポーツ 0.040	交通体系 0.040	観光振興 0.040	市役所 0.040	住宅対策 0.040						
	無職	生涯学習 0.042	産業振興 0.042	駐輪対策 0.039	国際交流 0.036	情報化 0.034	防災体制 0.031	スポーツ 0.025	駐車対策 0.025	住宅対策 0.022	交通安全 0.020	健全育成 0.003	消費者 0.003
	その他	人権尊重 0.045	救急医療 0.045	駐車対策 0.045	学校教育 0.034	高齢化 0.022	産業振興 0.022	交通安全 0.022	住宅対策 0.022	障害者 0.011	健全育成 0.011		
無回答	89												
	23												

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(1位～12位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,618	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	学術振興	市役所	都市景観	都市景観	港の整備	交通体系	生活道路	物流拠点	芸術文化
地区別	門司区	189	ごみ処理	公園整備	港の整備	市役所	水辺環境	都市景観	観光振興	環境保全	芸術文化	物流拠点	地域活動	暴力追放
	小倉北区	272	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	環境保全	市役所	学術振興	港の整備	少子化	芸術文化	交通体系	自然保護
	小倉南区	325	ごみ処理	公園整備	環境保全	市役所	水辺環境	都市景観	生活道路	芸術文化	交通体系	学術振興	市街地	観光振興
	若松区	150	ごみ処理	学術振興	公園整備	港の整備	環境保全	生活道路	市役所	水辺環境	少子化	物流拠点	高齢化	交通体系
	八幡東区	129	ごみ処理	公園整備	水辺環境	学術振興	都市景観	芸術文化	交通体系	環境保全	生活道路	市街地	救急医療	自然保護
	八幡西区	442	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	市役所	交通体系	水辺環境	港の整備	生活道路	物流拠点	高齢化	都市景観
	戸畑区	111	ごみ処理	公園整備	都市景観	市役所	港の整備	学術振興	地域活動	環境保全	水辺環境	自然保護	物流拠点	交通体系
	門司区計	189	1.423	0.568	0.387	0.261	0.252	0.234	0.207	0.198	0.189	0.180	0.171	0.144
門司区	門司港	50	ごみ処理	港の整備	公園整備	観光振興	都市景観	市役所	水辺環境	高年齢化	環境保全	生活道路	学術振興	物流拠点
	門司	102	ごみ処理	公園整備	港の整備	市役所	水辺環境	都市景観	地域活動	環境保全	芸術文化	観光振興	市街地	暴力追放
	門司(東部)	37	ごみ処理	公園整備	観光振興	港の整備	生涯学習	水辺環境	都市景観	市役所	環境保全	芸術文化	学術振興	物流拠点
	門司区計	189	1.946	0.622	0.351	0.324	0.270	0.216	0.189	0.189	0.162	0.135	0.108	0.108
小倉北区	小倉	60	公園整備	ごみ処理	都市景観	環境保全	水辺環境	学術振興	市役所	救急医療	少子化	芸術文化	自然保護	港の整備
	小倉(東部)	117	ごみ処理	公園整備	水辺環境	環境保全	救急医療	学術振興	交通体系	都市景観	市役所	市街地	地域活動	港の整備
	小倉(西部)	95	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	市役所	自然保護	駐輪対策	港の整備	物流拠点	高齢化	少子化	芸術文化
	小倉北区計	272	1.040	0.835	0.397	0.268	0.232	0.213	0.169	0.158	0.158	0.154	0.147	0.143
小倉南区	城野	79	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	市役所	生活道路	市街地	環境保全	自然保護	学術振興	物流拠点	地域活動
	曾根	138	ごみ処理	公園整備	環境保全	市役所	都市景観	学術振興	交通体系	芸術文化	水辺環境	地域活動	少子化	観光振興
	徳力	108	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	都市景観	芸術文化	交通体系	観光振興	生活道路	物流拠点	市役所	市街地
	小倉南区計	325	1.389	0.565	0.315	0.296	0.222	0.204	0.176	0.176	0.167	0.148	0.148	0.130
小倉南区計	325	1.397	0.551	0.289	0.234	0.228	0.218	0.169	0.160	0.157	0.148	0.135	0.135	

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(13位～24位)

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よ くな っ て い る												
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位	
全体	1,618	救急医療	自然保護	市街地	観光振興	高齢化	地域活動	少子化	暴力追放	保健医療	生涯学習	駐輪対策	学校教育	
地区別	門司区	生涯学習	生活道路	学術振興	市街地	高齢化	人権尊重	救急医療	交通体系	自然保護	少子化	防災体制	保健医療	
	小倉北区	救急医療	物流拠点	生活道路	市街地	高齢化	暴力追放	駐輪対策	地域活動	保健医療	観光振興	情報化	人権尊重	
	小倉南区	物流拠点	地域活動	港の整備	自然保護	少子化	高齢化	暴力追放	救急医療	駐輪対策	保健医療	国際交流	学校教育	
	若松区	都市景観	救急医療	市街地	産業振興	芸術文化	暴力追放	学校教育	自然保護	観光振興	生涯学習	保健医療	地域活動	
	八幡東区	物流拠点	市役所	港の整備	学校教育	観光振興	少子化	暴力追放	高齢化	保健医療	障害者	生涯学習	地域活動	
	八幡西区	救急医療	芸術文化	自然保護	保健医療	生涯学習	地域活動	観光振興	市街地	少子化	学校教育	情報化	駐輪対策	
	戸畑区	少子化	救急医療	高齢化	保健医療	駐輪対策	生活道路	生涯学習	スポーツ	観光振興	芸術文化	健全育成	市街地	
	門司区計	189	0.111	0.106	0.101	0.095	0.090	0.085	0.085	0.079	0.069	0.069	0.069	0.058
門司区	門司港	保健医療	芸術文化	人権尊重	救急医療	暴力追放	交通体系	市街地	防災体制	住宅対策	自然保護	少子化	学校教育	
	門司	物流拠点	交通体系	少子化	自然保護	生涯学習	学術振興	人権尊重	生活道路	救急医療	駐輪対策	情報化	防災体制	
	門司(東部)	防災体制	暴力追放	高齢化	地域活動	救急医療	生活道路	自然保護	保健医療	健全育成	人権尊重	駐輪対策	少子化	
	門司区計	37	0.108	0.108	0.081	0.081	0.081	0.081	0.054	0.054	0.054	0.054	0.054	0.027
	門司区計	189	0.111	0.106	0.101	0.095	0.090	0.085	0.085	0.079	0.069	0.069	0.069	0.058
小倉北区	小倉	生活道路	交通体系	観光振興	駐車対策	高齢化	市街地	暴力追放	情報化	障害者	駐輪対策	物流拠点	地域活動	
	小倉(東部)	少子化	芸術文化	物流拠点	暴力追放	生活道路	自然保護	高齢化	保健医療	観光振興	情報化	駐輪対策	障害者	
	小倉(西部)	生活道路	暴力追放	学術振興	交通体系	保健医療	市街地	人権尊重	環境保全	地域活動	住宅対策	生涯学習	スポーツ	
	小倉北区計	95	0.147	0.126	0.105	0.105	0.095	0.084	0.074	0.063	0.063	0.063	0.053	0.053
小倉南区	城野	暴力追放	港の整備	保健医療	芸術文化	産業振興	交通体系	救急医療	観光振興	高齢化	防災体制	障害者	生涯学習	
	曾根	港の整備	駐輪対策	生活道路	物流拠点	高齢化	自然保護	保健医療	市街地	国際交流	救急医療	暴力追放	学校教育	
	徳力	港の整備	高齢化	救急医療	生涯学習	学術振興	少子化	国際交流	地域活動	暴力追放	学校教育	自然保護	駐輪対策	
	小倉南区計	108	0.120	0.120	0.120	0.111	0.111	0.102	0.102	0.102	0.083	0.083	0.074	0.074
	小倉南区計	325	0.132	0.129	0.120	0.102	0.098	0.095	0.095	0.092	0.086	0.074	0.074	0.055

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(25位～36位)

市政評価		(数値は平均スコア)											
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よ く な っ て い る											
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位
全体	1,618	人権尊重	国際交流	情報化	障害者	スポーツ	防災体制	駐車対策	産業振興	住宅対策	交通安全	健全育成	消費者
地区別	門司区	駐輪対策	住宅対策	情報化	駐車対策	学校教育	国際交流	交通安全	障害者	健全育成	産業振興	スポーツ	
	小倉北区	駐車対策	障害者	住宅対策	生涯学習	学校教育	国際交流	スポーツ	交通安全	防災体制	産業振興	健全育成	消費者
	小倉南区	生涯学習	障害者	スポーツ	産業振興	人権尊重	防災体制	駐車対策	情報化	住宅対策	交通安全		
	若松区	人権尊重	スポーツ	防災体制	情報化	国際交流	駐車対策	障害者	健全育成	駐輪対策	交通安全		
	八幡東区	交通安全	産業振興	国際交流	人権尊重	スポーツ	健全育成	防災体制	駐車対策	住宅対策			
	八幡西区	暴力追放	国際交流	駐車対策	スポーツ	防災体制	障害者	産業振興	住宅対策	人権尊重	交通安全	健全育成	消費者
	戸畑区	防災体制	暴力追放	障害者	住宅対策	情報化	駐車対策	学校教育	交通安全	国際交流	人権尊重		
	門司港	生涯学習	国際交流	交通安全	駐車対策								
門司区	門司	高齢化	住宅対策	保健医療	学校教育	駐車対策	産業振興	国際交流	交通安全	障害者			
	門司(東部)	障害者	スポーツ	交通体系	国際交流	駐車対策							
	門司区計	駐輪対策	住宅対策	情報化	駐車対策	学校教育	国際交流	交通安全	障害者	健全育成	産業振興	スポーツ	
		189	0.048	0.042	0.032	0.032	0.026	0.026	0.021	0.011	0.011	0.011	0.005
小倉北区	小倉(東部)	人権尊重	駐車対策	住宅対策	防災体制	学校教育	生涯学習	健全育成	産業振興	交通安全	スポーツ	国際交流	消費者
	小倉(西部)	国際交流	学校教育	障害者	観光振興	救急医療	駐車対策	情報化	交通安全	防災体制			
	小倉北区計	駐車対策	障害者	住宅対策	生涯学習	学校教育	国際交流	スポーツ	交通安全	防災体制	産業振興	健全育成	消費者
		272	0.051	0.048	0.048	0.033	0.029	0.029	0.022	0.018	0.015	0.011	0.007
小倉南区	城野	スポーツ	少子化	国際交流	駐輪対策	人権尊重	住宅対策	学校教育	情報化	駐車対策			
	曾根	人権尊重	駐車対策	防災体制	障害者	スポーツ	産業振興	情報化	交通安全	住宅対策	生涯学習		
	徳力	障害者	スポーツ	人権尊重	保健医療	情報化	産業振興	交通安全	駐車対策				
	小倉南区計	生涯学習	障害者	スポーツ	産業振興	人権尊重	防災体制	駐車対策	情報化	住宅対策	交通安全		
	325	0.055	0.046	0.046	0.046	0.037	0.028	0.022	0.018	0.015	0.009	0.002	

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(1位～12位)

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,618	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	学術振興	市の役割	都市景観	港の整備	交通体系	生活道路	物流拠点	芸術文化	
若松区	若松	78	ごみ処理	公園整備	学術振興	市の役割	港の整備	生活道路	少子化	高齢化	環境保全	物流拠点	水辺環境	市街地
	二島	72	ごみ処理	学術振興	環境保全	公園整備	港の整備	水辺環境	都市景観	交通体系	物流拠点	生活道路	芸術文化	救急医療
	若松区計	150	ごみ処理	学術振興	公園整備	港の整備	環境保全	生活道路	市の役割	水辺環境	少子化	物流拠点	高齢化	交通体系
八幡東区	八幡東:東部	67	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	芸術文化	市の街地	生活道路	港の整備	自然保護	交通体系	環境保全	物流拠点
	八幡東:西部	62	ごみ処理	学術振興	公園整備	救急医療	環境保全	交通体系	水辺環境	都市景観	芸術文化	市の役割	観光振興	生活道路
	八幡東区計	129	ごみ処理	公園整備	水辺環境	学術振興	都市景観	芸術文化	交通体系	環境保全	生活道路	市の街地	救急医療	自然保護
八幡西区	黒崎	123	ごみ処理	公園整備	環境保全	学術振興	市の役割	水辺環境	自然保護	交通体系	物流拠点	救急医療	都市景観	高齢化
	折尾	137	ごみ処理	学術振興	公園整備	環境保全	市の役割	交通体系	港の整備	芸術文化	保健医療	物流拠点	生涯学習	水辺環境
	上津役	107	ごみ処理	公園整備	市の役割	交通体系	学術振興	生活道路	水辺環境	港の整備	物流拠点	環境保全	地域活動	高齢化
戸畑区	香月	75	ごみ処理	環境保全	公園整備	市の役割	交通体系	高齢化	少子化	学術振興	情報化	水辺環境	保健医療	生活道路
	八幡西区計	442	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	市の役割	交通体系	水辺環境	港の整備	生活道路	物流拠点	高齢化	都市景観
	戸畑区計	111	ごみ処理	公園整備	都市景観	市の役割	港の整備	学術振興	地域活動	環境保全	水辺環境	自然保護	物流拠点	交通体系

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(13位～24位)

市政評価		(数値は平均スコア)											
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よくなっている											
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位
全体	1,618	救急医療	自然保護	市街地	観光振興	高齢化	地域活動	少子化	暴力追放	保健医療	生涯学習	駐輪対策	学校教育
若松区	若松	78	自然保護	交通体系	救急医療	学校教育	産業振興	都市景観	保健医療	生涯学習	観光振興	人権尊重	芸術文化
	二島	72	暴力追放	少子化	産業振興	市役所	高齢化	学校教育	市街地	観光振興	スポーツ	地域活動	自然保護
	若松区計	150	都市景観	救急医療	市街地	産業振興	芸術文化	暴力追放	学校教育	自然保護	観光振興	生涯学習	保健医療
八幡東区	八幡東:東部	67	学術振興	少子化	学校教育	地域活動	市役所	救急医療	高齢化	生涯学習	産業振興	国際交流	障害者
	八幡東:西部	62	市街地	学校教育	物流拠点	暴力追放	自然保護	保健医療	障害者	港の整備	高年齢化	生涯学習	交通安全
	八幡東区計	129	物流拠点	市役所	港の整備	学校教育	観光振興	少子化	暴力追放	高年齢化	保健医療	障害者	生涯学習
八幡西区	黒崎	123	地域活動	生活道路	港の整備	保健医療	駐輪対策	学校教育	生涯学習	観光振興	障害者	芸術文化	暴力追放
	折尾	137	市街地	都市景観	救急医療	観光振興	生活道路	少子化	学校教育	駐輪対策	自然保護	高年齢化	暴力追放
	上津役	107	芸術文化	国際交流	都市景観	学校教育	スポーツ	生涯学習	観光振興	防災体制	救急医療	情報化	自然保護
	香月	75	生涯学習	市街地	自然保護	観光振興	都市景観	救急医療	暴力追放	国際交流	地域活動	駐車対策	芸術文化
	八幡西区計	442	救急医療	芸術文化	自然保護	保健医療	生涯学習	地域活動	観光振興	市街地	少子化	学校教育	情報化
戸畑区	戸畑区計	111	111	少子化	救急医療	高齢化	保健医療	駐輪対策	生活道路	生涯学習	スポーツ	観光振興	芸術文化

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(25位～36位)

市政評価		(数値は平均スコア)											
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よくなっている											
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位
全体	1,618	人権尊重 0.040	国際交流 0.039	情報化 0.037	障害者 0.035	スポーツ 0.033	防災体制 0.033	駐車対策 0.033	産業振興 0.028	住宅対策 0.025	交通安全 0.018	健全育成 0.011	消費者 0.001
若松区	若松	駐車対策 0.051	情報化 0.038	地域活動 0.038	障害者 0.026	健全育成 0.026	国際交流 0.026	防災体制 0.026	駐車対策 0.026	駐輪対策 0.013			
	二島	防災体制 0.042	保健医療 0.028	国際交流 0.028	障害者 0.014	健全育成 0.014	情報化 0.014	人権尊重 0.014	交通安全 0.014				
	若松区計	人権尊重 0.047	スポーツ 0.033	防災体制 0.033	情報化 0.027	国際交流 0.027	駐車対策 0.027	障害者 0.020	健全育成 0.020	駐輪対策 0.013	交通安全 0.007		
八幡東区	八幡東:東部	観光振興 0.030	交通安全 0.030	暴力追放 0.030	健全育成 0.015	人権尊重 0.015							
	八幡東:西部	スポーツ 0.032	人権尊重 0.032	防災体制 0.016	駐車対策 0.016	住宅対策 0.016							
	八幡東区計	交通安全 0.039	産業振興 0.023	国際交流 0.023	人権尊重 0.023	スポーツ 0.016	健全育成 0.008	防災体制 0.008	駐車対策 0.008	住宅対策 0.008			
八幡西区	黒崎	市街地 0.033	駐車対策 0.033	少子化 0.024	人権尊重 0.024	防災体制 0.024	スポーツ 0.016	情報化 0.016	産業振興 0.016	住宅対策 0.016	国際交流 0.008	交通安全 0.008	
	折尾	情報化 0.044	地域活動 0.044	スポーツ 0.029	産業振興 0.029	人権尊重 0.029	交通安全 0.029	駐車対策 0.029	住宅対策 0.022	国際交流 0.007	消費者 0.007		
	上津役	駐車対策 0.037	少子化 0.028	保健医療 0.028	駐輪対策 0.028	暴力追放 0.028	住宅対策 0.028	障害者 0.019	産業振興 0.009	人権尊重 0.009			
	香月	防災体制 0.053	港の整備 0.040	学校教育 0.027	スポーツ 0.027	産業振興 0.027	交通安全 0.027	駐輪対策 0.027	住宅対策 0.013				
	八幡西区計	暴力追放 0.050	国際交流 0.041	駐車対策 0.038	スポーツ 0.036	防災体制 0.032	障害者 0.029	産業振興 0.020	住宅対策 0.020	人権尊重 0.018	交通安全 0.016	健全育成 0.009	消費者 0.002
戸畑区	戸畑	防災体制 0.045	暴力追放 0.045	障害者 0.036	住宅対策 0.036	情報化 0.027	駐車対策 0.027	学校教育 0.018	交通安全 0.018	国際交流 0.009	人権尊重 0.009		
	戸畑区計	防災体制 0.045	暴力追放 0.045	障害者 0.036	住宅対策 0.036	情報化 0.027	駐車対策 0.027	学校教育 0.018	交通安全 0.018	国際交流 0.009	人権尊重 0.009		

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 1/3

市政評価

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		1 リご サみ イ処 クル	2 環大 境気 保等 全の	3 保自 護然 の	4 の水 整辺 備環 境	5 整港 備等 の	6 整街公 備路園 樹・	7 の都 整市 備景 観	8 社高 会齡 対化 策	9 策少 の子 推化 進対	10 推施障 進策害 の者	11 充医保 実療健 の・	12 の学 充校 実教 育	
全体	1,618	1.403 2.270	0.244 395	0.110 178	0.237 383	0.185 300	0.591 956	0.205 331	0.106 171	0.103 167	0.035 56	0.075 121	0.055 89	
性別	男性	661	1.310 866	0.295 195	0.123 81	0.221 146	0.228 151	0.585 387	0.185 122	0.092 61	0.077 51	0.032 21	0.077 51	0.045 30
	女性	944	1.466 1,384	0.208 196	0.094 89	0.244 230	0.158 149	0.600 566	0.219 207	0.114 108	0.123 116	0.037 35	0.071 67	0.063 59
	無回答	13	1.538 20	0.308 4	0.615 8	0.538 7	0.000 0	0.231 3	0.154 2	0.154 2	0.000 0	0.000 0	0.231 3	0.000 0
年齢別	20歳代	132	0.992 131	0.114 15	0.091 12	0.280 37	0.227 30	0.765 101	0.280 37	0.174 23	0.091 12	0.030 4	0.106 14	0.061 8
	30歳代	222	1.072 238	0.194 43	0.063 14	0.185 41	0.149 33	0.644 143	0.275 61	0.027 6	0.324 72	0.018 4	0.041 9	0.081 18
	40歳代	227	1.264 287	0.300 68	0.093 21	0.229 52	0.291 66	0.617 140	0.225 51	0.057 13	0.101 23	0.048 11	0.022 5	0.066 15
	50歳代	299	1.395 417	0.338 101	0.144 43	0.274 82	0.227 68	0.535 160	0.221 66	0.054 16	0.030 9	0.020 6	0.064 19	0.060 18
	60歳代	362	1.588 575	0.232 84	0.088 32	0.227 82	0.144 52	0.575 208	0.188 68	0.124 45	0.080 29	0.036 13	0.072 26	0.061 22
	70歳以上	363	1.656 601	0.220 80	0.132 48	0.226 82	0.140 51	0.556 202	0.127 46	0.182 66	0.061 22	0.050 18	0.132 48	0.022 8
	無回答	13	1.615 21	0.308 4	0.615 8	0.538 7	0.000 0	0.154 2	0.154 2	0.154 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0
居住年数別	1年未満	54	1.167 63	0.130 7	0.000 0	0.315 17	0.093 5	0.574 31	0.333 18	0.241 13	0.185 10	0.056 3	0.037 2	0.056 3
	2年未満	44	0.864 38	0.273 12	0.023 1	0.250 11	0.205 9	0.636 28	0.227 10	0.114 5	0.000 0	0.023 1	0.045 2	0.045 2
	3年未満	58	1.103 64	0.103 6	0.138 8	0.207 12	0.138 8	0.914 53	0.276 16	0.034 2	0.207 12	0.034 2	0.034 2	0.052 3
	5年未満	89	0.978 87	0.225 20	0.079 7	0.191 17	0.315 28	0.742 66	0.124 11	0.191 17	0.213 19	0.000 0	0.079 7	0.169 15
	10年未満	164	1.323 217	0.207 34	0.067 11	0.213 35	0.152 25	0.671 110	0.280 46	0.085 14	0.171 28	0.043 7	0.085 14	0.043 7
	20年未満	282	1.376 388	0.252 71	0.110 31	0.230 65	0.188 53	0.613 173	0.195 55	0.067 19	0.113 32	0.018 5	0.110 31	0.050 14
	30年未満	321	1.505 483	0.283 91	0.103 33	0.237 76	0.206 66	0.514 165	0.231 74	0.128 41	0.075 24	0.050 16	0.090 29	0.034 11
	30年以上	593	1.533 909	0.253 150	0.133 79	0.241 143	0.179 106	0.553 328	0.164 97	0.098 58	0.071 42	0.037 22	0.057 34	0.057 34
	無回答	13	1.615 21	0.308 4	0.615 8	0.538 7	0.000 0	0.154 2	0.308 4	0.154 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0
職業別	自営業	109	1.404 153	0.385 42	0.174 19	0.294 32	0.229 25	0.541 59	0.220 24	0.073 8	0.119 13	0.055 6	0.092 10	0.046 5
	自由業	19	0.737 14	0.632 12	0.263 5	0.105 2	0.158 3	0.947 18	0.316 6	0.000 0	0.263 5	0.000 0	0.053 1	0.000 0
	会社員	376	1.120 421	0.277 104	0.106 40	0.218 82	0.231 87	0.596 224	0.274 103	0.056 21	0.109 41	0.045 17	0.043 16	0.064 24
	公務員・教員	52	1.231 64	0.462 24	0.096 5	0.365 19	0.135 7	0.385 20	0.250 13	0.038 2	0.019 1	0.077 4	0.058 3	0.038 2
	農・林・漁業	10	1.400 14	0.000 0	0.200 2	0.000 0	0.700 7	0.600 6	0.000 0	0.100 1	0.200 2	0.000 0	0.300 3	0.000 0
	主婦・主夫 (パートなど)	228	1.421 324	0.246 56	0.070 16	0.241 55	0.110 25	0.614 140	0.224 51	0.088 20	0.118 27	0.018 4	0.035 8	0.092 21
	主婦・主夫 (専業)	329	1.705 561	0.207 68	0.088 29	0.252 83	0.158 52	0.556 183	0.176 58	0.146 48	0.155 51	0.018 6	0.079 26	0.043 14
	学生	25	0.960 24	0.000 0	0.200 5	0.200 5	0.120 3	0.760 19	0.280 7	0.360 9	0.000 0	0.000 0	0.080 2	0.080 2
	無職	358	1.547 554	0.190 68	0.112 40	0.182 65	0.193 69	0.584 209	0.115 41	0.148 53	0.047 17	0.050 18	0.117 42	0.050 18
	その他	89	1.180 105	0.169 15	0.090 8	0.348 31	0.225 20	0.742 66	0.292 26	0.022 2	0.090 8	0.011 1	0.112 10	0.034 3
	無回答	23	1.565 36	0.261 6	0.391 9	0.391 9	0.087 2	0.522 12	0.087 2	0.304 7	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 2/3

市政評価

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よくなっている											
		13 の生 推涯 進学 習	14 健青 全少 育年 成の	15 振文 興化 術の・	16 振ス 興ポ ー ツ	17 振学 興術 の	18 推情 進報 化の	19 振産 興業 の	20 の交 整通 備体 系	21 抛交 点通 整物 備流	22 整市 備街 等地 の	23 の国 推際 進交 流	24 振観 興光 等の
全体	1,618	0.070 113	0.011 18	0.133 216	0.033 54	0.237 383	0.037 60	0.028 46	0.163 264	0.134 217	0.108 174	0.039 63	0.108 174
性別	男性	0.036 24	0.006 4	0.113 75	0.036 24	0.292 193	0.035 23	0.051 34	0.219 145	0.188 124	0.123 81	0.038 25	0.091 60
	女性	0.094 89	0.015 14	0.147 139	0.032 30	0.201 190	0.039 37	0.013 12	0.125 118	0.097 92	0.099 93	0.040 38	0.119 112
	無回答	0.000 0	0.000 0	0.154 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.154 2
年齢別	20歳代	0.068 9	0.053 7	0.205 27	0.023 3	0.273 36	0.061 8	0.038 5	0.220 29	0.189 25	0.136 18	0.015 2	0.136 18
	30歳代	0.054 12	0.000 0	0.135 30	0.036 8	0.333 74	0.077 17	0.027 6	0.261 58	0.189 42	0.077 17	0.063 14	0.122 27
	40歳代	0.097 22	0.004 1	0.203 46	0.053 12	0.282 64	0.044 10	0.009 2	0.194 44	0.194 44	0.145 33	0.035 8	0.141 32
	50歳代	0.070 21	0.003 1	0.120 36	0.033 10	0.348 104	0.027 8	0.020 6	0.147 44	0.134 40	0.110 33	0.030 9	0.157 47
	60歳代	0.080 29	0.011 4	0.105 38	0.019 7	0.157 57	0.036 13	0.041 15	0.130 47	0.105 38	0.088 32	0.050 18	0.077 28
	70歳以上	0.055 20	0.014 5	0.099 36	0.039 14	0.127 46	0.011 4	0.033 12	0.113 41	0.074 27	0.113 41	0.033 12	0.055 20
	無回答	0.000 0	0.000 0	0.231 3	0.000 0	0.154 2	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.154 2
	居住年数別	13	0.000 0	0.000 0	0.111 6	0.093 5	0.389 21	0.019 1	0.000 0	0.111 6	0.056 3	0.056 3	0.056 3
職業別	1年未満	0.000 0	0.000 0	0.111 6	0.093 5	0.389 21	0.019 1	0.000 0	0.111 6	0.056 3	0.056 3	0.056 3	0.000 0
	2年未満	0.000 0	0.000 0	0.227 10	0.091 4	0.273 12	0.136 6	0.000 0	0.205 9	0.227 10	0.159 7	0.000 0	0.136 6
	3年未満	0.069 4	0.000 0	0.155 9	0.017 1	0.276 16	0.155 9	0.000 0	0.086 5	0.086 5	0.000 0	0.017 1	0.121 7
	5年未満	0.112 10	0.034 3	0.157 14	0.022 2	0.337 30	0.034 3	0.000 0	0.213 19	0.135 12	0.169 15	0.034 3	0.056 5
	10年未満	0.061 10	0.000 0	0.073 12	0.043 7	0.268 44	0.018 3	0.000 0	0.165 27	0.220 36	0.116 19	0.018 3	0.098 16
	20年未満	0.071 20	0.007 2	0.209 59	0.046 13	0.273 77	0.035 10	0.014 4	0.181 51	0.142 40	0.113 32	0.050 14	0.128 36
	30年未満	0.075 24	0.019 6	0.121 39	0.031 10	0.196 63	0.028 9	0.044 14	0.168 54	0.150 48	0.115 37	0.056 18	0.118 38
	30年以上	0.076 45	0.012 7	0.105 62	0.020 12	0.197 117	0.032 19	0.047 28	0.155 92	0.105 62	0.103 61	0.035 21	0.108 64
	無回答	0.000 0	0.000 0	0.385 5	0.000 0	0.231 3	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.154 2
	職業別	109	0.055 6	0.018 2	0.147 16	0.009 1	0.239 26	0.064 7	0.028 3	0.147 16	0.073 8	0.064 7	0.018 2
自由業	19	0.000 0	0.000 0	0.105 2	0.105 2	0.263 5	0.053 1	0.000 0	0.053 1	0.158 3	0.211 4	0.000 0	0.105 2
会社員	376	0.064 24	0.005 2	0.133 50	0.040 15	0.399 150	0.027 10	0.027 10	0.226 85	0.194 73	0.090 34	0.040 15	0.152 57
公務員・教員	52	0.019 1	0.000 0	0.192 10	0.000 0	0.365 19	0.058 3	0.038 2	0.346 18	0.288 15	0.154 8	0.019 1	0.212 11
農・林・漁業	10	0.000 0	0.000 0	0.200 2	0.000 0	0.500 5	0.000 0	0.000 0	0.400 4	0.000 0	0.000 0	0.200 2	0.200 2
主婦・主夫 (パートなど)	228	0.079 18	0.004 1	0.101 23	0.026 6	0.241 55	0.031 7	0.026 6	0.127 29	0.136 31	0.110 25	0.031 7	0.123 28
主婦・主夫 (専業)	329	0.109 36	0.012 4	0.119 39	0.046 15	0.158 52	0.033 11	0.018 6	0.128 42	0.073 24	0.094 31	0.049 16	0.112 37
学生	25	0.040 1	0.200 5	0.240 6	0.040 1	0.320 8	0.080 2	0.080 2	0.040 1	0.240 6	0.280 7	0.080 2	0.040 1
無職	358	0.042 15	0.003 1	0.106 38	0.025 9	0.145 52	0.034 12	0.042 15	0.126 45	0.142 51	0.128 46	0.036 13	0.064 23
その他	89	0.135 12	0.011 1	0.303 27	0.056 5	0.101 9	0.045 4	0.022 2	0.247 22	0.056 5	0.112 10	0.056 5	0.079 7
無回答	23	0.000 0	0.087 2	0.130 3	0.000 0	0.087 2	0.130 3	0.000 0	0.043 1	0.043 1	0.087 2	0.000 0	0.087 2

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 3/3

市政評価

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分		回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
			よくなっている												
			25 ン地 域 1ボ アラ	26 サ市 ー役 ビ所 スの	27 尊人 重権 等の	28 の防 災 備 体制	29 充救 実急 医療	30 確交 保通 安全	31 駐 輪 対 策	32 駐 車 対 策	33 暴防 力犯 追 放	34 育消 成費 者の	35 の生 活 備 道路	36 住 宅 対 策	
全体		1,618	0.106 171	0.235 380	0.040 64	0.033 54	0.112 182	0.018 29	0.065 105	0.033 54	0.083 135	0.001 2	0.145 235	0.025 41	
性別	男性	661	0.083 55	0.230 152	0.035 23	0.032 21	0.106 70	0.017 11	0.056 37	0.044 29	0.124 82	0.000 0	0.130 86	0.027 18	
	女性	944	0.121 114	0.240 227	0.043 41	0.035 33	0.118 111	0.019 18	0.072 68	0.026 25	0.056 53	0.002 2	0.158 149	0.024 23	
	無回答	13	0.154 2	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	
年齢別	20歳代	132	0.129 17	0.045 6	0.068 9	0.045 6	0.076 10	0.023 3	0.091 12	0.068 9	0.189 25	0.000 0	0.212 28	0.023 3	
	30歳代	222	0.086 19	0.090 20	0.027 6	0.045 10	0.117 26	0.032 7	0.081 18	0.050 11	0.090 20	0.000 0	0.171 38	0.027 6	
	40歳代	227	0.110 25	0.115 26	0.035 8	0.035 8	0.101 23	0.013 3	0.084 19	0.040 9	0.066 15	0.000 0	0.163 37	0.035 8	
	50歳代	299	0.124 37	0.214 64	0.037 11	0.017 5	0.127 38	0.023 7	0.057 17	0.027 8	0.047 14	0.000 0	0.130 39	0.047 14	
	60歳代	362	0.130 47	0.287 104	0.061 22	0.030 11	0.141 51	0.011 4	0.066 24	0.019 7	0.091 33	0.003 1	0.138 50	0.017 6	
	70歳以上	363	0.066 24	0.438 159	0.022 8	0.039 14	0.091 33	0.014 5	0.041 15	0.028 10	0.077 28	0.003 1	0.118 43	0.011 4	
	無回答	13	0.154 2	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	
居住年数別	1年未満	54	0.074 4	0.167 9	0.056 3	0.037 2	0.093 5	0.019 1	0.093 5	0.019 1	0.093 5	0.000 0	0.148 8	0.019 1	
	2年未満	44	0.318 14	0.250 11	0.045 2	0.023 1	0.091 4	0.023 1	0.091 4	0.000 0	0.045 2	0.000 0	0.182 8	0.091 4	
	3年未満	58	0.103 6	0.052 3	0.034 2	0.000 0	0.138 8	0.017 1	0.000 0	0.086 5	0.172 10	0.017 1	0.259 15	0.052 3	
	5年未満	89	0.079 7	0.067 6	0.034 3	0.079 7	0.124 11	0.034 3	0.067 6	0.011 1	0.112 10	0.000 0	0.180 16	0.000 0	
	10年未満	164	0.104 17	0.201 33	0.043 7	0.030 5	0.146 24	0.006 1	0.098 16	0.061 10	0.055 9	0.000 0	0.146 24	0.018 3	
	20年未満	282	0.082 23	0.128 36	0.039 11	0.025 7	0.092 26	0.035 10	0.064 18	0.032 9	0.046 13	0.004 1	0.128 36	0.028 8	
	30年未満	321	0.134 43	0.249 80	0.040 13	0.047 15	0.075 24	0.006 2	0.053 17	0.034 11	0.112 36	0.000 0	0.143 46	0.012 4	
	30年以上	593	0.093 55	0.339 201	0.037 22	0.029 17	0.133 79	0.017 10	0.066 39	0.029 17	0.084 50	0.000 0	0.138 82	0.030 18	
	無回答	13	0.154 2	0.077 1	0.077 1	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	
職業別	自営業	109	0.083 9	0.156 17	0.046 5	0.018 2	0.101 11	0.000 0	0.028 3	0.037 4	0.083 9	0.000 0	0.174 19	0.000 0	
	自由業	19	0.105 2	0.105 2	0.000 0	0.158 3	0.105 2	0.105 2	0.105 2	0.000 0	0.053 1	0.000 0	0.105 2	0.000 0	
	会社員	376	0.090 34	0.125 47	0.027 10	0.032 12	0.117 44	0.019 7	0.085 32	0.040 15	0.109 41	0.000 0	0.128 48	0.032 12	
	公務員・教員	52	0.096 5	0.135 7	0.058 3	0.038 2	0.058 3	0.019 1	0.096 5	0.077 4	0.038 2	0.000 0	0.096 5	0.077 4	
	農・林・漁業	10	0.100 1	0.300 3	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.100 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.400 4	0.000 0	
	主婦・主夫 (パートなど)	228	0.167 38	0.140 32	0.057 13	0.048 11	0.118 27	0.000 0	0.092 21	0.035 8	0.061 14	0.000 0	0.193 44	0.026 6	
	主婦・主夫 (専業)	329	0.134 44	0.337 111	0.030 10	0.040 13	0.140 46	0.030 10	0.046 15	0.021 7	0.036 12	0.003 1	0.109 36	0.024 8	
	学生	25	0.120 3	0.040 1	0.120 3	0.000 0	0.240 6	0.000 0	0.080 2	0.120 3	0.240 6	0.000 0	0.280 7	0.040 1	
	無職	358	0.064 23	0.369 132	0.045 16	0.031 11	0.101 36	0.020 7	0.039 14	0.025 9	0.101 36	0.003 1	0.159 57	0.022 8	
	その他	89	0.090 8	0.236 21	0.045 4	0.000 0	0.045 4	0.022 2	0.090 8	0.045 4	0.157 14	0.000 0	0.124 11	0.022 2	
無回答	23	0.174 4	0.304 7	0.000 0	0.000 0	0.130 3	0.000 0	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.087 2	0.000 0		

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 1/3

市政評価

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よ くな っ て い る												
		1 リ ご み サ イ ク ル	2 環 境 保 全 の	3 保 自 護 然 の	4 の 水 整 辺 備 環 境	5 整 港 備 等 の	6 整 街 公 備 路 園 樹 ・	7 の 都 整 市 備 景 観	8 社 高 会 齢 対 化 策	9 策 少 の 子 推 化 進 対	10 推 施 障 進 策 害 の 者	11 充 医 実 療 健 の ・	12 の 学 充 校 実 教 育	
全体	1,618	1.403 2.270	0.244 395	0.110 178	0.237 383	0.185 300	0.591 956	0.205 331	0.106 171	0.103 167	0.035 56	0.075 121	0.055 89	
地区別	門司区	189	1.534 290	0.169 32	0.069 13	0.243 46	0.386 73	0.534 101	0.243 46	0.090 17	0.069 13	0.011 2	0.058 11	0.026 5
	小倉北区	272	1.040 283	0.232 63	0.143 39	0.397 108	0.158 43	0.835 227	0.268 73	0.118 32	0.158 43	0.048 13	0.066 18	0.029 8
	小倉南区	325	1.397 454	0.289 94	0.102 33	0.228 74	0.120 39	0.551 179	0.218 71	0.095 31	0.098 32	0.046 15	0.074 24	0.055 18
	若松区	150	1.400 210	0.233 35	0.073 11	0.167 25	0.267 40	0.460 69	0.127 19	0.133 20	0.160 24	0.020 3	0.053 8	0.080 12
	八幡東区	129	1.465 189	0.209 27	0.140 18	0.310 40	0.132 17	0.372 48	0.233 30	0.054 7	0.085 11	0.047 6	0.054 7	0.116 15
	八幡西区	442	1.552 686	0.276 122	0.100 44	0.156 69	0.136 60	0.609 269	0.111 49	0.122 54	0.070 31	0.029 13	0.097 43	0.066 29
	戸畑区	111	1.423 158	0.198 22	0.180 20	0.189 21	0.252 28	0.568 63	0.387 43	0.090 10	0.117 13	0.036 4	0.090 10	0.018 2
	門司区	門司港	50	1.620 81	0.160 8	0.040 2	0.180 9	0.500 25	0.420 21	0.300 15	0.180 9	0.040 2	0.000 0	0.100 5
門司		102	1.343 137	0.176 18	0.088 9	0.284 29	0.353 36	0.559 57	0.235 24	0.049 5	0.098 10	0.010 1	0.039 4	0.029 3
門司(東部)		37	1.946 72	0.162 6	0.054 2	0.216 8	0.324 12	0.622 23	0.189 7	0.081 3	0.027 1	0.027 1	0.054 2	0.000 0
門司区計		189	1.534 290	0.169 32	0.069 13	0.243 46	0.386 73	0.534 101	0.243 46	0.090 17	0.069 13	0.011 2	0.058 11	0.026 5
小倉北区		小倉	60	0.917 55	0.350 21	0.150 9	0.267 16	0.150 9	1.083 65	0.433 26	0.100 6	0.183 11	0.067 4	0.000 0
	小倉(東部)	117	1.120 131	0.308 36	0.077 9	0.479 56	0.137 16	0.718 84	0.179 21	0.077 9	0.137 16	0.051 6	0.077 9	0.017 2
	小倉(西部)	95	1.021 97	0.063 6	0.221 21	0.379 36	0.189 18	0.821 78	0.274 26	0.179 17	0.168 16	0.032 3	0.095 9	0.042 4
	小倉北区計	272	1.040 283	0.232 63	0.143 39	0.397 108	0.158 43	0.835 227	0.268 73	0.118 32	0.158 43	0.048 13	0.066 18	0.029 8
小倉南区	城野	79	1.380 109	0.190 15	0.177 14	0.278 22	0.114 9	0.570 45	0.266 21	0.076 6	0.038 3	0.051 4	0.114 9	0.013 1
	曾根	138	1.413 195	0.326 45	0.080 11	0.145 20	0.123 17	0.529 73	0.188 26	0.087 12	0.130 18	0.036 5	0.080 11	0.058 8
	徳力	108	1.389 150	0.315 34	0.074 8	0.296 32	0.120 13	0.565 61	0.222 24	0.120 13	0.102 11	0.056 6	0.037 4	0.083 9
	小倉南区計	325	1.397 454	0.289 94	0.102 33	0.228 74	0.120 39	0.551 179	0.218 71	0.095 31	0.098 32	0.046 15	0.074 24	0.055 18
若松区	若松	78	1.321 103	0.154 12	0.103 8	0.128 10	0.244 19	0.603 47	0.077 6	0.192 15	0.218 17	0.026 2	0.077 6	0.090 7
	二島	72	1.486 107	0.319 23	0.042 3	0.208 15	0.292 21	0.306 22	0.181 13	0.069 5	0.097 7	0.014 1	0.028 2	0.069 5
	若松区計	150	1.400 210	0.233 35	0.073 11	0.167 25	0.267 40	0.460 69	0.127 19	0.133 20	0.160 24	0.020 3	0.053 8	0.080 12
八幡東区	八幡東:東部	67	1.463 98	0.164 11	0.194 13	0.373 25	0.209 14	0.418 28	0.254 17	0.060 4	0.134 9	0.030 2	0.030 2	0.119 8
	八幡東:西部	62	1.468 91	0.258 16	0.081 5	0.242 15	0.048 3	0.323 20	0.210 13	0.048 3	0.032 2	0.065 4	0.081 5	0.113 7
	八幡東区計	129	1.465 189	0.209 27	0.140 18	0.310 40	0.132 17	0.372 48	0.233 30	0.054 7	0.085 11	0.047 6	0.054 7	0.116 15
八幡西区	黒崎	123	1.634 201	0.350 43	0.179 22	0.228 28	0.130 16	0.683 84	0.154 19	0.154 19	0.024 3	0.041 5	0.081 10	0.065 8
	折尾	137	1.314 180	0.241 33	0.073 10	0.109 15	0.204 28	0.511 70	0.102 14	0.066 9	0.080 11	0.044 6	0.139 19	0.080 11
	上津役	107	1.598 171	0.112 12	0.037 4	0.131 14	0.121 13	0.794 85	0.084 9	0.103 11	0.028 3	0.019 2	0.028 3	0.075 8
	香月	75	1.787 134	0.453 34	0.107 8	0.160 12	0.040 3	0.400 30	0.093 7	0.200 15	0.187 14	0.000 0	0.147 11	0.027 2
	八幡西区計	442	1.552 686	0.276 122	0.100 44	0.156 69	0.136 60	0.609 269	0.111 49	0.122 54	0.070 31	0.029 13	0.097 43	0.066 29
戸畑区	戸畑	111	1.423 158	0.198 22	0.180 20	0.189 21	0.252 28	0.568 63	0.387 43	0.090 10	0.117 13	0.036 4	0.090 10	0.018 2
	戸畑区計	111	1.423 158	0.198 22	0.180 20	0.189 21	0.252 28	0.568 63	0.387 43	0.090 10	0.117 13	0.036 4	0.090 10	0.018 2

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 2/3

市政評価

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、 また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んで ください。												
		よ く な っ て い る												
		13 の生 推涯 進学 習	14 健青 全少 育年 成の	15 振文 興化 術の・	16 振ス 興ボ ー ッ	17 振学 興術 の	18 推情 進報 化の	19 振産 興業 の	20 の交 整通 備体 系	21 抛交 点通 整物 備流	22 整市 備街 等地 の	23 の国 推際 進交 流	24 振観 興光 等の	
全体	1,618	0.070 113	0.011 18	0.133 216	0.033 54	0.237 383	0.037 60	0.028 46	0.163 264	0.134 217	0.108 174	0.039 63	0.108 174	
地区別	門司区	189	0.111 21	0.011 2	0.143 27	0.005 1	0.101 19	0.032 6	0.011 2	0.079 15	0.122 23	0.095 18	0.026 5	0.243 46
	小倉北区	272	0.033 9	0.007 2	0.154 42	0.022 6	0.169 46	0.051 14	0.011 3	0.147 40	0.132 36	0.125 34	0.029 8	0.066 18
	小倉南区	325	0.055 18	0.000 0	0.160 52	0.046 15	0.148 48	0.022 7	0.046 15	0.157 51	0.132 43	0.135 44	0.074 24	0.135 44
	若松区	150	0.060 9	0.020 3	0.087 13	0.033 5	0.473 71	0.027 4	0.093 14	0.133 20	0.153 23	0.100 15	0.027 4	0.073 11
	八幡東区	129	0.047 6	0.008 1	0.217 28	0.016 2	0.240 31	0.000 0	0.023 3	0.217 28	0.140 18	0.194 25	0.023 3	0.101 13
	八幡西区	442	0.093 41	0.009 4	0.104 46	0.036 16	0.321 142	0.059 26	0.020 9	0.213 94	0.124 55	0.072 32	0.041 18	0.075 33
	戸畑区	111	0.081 9	0.054 6	0.072 8	0.081 9	0.234 26	0.027 3	0.000 0	0.144 16	0.171 19	0.054 6	0.009 1	0.081 9
	門司区	門司港	50	0.040 2	0.000 0	0.100 5	0.000 0	0.120 6	0.000 0	0.000 0	0.060 3	0.120 6	0.060 3	0.040 2
門司		102	0.088 9	0.000 0	0.167 17	0.000 0	0.088 9	0.059 6	0.020 2	0.108 11	0.127 13	0.147 15	0.020 2	0.157 16
門司(東部)		37	0.270 10	0.054 2	0.135 5	0.027 1	0.108 4	0.000 0	0.000 0	0.027 1	0.108 4	0.000 0	0.027 1	0.351 13
門司区計		189	0.111 21	0.011 2	0.143 27	0.005 1	0.101 19	0.032 6	0.011 2	0.079 15	0.122 23	0.095 18	0.026 5	0.243 46
小倉北区		小倉	60	0.033 2	0.000 0	0.167 10	0.000 0	0.217 13	0.083 5	0.017 1	0.117 7	0.050 3	0.100 6	0.033 2
	小倉(東部)	117	0.017 2	0.017 2	0.137 16	0.009 1	0.197 23	0.060 7	0.017 2	0.197 23	0.128 15	0.171 20	0.009 1	0.068 8
	小倉(西部)	95	0.053 5	0.000 0	0.168 16	0.053 5	0.105 10	0.021 2	0.000 0	0.105 10	0.189 18	0.084 8	0.053 5	0.032 3
	小倉北区計	272	0.033 9	0.007 2	0.154 42	0.022 6	0.169 46	0.051 14	0.011 3	0.147 40	0.132 36	0.125 34	0.029 8	0.066 18
小倉南区	城野	79	0.051 4	0.000 0	0.114 9	0.051 4	0.152 12	0.013 1	0.101 8	0.101 8	0.152 12	0.241 19	0.038 3	0.089 7
	曾根	138	0.014 2	0.000 0	0.152 21	0.036 5	0.174 24	0.029 4	0.036 5	0.174 24	0.109 15	0.080 11	0.072 10	0.130 18
	徳力	108	0.111 12	0.000 0	0.204 22	0.056 6	0.111 12	0.019 2	0.019 2	0.176 19	0.148 16	0.130 14	0.102 11	0.176 19
	小倉南区計	325	0.055 18	0.000 0	0.160 52	0.046 15	0.148 48	0.022 7	0.046 15	0.157 51	0.132 43	0.135 44	0.074 24	0.135 44
若松区	若松	78	0.077 6	0.026 2	0.064 5	0.013 1	0.346 27	0.038 3	0.090 7	0.103 8	0.141 11	0.128 10	0.026 2	0.077 6
	二島	72	0.042 3	0.014 1	0.111 8	0.056 4	0.611 44	0.014 1	0.097 7	0.167 12	0.167 12	0.069 5	0.028 2	0.069 5
	若松区計	150	0.060 9	0.020 3	0.087 13	0.033 5	0.473 71	0.027 4	0.093 14	0.133 20	0.153 23	0.100 15	0.027 4	0.073 11
八幡東区	八幡東:東部	67	0.045 3	0.015 1	0.239 16	0.000 0	0.149 10	0.000 0	0.045 3	0.179 12	0.164 11	0.224 15	0.045 3	0.030 2
	八幡東:西部	62	0.048 3	0.000 0	0.194 12	0.032 2	0.339 21	0.000 0	0.000 0	0.258 16	0.113 7	0.161 10	0.000 0	0.177 11
	八幡東区計	129	0.047 6	0.008 1	0.217 28	0.016 2	0.240 31	0.000 0	0.023 3	0.217 28	0.140 18	0.194 25	0.023 3	0.101 13
八幡西区	黒崎	123	0.065 8	0.033 4	0.041 5	0.016 2	0.301 37	0.016 2	0.016 2	0.171 21	0.171 21	0.033 4	0.008 1	0.049 6
	折尾	137	0.117 16	0.000 0	0.197 27	0.029 4	0.518 71	0.044 6	0.029 4	0.212 29	0.124 17	0.109 15	0.007 1	0.088 12
	上津役	107	0.065 7	0.000 0	0.093 10	0.075 8	0.196 21	0.047 5	0.009 1	0.262 28	0.121 13	0.037 4	0.093 10	0.065 7
	香月	75	0.133 10	0.000 0	0.053 4	0.027 2	0.173 13	0.173 13	0.027 2	0.213 16	0.053 4	0.120 9	0.080 6	0.107 8
	八幡西区計	442	0.093 41	0.009 4	0.104 46	0.036 16	0.321 142	0.059 26	0.020 9	0.213 94	0.124 55	0.072 32	0.041 18	0.075 33
戸畑区	戸畑	111	0.081 9	0.054 6	0.072 8	0.081 9	0.234 26	0.027 3	0.000 0	0.144 16	0.171 19	0.054 6	0.009 1	0.081 9
	戸畑区計	111	0.081 9	0.054 6	0.072 8	0.081 9	0.234 26	0.027 3	0.000 0	0.144 16	0.171 19	0.054 6	0.009 1	0.081 9

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 3/3

市政評価

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よ く な っ て い る												
		25 ン地 テ域 イボ アラ	26 サ市 I役 ビ所 スの	27 尊人 重権 等の	28 の防 整災 備体 制	29 充救 実急 医療	30 確交 保通 安全	31 駐 輪 対策	32 駐 車 対策	33 暴防 力犯 追放	34 育消 成費 者の	35 の生 整活 備道 路	36 住 宅 対策	
全体	1,618	0.106 171	0.235 380	0.040 64	0.033 54	0.112 182	0.018 29	0.065 105	0.033 54	0.083 135	0.001 2	0.145 235	0.025 41	
地区別	門司区	189	0.122 23	0.265 50	0.085 16	0.069 13	0.085 16	0.021 4	0.048 9	0.032 6	0.122 23	0.000 0	0.106 20	0.042 8
	小倉北区	272	0.107 29	0.213 58	0.051 14	0.015 4	0.143 39	0.018 5	0.110 30	0.051 14	0.118 32	0.004 1	0.129 35	0.048 13
	小倉南区	325	0.129 42	0.234 76	0.046 15	0.037 12	0.092 30	0.015 5	0.086 28	0.028 9	0.095 31	0.000 0	0.169 55	0.018 6
	若松区	150	0.047 7	0.187 28	0.047 7	0.033 5	0.107 16	0.007 1	0.013 2	0.027 4	0.087 13	0.000 0	0.193 29	0.000 0
	八幡東区	129	0.047 6	0.140 18	0.023 3	0.008 1	0.178 23	0.039 5	0.000 0	0.008 1	0.070 9	0.000 0	0.202 26	0.008 1
	八幡西区	442	0.093 41	0.274 121	0.018 8	0.032 14	0.106 47	0.016 7	0.059 26	0.038 17	0.050 22	0.002 1	0.136 60	0.020 9
	戸畑区	111	0.207 23	0.261 29	0.009 1	0.045 5	0.099 11	0.018 2	0.090 10	0.027 3	0.045 5	0.000 0	0.090 10	0.036 4
	門司区	門司港	50	0.000 0	0.240 12	0.100 5	0.060 3	0.100 5	0.040 2	0.000 0	0.040 2	0.100 5	0.000 0	0.160 8
門司		102	0.196 20	0.304 31	0.088 9	0.059 6	0.078 8	0.020 2	0.069 7	0.029 3	0.137 14	0.000 0	0.088 9	0.049 5
門司(東部)		37	0.081 3	0.189 7	0.054 2	0.108 4	0.081 3	0.000 0	0.054 2	0.027 1	0.108 4	0.000 0	0.081 3	0.000 0
門司区計		189	0.122 23	0.265 50	0.085 16	0.069 13	0.085 16	0.021 4	0.048 9	0.032 6	0.122 23	0.000 0	0.106 20	0.042 8
小倉北区		小倉	60	0.050 3	0.217 13	0.017 1	0.000 0	0.200 12	0.017 1	0.067 4	0.117 7	0.100 6	0.000 0	0.133 8
	小倉(東部)	117	0.171 20	0.179 21	0.051 6	0.026 3	0.205 24	0.017 2	0.060 7	0.034 4	0.120 14	0.009 1	0.111 13	0.034 4
	小倉(西部)	95	0.063 6	0.253 24	0.074 7	0.011 1	0.032 3	0.021 2	0.200 19	0.032 3	0.126 12	0.000 0	0.147 14	0.063 6
	小倉北区計	272	0.107 29	0.213 58	0.051 14	0.015 4	0.143 39	0.018 5	0.110 30	0.051 14	0.118 32	0.004 1	0.129 35	0.048 13
小倉南区	城野	79	0.139 11	0.253 20	0.025 2	0.076 6	0.101 8	0.000 0	0.038 3	0.013 1	0.139 11	0.000 0	0.253 20	0.025 2
	曾根	138	0.145 20	0.290 40	0.058 8	0.043 6	0.065 9	0.029 4	0.123 17	0.051 7	0.065 9	0.000 0	0.123 17	0.029 4
	徳力	108	0.102 11	0.148 16	0.046 5	0.000 0	0.120 13	0.009 1	0.074 8	0.009 1	0.102 11	0.000 0	0.167 18	0.000 0
	小倉南区計	325	0.129 42	0.234 76	0.046 15	0.037 12	0.092 30	0.015 5	0.086 28	0.028 9	0.095 31	0.000 0	0.169 55	0.018 6
若松区	若松	78	0.038 3	0.269 21	0.077 6	0.026 2	0.103 8	0.000 0	0.026 2	0.051 4	0.064 5	0.000 0	0.231 18	0.000 0
	二島	72	0.056 4	0.097 7	0.014 1	0.042 3	0.111 8	0.014 1	0.000 0	0.000 0	0.111 8	0.000 0	0.153 11	0.000 0
	若松区計	150	0.047 7	0.187 28	0.047 7	0.033 5	0.107 16	0.007 1	0.013 2	0.027 4	0.087 13	0.000 0	0.193 29	0.000 0
八幡東区	八幡東:東部	67	0.090 6	0.090 6	0.015 1	0.000 0	0.090 6	0.030 2	0.000 0	0.000 0	0.030 2	0.000 0	0.224 15	0.000 0
	八幡東:西部	62	0.000 0	0.194 12	0.032 2	0.016 1	0.274 17	0.048 3	0.000 0	0.016 1	0.113 7	0.000 0	0.177 11	0.016 1
	八幡東区計	129	0.047 6	0.140 18	0.023 3	0.008 1	0.178 23	0.039 5	0.000 0	0.008 1	0.070 9	0.000 0	0.202 26	0.008 1
八幡西区	黒崎	123	0.146 18	0.260 32	0.024 3	0.024 3	0.171 21	0.008 1	0.081 10	0.033 4	0.041 5	0.000 0	0.138 17	0.016 2
	折尾	137	0.044 6	0.219 30	0.029 4	0.000 0	0.095 13	0.029 4	0.080 11	0.029 4	0.051 7	0.007 1	0.088 12	0.022 3
	上津役	107	0.112 12	0.336 36	0.009 1	0.065 7	0.056 6	0.000 0	0.028 3	0.037 4	0.028 3	0.000 0	0.187 20	0.028 3
	香月	75	0.067 5	0.307 23	0.000 0	0.053 4	0.093 7	0.027 2	0.027 2	0.067 5	0.093 7	0.000 0	0.147 11	0.013 1
	八幡西区計	442	0.093 41	0.274 121	0.018 8	0.032 14	0.106 47	0.016 7	0.059 26	0.038 17	0.050 22	0.002 1	0.136 60	0.020 9
戸畑区	戸畑	111	0.207 23	0.261 29	0.009 1	0.045 5	0.099 11	0.018 2	0.090 10	0.027 3	0.045 5	0.000 0	0.090 10	0.036 4
	戸畑区計	111	0.207 23	0.261 29	0.009 1	0.045 5	0.099 11	0.018 2	0.090 10	0.027 3	0.045 5	0.000 0	0.090 10	0.036 4

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(1位～12位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分		回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
			今後、もっと力を入れてほしい												
			1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体		1,618	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	少子化	学校教育	障害者	駐車対策	交通体系	環境保全	市役所
性別	男性	661	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化	学校教育	駐車対策	障害者	交通体系	環境保全	市役所	街地
	女性	944	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	救急医療	暴力追放	学校教育	市役所	障害者	環境保全	交通体系	駐車対策	市役所
	無回答	13	少子化	保健医療	産業振興	公園整備	都市景観	芸術文化	駐輪対策	環境保全	高齡化	高齡化	高齡化	高齡化	高齡化
				少子化	暴力追放	高齡化	産業振興	保健医療	救急医療	学校教育	健全育成	交通安全	障害者	市役所	駐車対策
年齢別	20歳代	132	少子化	暴力追放	高齡化	産業振興	保健医療	救急医療	学校教育	健全育成	交通安全	障害者	市役所	駐車対策	市役所
	30歳代	222	少子化	保健医療	暴力追放	学校教育	産業振興	救急医療	高齡化	市役所	駐車対策	交通体系	環境保全	障害者	生活道路
	40歳代	227	高齡化	保健医療	産業振興	暴力追放	学校教育	救急医療	少子化	交通体系	市役所	環境保全	障害者	公園整備	公園整備
	50歳代	299	高齡化	産業振興	保健医療	暴力追放	少子化	救急医療	学校教育	障害者	市役所	交通体系	駐車対策	ごみ処理	ごみ処理
	60歳代	362	高齡化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	学校教育	環境保全	健全育成	障害者	駐車対策	生活道路	生活道路
	70歳以上	363	高齡化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	交通体系	学校教育	環境保全	駐車対策	障害者	生活道路	生活道路
	無回答	13	少子化	保健医療	産業振興	公園整備	都市景観	障害者	芸術文化	駐輪対策	暴力追放	高齡化	健全育成	交通体系	交通体系
				少子化	暴力追放	高齡化	産業振興	保健医療	救急医療	学校教育	障害者	駐車対策	住宅対策	学校教育	健全育成
居住年数別	1年未満	54	少子化	保健医療	暴力追放	産業振興	高齡化	救急医療	障害者	駐車対策	住宅対策	学校教育	健全育成	市役所	市役所
	2年未満	44	少子化	産業振興	保健医療	高齡化	暴力追放	学校教育	救急医療	交通体系	環境保全	障害者	健全育成	消費者	消費者
	3年未満	58	少子化	産業振興	高齡化	暴力追放	保健医療	救急医療	学校教育	環境保全	市役所	生活道路	住宅対策	ごみ処理	ごみ処理
	5年未満	89	少子化	高齡化	保健医療	救急医療	暴力追放	学校教育	産業振興	交通安全	芸術文化	交通体系	健全育成	駐車対策	駐車対策
	10年未満	164	高齡化	保健医療	産業振興	暴力追放	学校教育	少子化	救急医療	交通体系	駐車対策	自然保護	市役所	住宅対策	住宅対策
	20年未満	282	高齡化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	学校教育	障害者	環境保全	交通体系	市役所	駐車対策	駐車対策
	30年未満	321	高齡化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	学校教育	市役所	駐車対策	障害者	交通体系	健全育成	健全育成
	30年以上	593	高齡化	保健医療	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	学校教育	市役所	駐車対策	障害者	交通体系	健全育成	健全育成
無回答	13	少子化	保健医療	産業振興	高齡化	公園整備	都市景観	健全育成	芸術文化	駐輪対策	暴力追放	高齡化	交通体系	学校教育	

平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(13位～24位)

市政要望 (数値は平均スコア)

区分		回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
			今後、もっと力を入れてほしい												
			13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位	
全体		1,618	健全育成	生活道路	市街地	自然保護	住宅対策	公園整備	ごみ処理	交通安全	防災体制	芸術文化	消費者	観光振興	
			0.114	0.114	0.107	0.097	0.095	0.088	0.083	0.076	0.072	0.064	0.056	0.054	
性別	男性	661	市役所	生活道路	健全育成	住宅対策	自然保護	交通安全	ごみ処理	防災体制	公園整備	観光振興	芸術文化	都市景観	
	女性	944	生活道路	健全育成	自然保護	公園整備	市街地	住宅対策	ごみ処理	交通安全	防災体制	地域活動	芸術文化	消費者	
	無回答	13	国際交流	駐車対策	消費者	自然保護	学校教育	学術振興	観光振興	市役所	救急医療	交通安全			
			0.154	0.154	0.154	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077
年齢別	20歳代	132	環境保全	住宅対策	生活道路	消費者	芸術文化	ごみ処理	交通体系	市役所	自然保護	情報化	公園整備	都市景観	
	30歳代	222	自然保護	住宅対策	環境保全	市街地	公園整備	ごみ処理	健全育成	交通安全	消費者	観光振興	都市景観	生涯学習	
	40歳代	227	自然保護	市街地	健全育成	駐車対策	生活道路	ごみ処理	防災体制	消費者	芸術文化	交通安全	住宅対策	スポーツ	
	50歳代	299	環境保全	住宅対策	市街地	健全育成	生活道路	防災体制	地域活動	自然保護	芸術文化	観光振興	交通安全	スポーツ	
	60歳代	362	市役所	自然保護	交通安全	交通体系	住宅対策	公園整備	防災体制	観光振興	芸術文化	市街地	地域活動	生涯学習	
	70歳以上	363	市街地	健全育成	市役所	自然保護	公園整備	住宅対策	防災体制	ごみ処理	水辺環境	芸術文化	地域活動	駐輪対策	
	無回答	13	国際交流	駐車対策	消費者	自然保護	学校教育	学術振興	市役所	救急医療	交通安全				
			0.154	0.154	0.154	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	
居住年数別	1年未満	54	交通安全	交通体系	生活道路	自然保護	市街地	都市景観	スポーツ	ごみ処理	環境保全	消費者	水辺環境	生涯学習	
	2年未満	44	交通安全	自然保護	公園整備	学術振興	物流拠点	市役所	駐車対策	生活道路	情報化	観光振興	防災体制	住宅対策	
	3年未満	58	障害者	交通体系	防災体制	交通安全	駐車対策	自然保護	都市景観	芸術文化	市街地	地域活動	情報化	駐輪対策	
	5年未満	89	生活道路	環境保全	自然保護	公園整備	防災体制	住宅対策	障害者	市街地	市役所	市役所	ごみ処理	都市景観	学術振興
	10年未満	164	ごみ処理	生活道路	健全育成	消費者	公園整備	市街地	住宅対策	自然保護	芸術文化	地域活動	駐輪対策	交通安全	
	20年未満	282	環境保全	障害者	生活道路	ごみ処理	健全育成	市役所	公園整備	観光振興	芸術文化	都市景観	消費者	スポーツ	
	30年未満	321	健全育成	生活道路	市役所	自然保護	ごみ処理	公園整備	住宅対策	消費者	駐輪対策	防災体制	芸術文化	生涯学習	
	30年以上	593	生活道路	環境保全	防災体制	公園整備	市街地	交通安全	自然保護	住宅対策	ごみ処理	観光振興	地域活動	芸術文化	
	無回答	13	国際交流	駐車対策	消費者	自然保護	学校教育	学術振興	物流拠点	市役所	救急医療	交通安全			
			0.154	0.154	0.154	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	0.077	

平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(25位～36位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分		回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
			今後、もっと力を入れてほしい												
			25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位	
全体		1,618	地域活動	駐輪対策	都市景観	生涯学習	情報化	スポーツ	水辺環境	物流拠点	人権尊重	国際交流	学術振興	港の整備	
性別	男性	661	消費者	駐輪対策	スポーツ	地域活動	水辺環境	生涯学習	物流拠点	人権尊重	情報化	学術振興	国際交流	港の整備	
	女性	944	観光振興	駐輪対策	情報化	都市景観	生涯学習	スポーツ	水辺環境	物流拠点	人権尊重	国際交流	学術振興	港の整備	
	無回答	13													
年齢別	20歳代	132	駐輪対策	国際交流	地域活動	防災体制	学術振興	物流拠点	観光振興	人権尊重	水辺環境	生涯学習	スポーツ		
	30歳代	222	防災体制	芸術文化	地域活動	駐輪対策	学術振興	物流拠点	水辺環境	スポーツ	情報化	人権尊重	港の整備	国際交流	
	40歳代	227	都市景観	人権尊重	情報化	港の整備	物流拠点	駐輪対策	水辺環境	生涯学習	観光振興	国際交流	地域活動	学術振興	
	50歳代	299	消費者	公園整備	駐輪対策	都市景観	人権尊重	国際交流	生涯学習	物流拠点	学術振興	情報化	水辺環境		
	60歳代	362	駐輪対策	ごみ処理	情報化	都市景観	スポーツ	水辺環境	物流拠点	消費者	人権尊重	国際交流	学術振興		
	70歳以上	363	観光振興	都市景観	情報化	交通安全	消費者	生涯学習	物流拠点	人権尊重	学術振興	スポーツ	国際交流		
	無回答	13													
居住年数別	1年未満	54	芸術文化	物流拠点	駐輪対策	学術振興	防災体制								
	2年未満	44	生涯学習	市街地	人権尊重	駐輪対策	ごみ処理	都市景観	国際交流						
	3年未満	58	消費者	健全育成	物流拠点	公園整備	観光振興	人権尊重							
	5年未満	89	水辺環境	情報化	国際交流	観光振興	地域活動	消費者	港の整備	スポーツ	駐輪対策				
	10年未満	164	都市景観	観光振興	学術振興	物流拠点	防災体制	人権尊重	スポーツ	港の整備	情報化	国際交流			
	20年未満	282	生涯学習	地域活動	防災体制	水辺環境	交通安全	駐輪対策	情報化	物流拠点	人権尊重	港の整備	学術振興		
	30年未満	321	観光振興	交通安全	地域活動	人権尊重	情報化	都市景観	水辺環境	スポーツ	国際交流	物流拠点	港の整備		
	30年以上	593	駐輪対策	消費者	情報化	生涯学習	スポーツ	水辺環境	都市景観	物流拠点	国際交流	人権尊重	学術振興		
	無回答	13													

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(職業別)・(1位～12位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,618	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	障害者	駐車対策	交通体系	環境保全	市役所	
		0.971	0.607	0.523	0.431	0.415	0.397	0.282	0.151	0.146	0.143	0.138	0.138	
職業別	自営業	109	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化	学校教育	市街地	交通体系	環境保全	自然保護	交通安全
			0.881	0.853	0.541	0.431	0.404	0.376	0.193	0.183	0.147	0.128	0.128	0.128
	自由業	19	高齢化	学校教育	保健医療	暴力追放	少子化	健全育成	公園整備	芸術文化	自然保護	救急医療	交通安全	障害者
			0.737	0.737	0.632	0.632	0.368	0.368	0.263	0.263	0.211	0.211	0.211	0.158
	会社員	376	高齢化	暴力追放	産業振興	保健医療	少子化	救急医療	学校教育	交通体系	市役所	駐車対策	生活道路	市街地
			0.827	0.569	0.524	0.519	0.465	0.412	0.298	0.194	0.189	0.152	0.125	0.122
	公務員・教員	52	学校教育	少子化	高齢化	暴力追放	産業振興	保健医療	芸術文化	救急医療	公園整備	健全育成	市街地	交通体系
			0.962	0.712	0.596	0.596	0.519	0.500	0.231	0.212	0.192	0.192	0.192	0.173
	農・林・漁業	10	救急医療	少子化	高齢化	保健医療	環境保全	産業振興	健全育成	交通体系	駐車対策	暴力追放	自然保護	学校教育
			1.300	1.100	0.700	0.600	0.500	0.400	0.300	0.200	0.200	0.200	0.100	0.100
	主婦・主夫(パートなど)	228	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	救急医療	暴力追放	学校教育	市役所	健全育成	駐車対策	環境保全	交通体系
			1.039	0.746	0.557	0.487	0.461	0.276	0.272	0.175	0.145	0.145	0.132	0.118
	主婦・主夫(専業)	329	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	救急医療	暴力追放	学校教育	障害者	駐車対策	交通体系	生活道路	環境保全
			1.134	0.638	0.492	0.435	0.389	0.340	0.319	0.195	0.140	0.137	0.134	0.116
学生	25	産業振興	高齢化	暴力追放	学校教育	健全育成	救急医療	生活道路	保健医療	少子化	環境保全	市街地	駐車対策	
		0.680	0.520	0.520	0.400	0.360	0.360	0.360	0.320	0.280	0.200	0.200	0.200	
無職	358	高齢化	保健医療	産業振興	暴力追放	救急医療	少子化	障害者	環境保全	学校教育	駐車対策	市役所	防災体制	
		1.179	0.556	0.461	0.380	0.374	0.279	0.237	0.207	0.184	0.162	0.120	0.115	
その他	89	保健医療	高齢化	産業振興	救急医療	暴力追放	少子化	市役所	障害者	駐車対策	交通体系	学校教育	ごみ処理	
		0.899	0.663	0.640	0.416	0.393	0.360	0.213	0.169	0.169	0.157	0.146	0.135	
無回答	23	保健医療	少子化	産業振興	交通体系	公園整備	高齢化	暴力追放	生涯学習	健全育成	芸術文化	観光振興	都市景観	
		0.739	0.652	0.609	0.435	0.391	0.348	0.261	0.174	0.174	0.174	0.174	0.130	

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(職業別)・(13位～24位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位	
全体	1,618	健全育成	生活道路	市街地	自然保護	住宅対策	公園整備	ごみ処理	交通安全	防災体制	芸術文化	消費者	観光振興	
職業別	109	健全育成	生活道路	住宅対策	ごみ処理	公園整備	市役所	観光振興	駐車対策	都市景観	障害者	地域活動	消費者	
	19	情報	市街地	駐車対策	産業振興	交通体系	国際交流	住宅対策	環境保全	港の整備	学術振興	観光振興	地域活動	
	376	環境保全	障害者	交通安全	住宅対策	消費者	ごみ処理	自然保護	健全育成	防災体制	都市景観	観光振興	公園整備	
	52	観光振興	市役所	駐輪対策										
	10	ごみ処理	自然保護	障害者	市街地	生活道路	公園整備	住宅対策	芸術文化	駐輪対策	観光振興	交通安全	地域活動	
	228	市役所	市街地	住宅対策	健全育成	自然保護	公園整備	交通安全	ごみ処理	地域活動	生涯学習	観光振興	防災体制	
	25	健全育成	自然保護	生活道路	住宅対策	交通体系	ごみ処理	公園整備	市街地	駐輪対策	芸術文化	地域活動	観光振興	
	358	防災体制	自然保護	消費者	生活道路	住宅対策	環境保全	公園整備	都市景観	駐輪対策	水辺環境	健全育成	芸術文化	
	89	情報	人権尊重	救急医療	駐輪対策	住宅対策	自然保護	学校教育	国際交流	交通安全	駐車対策	消費者	ごみ処理	
	23	0.130	0.130	0.130	0.130	0.130	0.130	0.087	0.087	0.087	0.087	0.087	0.087	0.043

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(職業別)・(25位～36位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		今後、もっと力を入れてほしい											
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位
全体	1,618	地域活動 0.049	駐輪対策 0.048	都市景観 0.046	生涯学習 0.033	情報化 0.032	スポーツ 0.030	水辺環境 0.027	物流拠点 0.025	人権尊重 0.024	国際交流 0.016	学術振興 0.015	港の整備 0.004
職業別	自営業	芸術文化 0.037	防災体制 0.037	駐輪対策 0.037	生涯学習 0.028	学術振興 0.028	水辺環境 0.018	スポーツ 0.018	情報化 0.018	国際交流 0.009			
	自由業	防災体制 0.053											
	会社員	芸術文化 0.051	スポーツ 0.045	駐輪対策 0.043	人権尊重 0.043	水辺環境 0.032	生涯学習 0.032	情報化 0.032	物流拠点 0.029	地域活動 0.027	国際交流 0.024	学術振興 0.011	港の整備 0.008
	公務員・教員	自然保護 0.019	市役所 0.019	駐輪対策 0.019	消費者育成 0.019								
	農・林・漁業												
	主婦・主夫(パートなど)	防災体制 0.053	スポーツ 0.044	物流拠点 0.039	消費者 0.031	都市景観 0.026	生涯学習 0.026	情報化 0.018	人権尊重 0.018	水辺環境 0.013	国際交流 0.009		
	主婦・主夫(専業)	芸術文化 0.043	消費者 0.043	水辺環境 0.036	情報化 0.030	物流拠点 0.024	人権尊重 0.024	国際交流 0.021	駐輪対策 0.021	都市景観 0.018	スポーツ 0.018	学術振興 0.018	
	学生	障害者 0.040	地域活動 0.040										
	無職	交通安全 0.047	都市景観 0.042	情報化 0.042	消費者 0.042	水辺環境 0.028	物流拠点 0.028	生涯学習 0.020	人権尊重 0.020	スポーツ 0.014	学術振興 0.008	国際交流 0.006	
	その他	スポーツ 0.056	市街地 0.056	地域活動 0.045	交通安全 0.045	港の整備 0.034	観光振興 0.034	生涯学習 0.011	情報化 0.011	物流拠点 0.011	国際交流 0.011		
無回答	学術振興 0.043	物流拠点 0.043	地域活動 0.043	市役所 0.043									

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(1位～12位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		今後、もっと力を入れてほしい											
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
全体	1,618	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	障害者	駐車対策	交通体系	環境保全	市役所
地区別													
門司区	189	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	市役所	生活道路	駐車対策	環境保全	障害者
小倉北区	272	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	少子化	救急医療	学校教育	駐車対策	障害者	環境保全	健全育成	市役所
小倉南区	325	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	駐車対策	自然保護	市役所	交通体系	障害者
若松区	150	保健医療	高齢化	救急医療	産業振興	学校教育	少子化	交通体系	暴力追放	環境保全	障害者	公園整備	ごみ処理
八幡東区	129	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	障害者	環境保全	交通安全	公園整備	交通体系
八幡西区	442	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	暴力追放	学校教育	交通体系	市役所	障害者	駐車対策	環境保全
戸畑区	111	高齢化	産業振興	保健医療	少子化	救急医療	暴力追放	住宅対策	障害者	生活道路	自然保護	学校教育	交通体系
門司港	50	高齢化	産業振興	少子化	保健医療	駐車対策	暴力追放	学校教育	救急医療	健全育成	観光振興	公園整備	障害者
門司	102	高齢化	暴力追放	保健医療	少子化	産業振興	市役所	学校教育	救急医療	環境保全	障害者	住宅対策	生活道路
門司(東部)	37	高齢化	保健医療	救急医療	生活道路	産業振興	少子化	交通体系	暴力追放	交通安全	水辺環境	公園整備	環境保全
門司区計	189	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	市役所	生活道路	駐車対策	環境保全	障害者
小倉	60	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	駐車対策	健全育成	環境保全	ごみ処理	生活道路
小倉(東部)	117	高齢化	産業振興	暴力追放	保健医療	少子化	学校教育	救急医療	市役所	市街地	市役所	駐車対策	環境保全
小倉(西部)	95	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	障害者	学校教育	少子化	健全育成	市役所	芸術文化	駐車対策
小倉北区計	272	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	少子化	救急医療	学校教育	駐車対策	環境保全	健全育成	市役所	交通体系
城野	79	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	少子化	駐車対策	自然保護	市役所	生活道路	健全育成	交通安全
曾根	138	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	駐車対策	自然保護	障害者	市役所	交通体系
徳力	108	高齢化	暴力追放	少子化	学校教育	産業振興	保健医療	救急医療	交通体系	ごみ処理	公園整備	障害者	自然保護
小倉南区計	325	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	駐車対策	自然保護	市役所	交通体系	障害者

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(13位～24位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位	
全体	1,618	健全育成	生活道路	市街地	自然保護	住宅対策	公園整備	ごみ処理	交通安全	防災体制	芸術文化	消費者	観光振興	
地区別	門司区	189	交通体系	観光振興	健全育成	住宅対策	公園整備	市街地	防災体制	交通安全	都市景観	地域活動	自然保護	芸術文化
	小倉北区	272	ごみ処理	生活道路	市街地	芸術文化	駐輪対策	防災体制	消費者	住宅対策	自然保護	観光振興	交通体系	地域活動
	小倉南区	325	健全育成	生活道路	公園整備	環境保全	市街地	ごみ処理	交通安全	消費者	住宅対策	芸術文化	観光振興	都市景観
	若松区	150	市役所	自然保護	防災体制	駐車対策	生活道路	住宅対策	健全育成	芸術文化	市街地	水辺環境	駐輪対策	スポーツ
	八幡東区	129	市役所	駐車対策	生活道路	防災体制	市街地	自然保護	健全育成	住宅対策	地域活動	ごみ処理	観光振興	スポーツ
	八幡西区	442	健全育成	市役所	住宅対策	生活道路	自然保護	公園整備	ごみ処理	防災体制	交通安全	都市景観	消費者	情報化
	戸畑区	111	芸術文化	交通安全	健全育成	市役所	駐車対策	ごみ処理	環境保全	公園整備	駐輪対策	消費者	国際交流	生涯学習
	門司港	50	市役所	防災体制	環境保全	交通体系	市街地	都市景観	生涯学習	芸術文化	ごみ処理	自然保護	地域活動	生活道路
門司区	門司	102	市街地	駐車対策	都市景観	観光振興	地域活動	交通安全	健全育成	交通体系	防災体制	ごみ処理	公園整備	自然保護
	門司(東部)	37	障害者	市役所	駐車対策	自然保護	学校教育	生涯学習	スポーツ	情報化	観光振興	防災体制	健全育成	芸術文化
	門司区計	189	交通体系	観光振興	健全育成	住宅対策	公園整備	市街地	防災体制	交通安全	都市景観	地域活動	自然保護	芸術文化
	小倉	60	芸術文化	交通安全	住宅対策	都市景観	障害者	自然保護	情報化	市街地	市役所	駐輪対策	水辺環境	生涯学習
小倉北区	小倉(東部)	117	駐輪対策	交通体系	防災体制	消費者	観光振興	ごみ処理	生涯学習	健全育成	住宅対策	障害者	芸術文化	地域活動
	小倉(西部)	95	ごみ処理	防災体制	自然保護	駐輪対策	環境保全	市街地	公園整備	地域活動	消費者	情報化	物流拠点	生活道路
	小倉北区計	272	ごみ処理	生活道路	市街地	芸術文化	駐輪対策	防災体制	消費者	住宅対策	自然保護	観光振興	交通体系	地域活動
	城野	79	環境保全	駐輪対策	障害者	市街地	学校教育	生涯学習	水辺環境	公園整備	交通体系	観光振興	都市景観	消費者
小倉南区	曾根	138	交通安全	市街地	住宅対策	環境保全	生活道路	消費者	健全育成	観光振興	公園整備	芸術文化	地域活動	人権尊重
	徳力	108	市役所	健全育成	芸術文化	駐車対策	生活道路	環境保全	市街地	都市景観	情報化	消費者	防災体制	住宅対策
	小倉南区計	325	健全育成	生活道路	公園整備	環境保全	市街地	ごみ処理	交通安全	消費者	住宅対策	芸術文化	観光振興	都市景観
	小倉南区計	325	0.117	0.117	0.108	0.102	0.102	0.098	0.092	0.080	0.080	0.074	0.071	0.058

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(25位～36位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位	
全体	1,618	地域活動	駐輪対策	都市景観	生涯学習	情報化	スポーツ	水辺環境	物流拠点	人権尊重	国際交流	学術振興	港の整備	
地区別	門司区	189	ごみ処理	水辺環境	生涯学習	消費者	スポーツ	学術振興	情報化	物流拠点	国際交流	駐輪対策	人権尊重	
	小倉北区	272	生涯学習	情報化	公園整備	物流拠点	交通安全	都市景観	スポーツ	人権尊重	水辺環境	国際交流	港の整備	
	小倉南区	325	地域活動	防災体制	駐輪対策	水辺環境	人権尊重	生涯学習	スポーツ	情報化	物流拠点	学術振興	国際交流	
	若松区	150	物流拠点	交通安全	消費者	都市景観	情報化	人権尊重	生涯学習	地域活動	観光振興			
	八幡東区	129	国際交流	芸術文化	情報化	駐輪対策	消費者	生涯学習	学術振興	物流拠点	人権尊重			
	八幡西区	442	地域活動	芸術文化	観光振興	スポーツ	駐輪対策	学術振興	生涯学習	水辺環境	物流拠点	人権尊重	国際交流	
	戸畑区	111	スポーツ	観光振興	防災体制	都市景観	物流拠点	市街地	地域活動	人権尊重	港の整備	学術振興	港の整備	
	門司港	50	スポーツ	学術振興	国際交流	駐輪対策	消費者	住宅対策	人権尊重	交通安全				
門司区	門司	102	芸術文化	物流拠点	消費者	水辺環境	学術振興	情報化	国際交流	人権尊重	駐輪対策			
	門司(東部)	37	市街地	地域活動	住宅対策									
	門司区計	189	ごみ処理	水辺環境	生涯学習	消費者	スポーツ	学術振興	情報化	物流拠点	国際交流	駐輪対策	人権尊重	
小倉北区	小倉	60	スポーツ	交通体系	国際交流	観光振興	人権尊重	防災体制	消費者					
	小倉(東部)	117	自然保護	物流拠点	都市景観	情報化	人権尊重	公園整備	交通安全	スポーツ				
	小倉(西部)	95	住宅対策	スポーツ	観光振興	水辺環境	生涯学習	交通体系	国際交流	人権尊重	交通安全	港の整備		
	小倉北区計	272	生涯学習	情報化	公園整備	物流拠点	交通安全	都市景観	スポーツ	人権尊重	水辺環境	国際交流	港の整備	
小倉南区	城野	79	ごみ処理	地域活動	人権尊重	防災体制	住宅対策	港の整備	芸術文化	物流拠点				
	曾根	138	防災体制	ごみ処理	水辺環境	都市景観	スポーツ	駐輪対策	生涯学習	物流拠点	学術振興	情報化		
	徳力	108	観光振興	地域活動	スポーツ	人権尊重	駐輪対策	水辺環境	交通安全	物流拠点	国際交流	生涯学習		
	小倉南区計	325	地域活動	防災体制	駐輪対策	水辺環境	人権尊重	生涯学習	スポーツ	情報化	物流拠点	学術振興	国際交流	

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(1位～12位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,618	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	学校環境	障害者	駐車対策	交通体系	環境保全	市役所
若松区	78	保健医療	高齢化	救急医療	産業振興	少子化	学校教育	学校環境	環境保全	暴力追放	交通体系	公園整備	障害者	ごみ処理
二島	72	保健医療	高齢化	救急医療	学校教育	産業振興	少子化	交通体系	交通体系	暴力追放	環境保全	市役所	駐車対策	自然保護
若松区計	150	保健医療	高齢化	救急医療	産業振興	学校教育	少子化	交通体系	交通体系	暴力追放	環境保全	障害者	公園整備	ごみ処理
八幡東区	67	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	交通安全	公園整備	学校教育	生活道路	環境保全	交通体系	交通体系
八幡東:西部	62	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	救急医療	学校教育	暴力追放	障害者	環境保全	市役所	自然保護	市街地	市街地
八幡東区計	129	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	暴力追放	救急医療	学校教育	障害者	環境保全	交通体系	公園整備	交通体系	交通体系
八幡西区	123	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化	学校教育	市街地	交通体系	公園整備	市役所	駐車対策	駐車対策
折尾	137	高齢化	産業振興	保健医療	暴力追放	少子化	救急医療	学校教育	交通体系	駐車対策	環境保全	障害者	健全育成	健全育成
上津役	107	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	暴力追放	住宅対策	駐車対策	市役所	健全育成	環境保全	環境保全
香月	75	高齢化	保健医療	救急医療	少子化	暴力追放	学校教育	産業振興	交通体系	市役所	障害者	自然保護	環境保全	環境保全
八幡西区計	442	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	暴力追放	学校教育	交通体系	市街地	障害者	駐車対策	環境保全	環境保全
戸畑区	111	高齢化	産業振興	保健医療	少子化	救急医療	暴力追放	住宅対策	障害者	生活道路	自然保護	学校教育	交通体系	交通体系
戸畑区計	111	高齢化	産業振興	保健医療	少子化	救急医療	暴力追放	住宅対策	障害者	生活道路	自然保護	学校教育	交通体系	交通体系

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(13位～24位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位	
全体	1,618	健全育成 0.114	生活道路 0.114	市街地 0.107	自然保護 0.097	住宅対策 0.095	公園整備 0.088	ごみ処理 0.083	交通安全 0.076	防災体制 0.072	芸術文化 0.064	消費者 0.056	観光振興 0.054	
若松区	若松	78	防災体制 0.090	市役所 0.077	駐輪対策 0.077	住宅対策 0.077	水辺環境 0.064	交通安全 0.064	消費者 0.064	生活道路 0.064	自然保護 0.051	健全育成 0.051	スポーツ 0.051	情報化 0.051
	二島	72	障害者 0.097	公園整備 0.083	芸術文化 0.083	市街地 0.083	生活道路 0.083	ごみ処理 0.069	都市景観 0.069	健全育成 0.069	住宅対策 0.069	生涯学習 0.056	防災体制 0.056	水辺環境 0.042
	若松区計	150	市役所 0.093	自然保護 0.073	防災体制 0.073	駐車対策 0.073	生活道路 0.073	住宅対策 0.073	健全育成 0.060	芸術文化 0.060	市街地 0.060	水辺環境 0.053	駐輪対策 0.053	スポーツ 0.040
八幡東区	八幡東:東部	67	防災体制 0.134	障害者 0.119	駐車対策 0.104	健全育成 0.090	スポーツ 0.090	観光振興 0.090	市役所 0.090	ごみ処理 0.075	地域活動 0.075	住宅対策 0.075	市街地 0.045	国際交流 0.045
	八幡東:西部	62	駐車対策 0.129	住宅対策 0.097	健全育成 0.081	交通安全 0.081	交通安全 0.081	情報化 0.065	地域活動 0.065	防災体制 0.065	公園整備 0.048	芸術文化 0.048	学術振興 0.048	物流拠点 0.048
	八幡東区計	129	市役所 0.124	駐車対策 0.116	生活道路 0.109	防災体制 0.101	市街地 0.093	自然保護 0.085	健全育成 0.085	住宅対策 0.085	地域活動 0.070	ごみ処理 0.054	観光振興 0.054	スポーツ 0.047
八幡西区	黒崎	123	障害者 0.138	住宅対策 0.138	健全育成 0.130	環境保全 0.122	ごみ処理 0.106	生活道路 0.081	芸術文化 0.073	自然保護 0.049	都市景観 0.049	情報化 0.049	学術振興 0.041	地域活動 0.041
	折尾	137	市街地 0.131	防災体制 0.102	市役所 0.095	ごみ処理 0.088	生活道路 0.088	自然保護 0.073	公園整備 0.066	都市景観 0.066	交通安全 0.066	消費者 0.066	住宅対策 0.066	スポーツ 0.051
	上津役	107	障害者 0.112	交通安全 0.112	自然保護 0.093	生活道路 0.093	都市景観 0.075	交通安全 0.075	観光振興 0.065	防災体制 0.065	消費国際 0.047	交流 0.037	役所 0.037	水辺環境 0.028
	香月	75	健全育成 0.120	交通安全 0.120	公園整備 0.107	生活道路 0.107	駐車対策 0.093	防災体制 0.080	生涯学習 0.067	地域活動 0.067	人権尊重 0.067	住宅対策 0.067	ごみ処理 0.053	情報化 0.053
	八幡西区計	442	健全育成 0.131	市役所 0.117	住宅対策 0.111	生活道路 0.090	自然保護 0.088	公園整備 0.086	ごみ処理 0.070	防災体制 0.068	交通安全 0.061	都市景観 0.059	消費者 0.048	情報化 0.038
戸畑区	戸畑	111	芸術文化 0.117	交通安全 0.117	健全育成 0.108	市役所 0.108	駐車対策 0.090	ごみ処理 0.081	環境保全 0.072	公園整備 0.063	駐輪対策 0.063	消費者 0.063	国際交流 0.054	生涯学習 0.045
	戸畑区計	111	芸術文化 0.117	交通安全 0.117	健全育成 0.108	市役所 0.108	駐車対策 0.090	ごみ処理 0.081	環境保全 0.072	公園整備 0.063	駐輪対策 0.063	消費者 0.063	国際交流 0.054	生涯学習 0.045

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(25位～36位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		今後、もっと力を入れてほしい											
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位
全体	1,618	地域活動	駐輪対策	都市景観	生涯学習	情報化	スポーツ	水辺環境	物流拠点	人権尊重	国際交流	学術振興	港の整備
若松区	若松	78	芸術文化	物流拠点	市街地	地域活動	人権尊重	駐車対策	観光振興				
	二島	72	物流拠点	スポーツ	人権尊重	駐輪対策	情報化	観光振興	地域活動	交通安全	消費者		
	若松区計	150	物流拠点	交通安全	消費者	都市景観	情報化	人権尊重	生涯学習	地域活動	観光振興		
八幡東区	八幡東:東部	67	駐輪対策	消費者	自然保護	生涯学習	芸術文化						
	八幡東:西部	62	ごみ処理	国際交流	人権尊重	生活道路	生涯学習	観光振興	駐輪対策	消費者			
	八幡東区計	129	国際交流	芸術文化	情報化	駐輪対策	消費者	生涯学習	学術振興	物流拠点	人権尊重		
八幡西区	黒崎	123	スポーツ	観光振興	消費者	防災体制	駐輪対策	物流拠点	水辺環境	港の整備	交通安全		
	折尾	137	地域活動	駐輪対策	学術振興	生涯学習	情報化	物流拠点	観光振興	水辺環境	芸術文化	国際交流	
	上津役	107	芸術文化	情報化	ごみ処理	スポーツ	人権尊重	駐輪対策	物流拠点				
	香月	75	都市景観	市街地	消費者	港の整備	水辺環境	芸術文化	物流拠点	観光振興	駐輪対策		
	八幡西区計	442	地域活動	芸術文化	観光振興	スポーツ	駐輪対策	学術振興	生涯学習	水辺環境	物流拠点	人権尊重	国際交流
戸畑区	戸畑	111	スポーツ	観光振興	防災体制	都市景観	物流拠点	市街地	地域活動	人権尊重	港の整備	学術振興	
	戸畑区計	111	スポーツ	観光振興	防災体制	都市景観	物流拠点	市街地	地域活動	人権尊重	港の整備	学術振興	

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 1/3

市政要望

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1 ゴミ サミ イ処 クル	2 環大 境気 保等 全の	3 保自 護然 の	4 の水 整辺 備環 境	5 整港 備等 の	6 整街公 備路園 樹・	7 の都 整市 備景 観	8 社高 会齢 対化 策	9 策少 の子 推化 進対	10 推施障 進策害 の者	11 充医保 実療健 の・	12 の学 充校 実教 育	
全体	1,618	0.083 135	0.138 224	0.097 157	0.027 44	0.004 7	0.088 142	0.046 74	0.971 1,571	0.431 698	0.151 244	0.607 982	0.282 456	
性別	男性	661	0.086 57	0.138 91	0.103 68	0.033 22	0.009 6	0.077 51	0.056 37	0.909 601	0.366 242	0.153 101	0.549 363	0.233 154
	女性	944	0.083 78	0.139 131	0.093 88	0.023 22	0.001 1	0.093 88	0.036 34	1.025 968	0.471 445	0.151 143	0.645 609	0.319 301
	無回答	13	0.000 0	0.154 2	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.231 3	0.231 3	0.154 2	0.846 11	0.000 0	0.769 10	0.077 1
年齢別	20歳代	132	0.091 12	0.136 18	0.083 11	0.023 3	0.000 0	0.076 10	0.076 10	0.508 67	0.712 94	0.174 23	0.477 63	0.288 38
	30歳代	222	0.108 24	0.122 27	0.149 33	0.014 3	0.005 1	0.117 26	0.063 14	0.351 78	0.869 193	0.167 37	0.554 123	0.450 100
	40歳代	227	0.097 22	0.141 32	0.115 26	0.013 3	0.026 6	0.123 28	0.044 10	0.767 174	0.374 85	0.132 30	0.749 170	0.476 108
	50歳代	299	0.120 36	0.120 36	0.067 20	0.003 1	0.000 0	0.047 14	0.030 9	1.100 329	0.385 115	0.167 50	0.589 176	0.211 63
	60歳代	362	0.047 17	0.141 51	0.091 33	0.028 10	0.000 0	0.080 29	0.039 14	1.376 498	0.334 121	0.127 46	0.550 199	0.235 85
	70歳以上	363	0.066 24	0.165 60	0.091 33	0.066 24	0.000 0	0.088 32	0.039 14	1.165 423	0.212 77	0.152 55	0.664 241	0.168 61
	無回答	13	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.231 3	0.231 3	0.154 2	1.000 13	0.231 3	0.769 10	0.077 1
	居住年数別	1年未満	54	0.056 3	0.056 3	0.093 5	0.037 2	0.000 0	0.000 0	0.074 4	0.463 25	0.852 46	0.222 12	0.704 38
2年未満		44	0.023 1	0.227 10	0.091 4	0.000 0	0.000 0	0.091 4	0.023 1	0.500 22	0.909 40	0.182 8	0.523 23	0.386 17
3年未満		58	0.138 8	0.172 10	0.086 5	0.000 0	0.000 0	0.017 1	0.086 5	0.517 30	0.759 44	0.138 8	0.483 28	0.328 19
5年未満		89	0.056 5	0.112 10	0.112 10	0.045 4	0.011 1	0.112 10	0.056 5	0.742 66	0.921 82	0.090 8	0.629 56	0.292 26
10年未満		164	0.122 20	0.213 35	0.073 12	0.000 0	0.012 2	0.079 13	0.049 8	0.787 129	0.457 75	0.220 36	0.616 101	0.390 64
20年未満		282	0.096 27	0.124 35	0.142 40	0.032 9	0.007 2	0.089 25	0.064 18	0.901 254	0.351 99	0.113 32	0.599 169	0.401 113
30年未満		321	0.093 30	0.174 56	0.103 33	0.031 10	0.006 2	0.084 27	0.034 11	1.087 349	0.277 89	0.193 62	0.620 199	0.212 68
30年以上		593	0.069 41	0.110 65	0.079 47	0.032 19	0.000 0	0.099 59	0.032 19	1.162 689	0.354 210	0.132 78	0.604 358	0.231 137
無回答		13	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.231 3	0.231 3	0.538 7	1.000 13	0.000 0	0.769 10	0.154 2
職業別		自営業	109	0.092 10	0.128 14	0.128 14	0.018 2	0.000 0	0.092 10	0.055 6	0.881 96	0.376 41	0.055 6	0.541 59
	自由業	19	0.000 0	0.053 1	0.211 4	0.000 0	0.053 1	0.263 5	0.000 0	0.737 14	0.368 7	0.158 3	0.632 12	0.737 14
	会社員	376	0.082 31	0.117 44	0.080 30	0.032 12	0.008 3	0.059 22	0.064 24	0.827 311	0.465 175	0.112 42	0.519 195	0.298 112
	公務員・教員	52	0.077 4	0.115 6	0.019 1	0.000 0	0.000 0	0.192 10	0.096 5	0.596 31	0.712 37	0.038 2	0.500 26	0.962 50
	農・林・漁業	10	0.000 0	0.500 5	0.100 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.700 7	1.100 11	0.000 0	0.600 6	0.100 1
	主婦・主夫 (パートなど)	228	0.114 26	0.132 30	0.114 26	0.013 3	0.000 0	0.101 23	0.026 6	1.039 237	0.487 111	0.114 26	0.746 170	0.272 62
	主婦・主夫 (専業)	329	0.070 23	0.116 38	0.088 29	0.036 12	0.000 0	0.082 27	0.018 6	1.134 373	0.492 162	0.195 64	0.638 210	0.319 105
	学生	25	0.040 1	0.200 5	0.080 2	0.000 0	0.000 0	0.120 3	0.120 3	0.520 13	0.280 7	0.040 1	0.320 8	0.400 10
	無職	358	0.075 27	0.207 74	0.103 37	0.028 10	0.000 0	0.075 27	0.042 15	1.179 422	0.279 100	0.237 85	0.556 199	0.184 66
	その他	89	0.135 12	0.079 7	0.124 11	0.056 5	0.034 3	0.067 6	0.067 6	0.663 59	0.360 32	0.169 15	0.899 80	0.146 13
	無回答	23	0.043 1	0.000 0	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.391 9	0.130 3	0.348 8	0.652 15	0.000 0	0.739 17	0.087 2

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 2/3

市政要望

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		13 の生 推涯 進学 習	14 健青 全少 育年 成の	15 振文芸 興化術 の・	16 振ス生 興ボ ー ツ	17 振学 興術 の	18 推情 進報 化 の	19 振産 興業 の	20 の交 整通 備体 系	21 抛交 点通 整物 備流	22 整市 備街 等地 の	23 の国 推際 進交 流	24 振観 興光 等 の	
全体	1,618	0.033 53	0.114 185	0.064 103	0.030 49	0.015 24	0.032 52	0.523 846	0.143 231	0.025 40	0.107 173	0.016 26	0.054 88	
性別	男性	661	0.033 22	0.104 69	0.070 46	0.038 25	0.020 13	0.024 16	0.564 373	0.150 99	0.030 20	0.129 85	0.017 11	0.073 48
	女性	944	0.033 31	0.121 114	0.057 54	0.025 24	0.011 10	0.038 36	0.493 465	0.138 130	0.021 20	0.093 88	0.014 13	0.041 39
	無回答	13	0.000 0	0.154 2	0.231 3	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.615 8	0.154 2	0.000 0	0.000 0	0.154 2	0.077 1
年齢別	20歳代	132	0.023 3	0.182 24	0.098 13	0.008 1	0.030 4	0.083 11	0.500 66	0.091 12	0.030 4	0.174 23	0.053 7	0.030 4
	30歳代	222	0.054 12	0.108 24	0.050 11	0.009 2	0.018 4	0.009 2	0.401 89	0.176 39	0.018 4	0.122 27	0.005 1	0.086 19
	40歳代	227	0.013 3	0.106 24	0.057 13	0.048 11	0.004 1	0.031 7	0.626 142	0.159 36	0.026 6	0.110 25	0.009 2	0.013 3
	50歳代	299	0.017 5	0.090 27	0.067 20	0.057 17	0.010 3	0.007 2	0.632 189	0.161 48	0.017 5	0.107 32	0.020 6	0.067 20
	60歳代	362	0.052 19	0.130 47	0.064 23	0.030 11	0.008 3	0.044 16	0.533 193	0.086 31	0.028 10	0.061 22	0.017 6	0.066 24
	70歳以上	363	0.030 11	0.102 37	0.055 20	0.019 7	0.022 8	0.039 14	0.444 161	0.174 63	0.030 11	0.121 44	0.006 2	0.050 18
	無回答	13	0.000 0	0.154 2	0.231 3	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.462 6	0.154 2	0.000 0	0.000 0	0.154 2	0.000 0
	居住年数別	1年未満	54	0.037 2	0.167 9	0.037 2	0.074 4	0.019 1	0.000 0	0.500 27	0.111 6	0.037 2	0.093 5	0.000 0
2年未満		44	0.045 2	0.182 8	0.000 0	0.000 0	0.091 4	0.068 3	0.591 26	0.250 11	0.091 4	0.045 2	0.023 1	0.068 3
3年未満		58	0.000 0	0.034 2	0.086 5	0.000 0	0.000 0	0.069 4	0.569 33	0.138 8	0.034 2	0.086 5	0.000 0	0.017 1
5年未満		89	0.000 0	0.124 11	0.135 12	0.011 1	0.056 5	0.034 3	0.270 24	0.135 12	0.000 0	0.090 8	0.034 3	0.034 3
10年未満		164	0.000 0	0.091 15	0.067 11	0.018 3	0.030 5	0.012 2	0.518 85	0.134 22	0.030 5	0.079 13	0.012 2	0.049 8
20年未満		282	0.046 13	0.096 27	0.071 20	0.050 14	0.007 2	0.021 6	0.574 162	0.174 49	0.021 6	0.135 38	0.000 0	0.078 22
30年未満		321	0.047 15	0.125 40	0.050 16	0.019 6	0.000 0	0.037 12	0.592 190	0.140 45	0.016 5	0.134 43	0.019 6	0.047 15
30年以上		593	0.035 21	0.118 70	0.057 34	0.035 21	0.010 6	0.037 22	0.487 289	0.128 76	0.025 15	0.099 59	0.020 12	0.061 36
無回答		13	0.000 0	0.231 3	0.231 3	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.769 10	0.154 2	0.077 1	0.000 0	0.154 2	0.000 0
職業別		自営業	109	0.028 3	0.110 12	0.037 4	0.018 2	0.028 3	0.018 2	0.853 93	0.147 16	0.000 0	0.183 20	0.009 1
	自由業	19	0.000 0	0.368 7	0.263 5	0.000 0	0.053 1	0.158 3	0.105 2	0.105 2	0.000 0	0.158 3	0.105 2	0.053 1
	会社員	376	0.032 12	0.080 30	0.051 19	0.045 17	0.011 4	0.032 12	0.524 197	0.194 73	0.029 11	0.122 46	0.024 9	0.061 23
	公務員・教員	52	0.000 0	0.192 10	0.231 12	0.077 4	0.038 2	0.000 0	0.519 27	0.173 9	0.000 0	0.192 10	0.000 0	0.000 0
	農・林・漁業	10	0.000 0	0.300 3	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.400 4	0.200 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.100 1
	主婦・主夫 (パートなど)	228	0.026 6	0.145 33	0.066 15	0.044 10	0.000 0	0.018 4	0.557 127	0.118 27	0.039 9	0.105 24	0.009 2	0.057 13
	主婦・主夫 (専業)	329	0.052 17	0.097 32	0.043 14	0.018 6	0.018 6	0.030 10	0.435 143	0.137 45	0.024 8	0.106 35	0.021 7	0.046 15
	学生	25	0.120 3	0.360 9	0.160 4	0.000 0	0.160 4	0.080 2	0.680 17	0.000 0	0.000 0	0.200 5	0.000 0	0.000 0
	無職	358	0.020 7	0.112 40	0.059 21	0.014 5	0.008 3	0.042 15	0.461 165	0.092 33	0.028 10	0.070 25	0.006 2	0.053 19
	その他	89	0.011 1	0.056 5	0.056 5	0.056 5	0.000 0	0.011 1	0.640 57	0.157 14	0.011 1	0.056 5	0.011 1	0.034 3
	無回答	23	0.174 4	0.174 4	0.174 4	0.000 0	0.043 1	0.130 3	0.609 14	0.435 10	0.043 1	0.000 0	0.087 2	0.174 4

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 3/3

市政要望

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		25 ン地 域 イボ アラ	26 サ市 役 所 の ス	27 尊人 重権 等の	28 の防 整災 備体 制	29 充救 実急 医療	30 確交 保通 安全	31 駐 輪 対 策	32 駐 車 対 策	33 暴防 力犯 追 放	34 育消 成費 者の	35 の生 整活 備道 路	36 住 宅 対 策	
全体	1,618	0.049 79	0.138 223	0.024 39	0.072 116	0.397 643	0.076 123	0.048 78	0.146 237	0.415 671	0.056 91	0.114 185	0.095 154	
性別	男性	661	0.036 24	0.115 76	0.029 19	0.086 57	0.405 268	0.089 59	0.054 36	0.162 107	0.522 345	0.056 37	0.106 70	0.104 69
	女性	944	0.058 55	0.155 146	0.021 20	0.063 59	0.396 374	0.067 63	0.041 39	0.136 128	0.342 323	0.055 52	0.122 115	0.090 85
	無回答	13	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.077 1	0.231 3	0.154 2	0.231 3	0.154 2	0.000 0	0.000 0
年齢別	20歳代	132	0.038 5	0.091 12	0.030 4	0.038 5	0.402 53	0.182 24	0.061 8	0.144 19	0.568 75	0.106 14	0.114 15	0.121 16
	30歳代	222	0.045 10	0.221 49	0.009 2	0.054 12	0.378 84	0.095 21	0.045 10	0.189 42	0.455 101	0.095 21	0.162 36	0.131 29
	40歳代	227	0.009 2	0.159 36	0.035 8	0.084 19	0.414 94	0.053 12	0.022 5	0.106 24	0.529 120	0.066 15	0.106 24	0.053 12
	50歳代	299	0.074 22	0.164 49	0.023 7	0.080 24	0.378 113	0.067 20	0.047 14	0.161 48	0.441 132	0.057 17	0.084 25	0.114 34
	60歳代	362	0.055 20	0.108 39	0.022 8	0.075 27	0.428 155	0.088 32	0.050 18	0.124 45	0.351 127	0.028 10	0.110 40	0.086 31
	70歳以上	363	0.055 20	0.102 37	0.028 10	0.080 29	0.394 143	0.036 13	0.055 20	0.157 57	0.311 113	0.033 12	0.124 45	0.088 32
	無回答	13	0.000 0	0.077 1	0.000 0	0.000 0	0.077 1	0.077 1	0.231 3	0.154 2	0.231 3	0.154 2	0.000 0	0.000 0
	居住年数別	1年未満	54	0.000 0	0.167 9	0.000 0	0.019 1	0.278 15	0.130 7	0.037 2	0.222 12	0.611 33	0.056 3	0.111 6
2年未満		44	0.000 0	0.091 4	0.045 2	0.068 3	0.386 17	0.114 5	0.045 2	0.091 4	0.409 18	0.159 7	0.091 4	0.068 3
3年未満		58	0.086 5	0.172 10	0.017 1	0.121 7	0.414 24	0.121 7	0.052 3	0.103 6	0.500 29	0.052 3	0.172 10	0.155 9
5年未満		89	0.034 3	0.067 6	0.000 0	0.112 10	0.517 46	0.169 15	0.011 1	0.124 11	0.315 28	0.034 3	0.124 11	0.101 9
10年未満		164	0.067 11	0.213 35	0.024 4	0.030 5	0.293 48	0.061 10	0.067 11	0.152 25	0.463 76	0.085 14	0.098 16	0.079 13
20年未満		282	0.035 10	0.092 26	0.021 6	0.035 10	0.330 93	0.032 9	0.025 7	0.145 41	0.493 139	0.057 16	0.099 28	0.131 37
30年未満		321	0.044 14	0.109 35	0.044 14	0.053 17	0.464 149	0.047 15	0.059 19	0.134 43	0.414 133	0.062 20	0.125 40	0.075 24
30年以上		593	0.061 36	0.164 97	0.015 9	0.106 63	0.422 250	0.091 54	0.051 30	0.157 93	0.358 212	0.039 23	0.118 70	0.079 47
無回答		13	0.000 0	0.077 1	0.231 3	0.000 0	0.077 1	0.077 1	0.231 3	0.154 2	0.231 3	0.154 2	0.000 0	0.000 0
職業別		自営業	109	0.055 6	0.092 10	0.000 0	0.037 4	0.404 44	0.128 14	0.037 4	0.083 9	0.431 47	0.055 6	0.110 12
	自由業	19	0.053 1	0.000 0	0.000 0	0.053 1	0.211 4	0.211 4	0.000 0	0.158 3	0.632 12	0.000 0	0.000 0	0.105 2
	会社員	376	0.027 10	0.189 71	0.040 15	0.074 28	0.412 155	0.106 40	0.043 16	0.152 57	0.569 214	0.085 32	0.125 47	0.093 35
	公務員・教員	52	0.038 2	0.019 1	0.038 2	0.058 3	0.212 11	0.000 0	0.019 1	0.135 7	0.596 31	0.019 1	0.096 5	0.038 2
	農・林・漁業	10	0.000 0	0.100 1	0.000 0	0.000 0	1.300 13	0.000 0	0.100 1	0.200 2	0.200 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0
	主婦・主夫 (パートなど)	228	0.053 12	0.175 40	0.018 4	0.053 12	0.461 105	0.057 13	0.061 14	0.145 33	0.276 63	0.031 7	0.105 24	0.088 20
	主婦・主夫 (専業)	329	0.067 22	0.112 37	0.024 8	0.046 15	0.389 128	0.076 25	0.021 7	0.140 46	0.340 112	0.043 14	0.134 44	0.106 35
	学生	25	0.040 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.360 9	0.160 4	0.120 3	0.200 5	0.520 13	0.120 3	0.360 9	0.120 3
	無職	358	0.056 20	0.120 43	0.020 7	0.115 41	0.374 134	0.047 17	0.064 23	0.162 58	0.380 136	0.042 15	0.095 34	0.095 34
	その他	89	0.045 4	0.213 19	0.000 0	0.135 12	0.416 37	0.045 4	0.067 6	0.169 15	0.393 35	0.124 11	0.112 10	0.101 9
	無回答	23	0.043 1	0.043 1	0.130 3	0.000 0	0.130 3	0.087 2	0.130 3	0.087 2	0.261 6	0.087 2	0.000 0	0.130 3

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別)) ・ (カテゴリー) 1/3

市政要望

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、 また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んで ください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1 リ ゴ サ ミ イ ク ル	2 環 境 保 全 の	3 保 護 然 の	4 水 の 整 備 環 境	5 整 港 備 等 の	6 整 街 公 備 路 園 樹 ・	7 の 都 整 市 備 景 観	8 社 高 会 対 化 策	9 策 少 の 子 推 化 進 対	10 推 進 策 の 者	11 充 医 保 健 の ・	12 の 学 充 校 実 教 育	
全体	1,618	0.083 135	0.138 224	0.097 157	0.027 44	0.004 7	0.088 142	0.046 74	0.971 1,571	0.431 698	0.151 244	0.607 982	0.282 456	
地区別	門司区	189	0.053 10	0.159 30	0.058 11	0.042 8	0.000 0	0.090 17	0.074 14	1.148 217	0.413 78	0.138 26	0.529 100	0.243 46
	小倉北区	272	0.118 32	0.143 39	0.063 17	0.018 5	0.004 1	0.037 10	0.029 8	1.007 274	0.386 105	0.165 45	0.559 152	0.316 86
	小倉南区	325	0.098 32	0.102 33	0.163 53	0.046 15	0.006 2	0.108 35	0.058 19	0.883 287	0.471 153	0.142 46	0.529 172	0.271 88
	若松区	150	0.093 14	0.207 31	0.073 11	0.053 8	0.000 0	0.127 19	0.033 5	0.753 113	0.407 61	0.133 20	0.813 122	0.433 65
	八幡東区	129	0.054 7	0.178 23	0.085 11	0.000 0	0.000 0	0.124 16	0.000 0	0.977 126	0.512 66	0.194 25	0.674 87	0.264 34
	八幡西区	442	0.070 31	0.136 60	0.088 39	0.018 8	0.007 3	0.086 38	0.059 26	0.966 427	0.421 186	0.145 64	0.611 270	0.278 123
	戸畑区	111	0.081 9	0.072 8	0.135 15	0.000 0	0.009 1	0.063 7	0.018 2	1.144 127	0.441 49	0.162 18	0.712 79	0.126 14
	門司区	門司港	50	0.060 3	0.100 5	0.060 3	0.000 0	0.000 0	0.120 6	0.080 4	1.320 66	0.500 25	0.120 6	0.420 21
門司		102	0.069 7	0.206 21	0.049 5	0.029 3	0.000 0	0.069 7	0.098 10	1.049 107	0.431 44	0.157 16	0.500 51	0.294 30
門司(東部)		37	0.000 0	0.108 4	0.081 3	0.135 5	0.000 0	0.108 4	0.000 0	1.189 44	0.243 9	0.108 4	0.757 28	0.081 3
門司区計		189	0.053 10	0.159 30	0.058 11	0.042 8	0.000 0	0.090 17	0.074 14	1.148 217	0.413 78	0.138 26	0.529 100	0.243 46
小倉北区		小倉	60	0.183 11	0.233 14	0.050 3	0.033 2	0.000 0	0.000 0	0.083 5	0.850 51	0.533 32	0.067 4	0.667 40
	小倉(東部)	117	0.085 10	0.137 16	0.034 4	0.000 0	0.000 0	0.017 2	0.026 3	1.120 131	0.402 47	0.060 7	0.479 56	0.342 40
	小倉(西部)	95	0.116 11	0.095 9	0.105 10	0.032 3	0.011 1	0.084 8	0.000 0	0.968 92	0.274 26	0.358 34	0.589 56	0.284 27
	小倉北区計	272	0.118 32	0.143 39	0.063 17	0.018 5	0.004 1	0.037 10	0.029 8	1.007 274	0.386 105	0.165 45	0.559 152	0.316 86
小倉南区	城野	79	0.051 4	0.114 9	0.203 16	0.076 6	0.025 2	0.076 6	0.063 5	0.911 72	0.392 31	0.101 8	0.620 49	0.089 7
	曾根	138	0.043 6	0.101 14	0.145 20	0.043 6	0.000 0	0.072 10	0.036 5	0.884 122	0.529 73	0.138 19	0.609 84	0.239 33
	徳力	108	0.204 22	0.093 10	0.157 17	0.028 3	0.000 0	0.176 19	0.083 9	0.861 93	0.454 49	0.176 19	0.361 39	0.444 48
	小倉南区計	325	0.098 32	0.102 33	0.163 53	0.046 15	0.006 2	0.108 35	0.058 19	0.883 287	0.471 153	0.142 46	0.529 172	0.271 88
若松区	若松	78	0.115 9	0.256 20	0.051 4	0.064 5	0.000 0	0.167 13	0.000 0	0.808 63	0.410 32	0.167 13	0.910 71	0.359 28
	二島	72	0.069 5	0.153 11	0.097 7	0.042 3	0.000 0	0.083 6	0.069 5	0.694 50	0.403 29	0.097 7	0.708 51	0.514 37
	若松区計	150	0.093 14	0.207 31	0.073 11	0.053 8	0.000 0	0.127 19	0.033 5	0.753 113	0.407 61	0.133 20	0.813 122	0.433 65
八幡東区	八幡東:東部	67	0.075 5	0.164 11	0.030 2	0.000 0	0.000 0	0.194 13	0.000 0	1.045 70	0.448 30	0.119 8	0.612 41	0.194 13
	八幡東:西部	62	0.032 2	0.194 12	0.145 9	0.000 0	0.000 0	0.048 3	0.000 0	0.903 56	0.581 36	0.274 17	0.742 46	0.339 21
	八幡東区計	129	0.054 7	0.178 23	0.085 11	0.000 0	0.000 0	0.124 16	0.000 0	0.977 126	0.512 66	0.194 25	0.674 87	0.264 34
八幡西区	黒崎	123	0.106 13	0.122 15	0.049 6	0.008 1	0.008 1	0.171 21	0.049 6	0.829 102	0.423 52	0.138 17	0.569 70	0.276 34
	折尾	137	0.088 12	0.153 21	0.073 10	0.022 3	0.000 0	0.066 9	0.066 9	0.949 130	0.409 56	0.153 21	0.482 66	0.219 30
	上津役	107	0.019 2	0.131 14	0.093 10	0.028 3	0.000 0	0.000 0	0.075 8	1.103 118	0.449 48	0.112 12	0.822 88	0.308 33
	香月	75	0.053 4	0.133 10	0.173 13	0.013 1	0.027 2	0.107 8	0.040 3	1.027 77	0.400 30	0.187 14	0.613 46	0.347 26
	八幡西区計	442	0.070 31	0.136 60	0.088 39	0.018 8	0.007 3	0.086 38	0.059 26	0.966 427	0.421 186	0.145 64	0.611 270	0.278 123
戸畑区	戸畑	111	0.081 9	0.072 8	0.135 15	0.000 0	0.009 1	0.063 7	0.018 2	1.144 127	0.441 49	0.162 18	0.712 79	0.126 14
	戸畑区計	111	0.081 9	0.072 8	0.135 15	0.000 0	0.009 1	0.063 7	0.018 2	1.144 127	0.441 49	0.162 18	0.712 79	0.126 14

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 2/3

市政要望

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		13 の生 推涯 進学 習	14 健青 全少 育年 成の	15 振文 興化 術の・	16 振ス 興ボ ー ッ	17 振学 興術 の	18 推情 進報 化の	19 振産 興業 の	20 の交 整通 備体 系	21 抛交 点通 整物 備流	22 整市 備街 等地 の	23 の国 推際 進交 流	24 振観 興光 等の	
全体	1,618	0.033 53	0.114 185	0.064 103	0.030 49	0.015 24	0.032 52	0.523 846	0.143 231	0.025 40	0.107 173	0.016 26	0.054 88	
地区別	門司区	189	0.037 7	0.095 18	0.058 11	0.026 5	0.026 5	0.026 5	0.450 85	0.116 22	0.026 5	0.090 17	0.021 4	0.106 20
	小倉北区	272	0.048 13	0.143 39	0.096 26	0.022 6	0.004 1	0.044 12	0.570 155	0.055 15	0.037 10	0.107 29	0.011 3	0.059 16
	小倉南区	325	0.034 11	0.117 38	0.074 24	0.028 9	0.009 3	0.028 9	0.465 151	0.145 47	0.018 6	0.102 33	0.009 3	0.071 23
	若松区	150	0.027 4	0.060 9	0.060 9	0.040 6	0.000 0	0.033 5	0.480 72	0.253 38	0.040 6	0.060 9	0.000 0	0.013 2
	八幡東区	129	0.023 3	0.085 11	0.031 4	0.047 6	0.023 3	0.031 4	0.496 64	0.124 16	0.023 3	0.093 12	0.039 5	0.054 7
	八幡西区	442	0.023 10	0.131 58	0.036 16	0.029 13	0.025 11	0.038 17	0.532 235	0.179 79	0.018 8	0.161 71	0.011 5	0.036 16
	戸畑区	111	0.045 5	0.108 12	0.117 13	0.036 4	0.009 1	0.000 0	0.757 84	0.126 14	0.018 2	0.018 2	0.054 6	0.036 4
	門司区	門司港	50	0.080 4	0.140 7	0.080 4	0.040 2	0.040 2	0.000 0	0.600 30	0.100 5	0.000 0	0.100 5	0.040 2
門司		102	0.000 0	0.088 9	0.049 5	0.000 0	0.029 3	0.020 2	0.392 40	0.078 8	0.049 5	0.108 11	0.020 2	0.098 10
門司(東部)		37	0.081 3	0.054 2	0.054 2	0.081 3	0.000 0	0.081 3	0.405 15	0.243 9	0.000 0	0.027 1	0.000 0	0.081 3
門司区計		189	0.037 7	0.095 18	0.058 11	0.026 5	0.026 5	0.026 5	0.450 85	0.116 22	0.026 5	0.090 17	0.021 4	0.106 20
小倉北区		小倉	60	0.017 1	0.250 15	0.117 7	0.017 1	0.000 0	0.050 3	0.533 32	0.017 1	0.000 0	0.050 3	0.017 1
	小倉(東部)	117	0.085 10	0.068 8	0.051 6	0.009 1	0.000 0	0.026 3	0.701 82	0.103 12	0.034 4	0.145 17	0.000 0	0.094 11
	小倉(西部)	95	0.021 2	0.168 16	0.137 13	0.042 4	0.011 1	0.063 6	0.432 41	0.021 2	0.063 6	0.095 9	0.021 2	0.042 4
	小倉北区計	272	0.048 13	0.143 39	0.096 26	0.022 6	0.004 1	0.044 12	0.570 155	0.055 15	0.037 10	0.107 29	0.011 3	0.059 16
小倉南区	城野	79	0.089 7	0.139 11	0.025 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.443 35	0.076 6	0.013 1	0.101 8	0.000 0	0.076 6
	曾根	138	0.022 3	0.080 11	0.065 9	0.036 5	0.014 2	0.007 1	0.551 76	0.130 18	0.022 3	0.109 15	0.007 1	0.080 11
	徳力	108	0.009 1	0.148 16	0.120 13	0.037 4	0.009 1	0.074 8	0.370 40	0.213 23	0.019 2	0.093 10	0.019 2	0.056 6
	小倉南区計	325	0.034 11	0.117 38	0.074 24	0.028 9	0.009 3	0.028 9	0.465 151	0.145 47	0.018 6	0.102 33	0.009 3	0.071 23
若松区	若松	78	0.000 0	0.051 4	0.038 3	0.051 4	0.000 0	0.051 4	0.462 36	0.179 14	0.038 3	0.038 3	0.000 0	0.013 1
	二島	72	0.056 4	0.069 5	0.083 6	0.028 2	0.000 0	0.014 1	0.500 36	0.333 24	0.042 3	0.083 6	0.000 0	0.014 1
	若松区計	150	0.027 4	0.060 9	0.060 9	0.040 6	0.000 0	0.033 5	0.480 72	0.253 38	0.040 6	0.060 9	0.000 0	0.013 2
八幡東区	八幡東:東部	67	0.030 2	0.090 6	0.015 1	0.090 6	0.000 0	0.000 0	0.478 32	0.164 11	0.000 0	0.045 3	0.045 3	0.090 6
	八幡東:西部	62	0.016 1	0.081 5	0.048 3	0.000 0	0.048 3	0.065 4	0.516 32	0.081 5	0.048 3	0.145 9	0.032 2	0.016 1
	八幡東区計	129	0.023 3	0.085 11	0.031 4	0.047 6	0.023 3	0.031 4	0.496 64	0.124 16	0.023 3	0.093 12	0.039 5	0.054 7
八幡西区	黒崎	123	0.000 0	0.130 16	0.073 9	0.033 4	0.041 5	0.049 6	0.634 78	0.203 25	0.016 2	0.276 34	0.000 0	0.033 4
	折尾	137	0.036 5	0.131 18	0.022 3	0.051 7	0.044 6	0.029 4	0.540 74	0.182 25	0.029 4	0.131 18	0.007 1	0.029 4
	上津役	107	0.000 0	0.140 15	0.028 3	0.019 2	0.000 0	0.028 3	0.533 57	0.112 12	0.009 1	0.150 16	0.037 4	0.065 7
	香月	75	0.067 5	0.120 9	0.013 1	0.000 0	0.000 0	0.053 4	0.347 26	0.227 17	0.013 1	0.040 3	0.000 0	0.013 1
	八幡西区計	442	0.023 10	0.131 58	0.036 16	0.029 13	0.025 11	0.038 17	0.532 235	0.179 79	0.018 8	0.161 71	0.011 5	0.036 16
戸畑区	戸畑	111	0.045 5	0.108 12	0.117 13	0.036 4	0.009 1	0.000 0	0.757 84	0.126 14	0.018 2	0.018 2	0.054 6	0.036 4
	戸畑区計	111	0.045 5	0.108 12	0.117 13	0.036 4	0.009 1	0.000 0	0.757 84	0.126 14	0.018 2	0.018 2	0.054 6	0.036 4

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 3/3

市政要望

(数値は上段:平均スコア、下段:スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、 また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んで ください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		25 ン地 テ域 イボ アラ	26 サ市 I役 ビ所 スの	27 尊人 重権 等の	28 の防 整災 備体 制	29 充救 実急 医療	30 確交 保通 安全	31 駐 輪 対 策	32 駐 車 対 策	33 暴防 力犯 追 放	34 育消 成費 者の	35 の生 整活 備道 路	36 住 宅 対 策	
全体	1,618	0.049 79	0.138 223	0.024 39	0.072 116	0.397 643	0.076 123	0.048 78	0.146 237	0.415 671	0.056 91	0.114 185	0.095 154	
地区別	門司区	189	0.074 14	0.233 44	0.011 2	0.090 17	0.333 63	0.090 17	0.016 3	0.164 31	0.397 75	0.037 7	0.169 32	0.095 18
	小倉北区	272	0.051 14	0.132 36	0.022 6	0.088 24	0.335 91	0.037 10	0.096 26	0.176 48	0.540 147	0.074 20	0.118 32	0.070 19
	小倉南区	325	0.058 19	0.151 49	0.046 15	0.055 18	0.351 114	0.092 30	0.052 17	0.178 58	0.465 151	0.080 26	0.117 38	0.080 26
	若松区	150	0.027 4	0.093 14	0.033 5	0.073 11	0.640 96	0.040 6	0.053 8	0.073 11	0.253 38	0.040 6	0.073 11	0.073 11
	八幡東区	129	0.070 9	0.124 16	0.016 2	0.101 13	0.326 42	0.155 20	0.031 4	0.116 15	0.388 50	0.031 4	0.109 14	0.085 11
	八幡西区	442	0.038 17	0.118 52	0.016 7	0.068 30	0.448 198	0.061 27	0.029 13	0.145 64	0.407 180	0.048 21	0.090 40	0.111 49
	戸畑区	111	0.018 2	0.108 12	0.018 2	0.027 3	0.351 39	0.117 13	0.063 7	0.090 10	0.270 30	0.063 7	0.162 18	0.180 20
	門司区	門司港	50	0.060 3	0.120 6	0.020 1	0.120 6	0.220 11	0.020 1	0.040 2	0.320 16	0.300 15	0.040 2	0.060 3
門司		102	0.098 10	0.333 34	0.010 1	0.078 8	0.294 30	0.098 10	0.010 1	0.108 11	0.510 52	0.049 5	0.127 13	0.147 15
門司(東部)		37	0.027 1	0.108 4	0.000 0	0.081 3	0.595 22	0.162 6	0.000 0	0.108 4	0.216 8	0.000 0	0.432 16	0.027 1
門司区計		189	0.074 14	0.233 44	0.011 2	0.090 17	0.333 63	0.090 17	0.016 3	0.164 31	0.397 75	0.037 7	0.169 32	0.095 18
小倉北区		小倉	60	0.000 0	0.050 3	0.017 1	0.017 1	0.383 23	0.100 6	0.050 3	0.317 19	0.467 28	0.017 1	0.167 10
	小倉(東部)	117	0.051 6	0.154 18	0.026 3	0.103 12	0.274 32	0.017 2	0.111 13	0.145 17	0.632 74	0.103 12	0.137 16	0.068 8
	小倉(西部)	95	0.084 8	0.158 15	0.021 2	0.116 11	0.379 36	0.021 2	0.105 10	0.126 12	0.474 45	0.074 7	0.063 6	0.053 5
	小倉北区計	272	0.051 14	0.132 36	0.022 6	0.088 24	0.335 91	0.037 10	0.096 26	0.176 48	0.540 147	0.074 20	0.118 32	0.070 19
小倉南区	城野	79	0.051 4	0.165 13	0.051 4	0.051 4	0.405 32	0.139 11	0.114 9	0.253 20	0.570 45	0.063 5	0.165 13	0.051 4
	曾根	138	0.065 9	0.138 19	0.051 7	0.051 7	0.348 48	0.116 16	0.029 4	0.181 25	0.384 53	0.094 13	0.101 14	0.109 15
	徳力	108	0.056 6	0.157 17	0.037 4	0.065 7	0.315 34	0.028 3	0.037 4	0.120 13	0.491 53	0.074 8	0.102 11	0.065 7
	小倉南区計	325	0.058 19	0.151 49	0.046 15	0.055 18	0.351 114	0.092 30	0.052 17	0.178 58	0.465 151	0.080 26	0.117 38	0.080 26
若松区	若松	78	0.038 3	0.077 6	0.038 3	0.090 7	0.654 51	0.064 5	0.077 6	0.038 3	0.244 19	0.064 5	0.064 5	0.077 6
	二島	72	0.014 1	0.111 8	0.028 2	0.056 4	0.625 45	0.014 1	0.028 2	0.111 8	0.264 19	0.014 1	0.083 6	0.069 5
	若松区計	150	0.027 4	0.093 14	0.033 5	0.073 11	0.640 96	0.040 6	0.053 8	0.073 11	0.253 38	0.040 6	0.073 11	0.073 11
八幡東区	八幡東:東部	67	0.075 5	0.090 6	0.000 0	0.134 9	0.284 19	0.224 15	0.045 3	0.104 7	0.433 29	0.045 3	0.179 12	0.075 5
	八幡東:西部	62	0.065 4	0.161 10	0.032 2	0.065 4	0.371 23	0.081 5	0.016 1	0.129 8	0.339 21	0.016 1	0.032 2	0.097 6
	八幡東区計	129	0.070 9	0.124 16	0.016 2	0.101 13	0.326 42	0.155 20	0.031 4	0.116 15	0.388 50	0.031 4	0.109 14	0.085 11
八幡西区	黒崎	123	0.041 5	0.146 18	0.000 0	0.024 3	0.463 57	0.008 1	0.024 3	0.146 18	0.472 58	0.033 4	0.081 10	0.138 17
	折尾	137	0.051 7	0.095 13	0.000 0	0.102 14	0.350 48	0.066 9	0.051 7	0.161 22	0.445 61	0.066 9	0.088 12	0.066 9
	上津役	107	0.000 0	0.037 4	0.019 2	0.065 7	0.486 52	0.075 8	0.019 2	0.159 17	0.299 32	0.047 5	0.093 10	0.168 18
	香月	75	0.067 5	0.227 17	0.067 5	0.080 6	0.547 41	0.120 9	0.013 1	0.093 7	0.387 29	0.040 3	0.107 8	0.067 5
	八幡西区計	442	0.038 17	0.118 52	0.016 7	0.068 30	0.448 198	0.061 27	0.029 13	0.145 64	0.407 180	0.048 21	0.090 40	0.111 49
戸畑区	戸畑	111	0.018 2	0.108 12	0.018 2	0.027 3	0.351 39	0.117 13	0.063 7	0.090 10	0.270 30	0.063 7	0.162 18	0.180 20
	戸畑区計	111	0.018 2	0.108 12	0.018 2	0.027 3	0.351 39	0.117 13	0.063 7	0.090 10	0.270 30	0.063 7	0.162 18	0.180 20

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

資 料 編

2 調 查 票

平成 21 年度市民意識調査

新しいまちづくりによる市民満足度等について

平成 2 1 年 9 月

北 九 州 市

【 お 願 い 】

北九州市では、市民の皆さまのご意見を今後の市政運営に役立てるため、毎年、「市政評価と市政要望」及び「特定テーマ」について市民意識調査を実施しています。

「市政評価と市政要望」調査は、市政全般についての市民の皆さまの評価と要望を把握することを目的として、毎年継続して行っております。

また、「特定テーマ」調査は、市政の重要課題を取り上げています。本市は昨年 12 月、新しいまちづくりの指針となる基本構想・基本計画「『元気発進！北九州』プラン」を策定しました。平成 21 年度はこのプランに基づくまちづくりの初年度であることから、特定テーマを「新しいまちづくりによる市民満足度等について」といたしました。この調査により得られたデータは、今後の市政運営の参考資料として活用したいと思います。日頃から皆さまがお感じになっている気持ちを、率直にお答えいただければ幸いです。

【ご記入にあたって】

- 1 調査票はあて名の方が無記名で記入してください。
- 2 黒か青の筆記用具を使用してください。
- 3 問 1 については、もっとも妥当と思われるものを 3 つ選んで番号を記入してください。問 2 以降については妥当と思われる番号に をつけてください。
- 4 調査票は、10月12日(月)までに同封の封筒に入れてご返送ください。切手は不要です。

この調査についてご不明の点がございましたら下記へお問い合わせください。

総務市民局市民部広聴課 電話 5 8 2 - 2 5 2 7

まず、私たちのまち北九州市の市政についておたずねします。（「市政評価と市政要望」調査）

問1 北九州市が行っている施策や事業などで、以前に比べて「かなりよくなっている」もの、及び「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選び、下の回答欄に番号（1～36）を記入してください。

環境・景観	1 ごみの適正処理とリサイクル 2 大気・騒音・水質などの環境保全 3 自然環境の保全と整備 4 水辺環境の整備 5 港やウォーターフロントの整備 6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進 7 都市景観の整備	交流・物流	20 交通体系の整備 21 交通・物流拠点（空港・響灘大水深港湾など）の整備 22 市街地の整備・再開発 23 国際交流の推進 24 観光・コンベンションの振興
少子・高齢社会	8 高齢社会対策の推進 9 少子化対策の推進（子育て支援など） 10 障害者施策の推進 11 保健・医療の充実	地域・生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援 26 市役所の窓口サービスの向上 27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現（あらゆる分野への女性の参画推進など）
教育・文化	12 学校教育の充実 13 生涯学習の推進 14 青少年の健全育成の推進 15 芸術・文化活動の振興 16 生涯スポーツの振興		28 防災体制の整備 29 救急医療体制の充実 30 交通安全の確保 31 駐輪対策 32 駐車対策 33 防犯、暴力追放運動の推進 34 自立した消費者の育成 35 身近な生活道路の整備 36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備
産業・学術	17 学術の振興（学術研究都市の推進、市立大学の充実など） 18 情報化の推進 19 産業の振興（企業誘致、雇用の促進など）		

回答欄（1～36までの番号を記入してください。）

	1位	2位	3位
「よくなっている」もの	()	()	()
「今後、もっと力を入れてほしい」もの...	()	()	()

さて、ここで市政に対する満足感や、あなたご自身の行動についておたずねします。

子育てや教育について

問2 北九州市では、放課後の子どもの居場所づくりや、母子健康診査の充実などによる、安心して子育てができる環境づくりを進めています。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市は安心して子育てができるまちだと感じていますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問3へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問2 - 1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問2 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを3つまで選んで下さい。

1 子育て支援に関する情報が少ない
2 仕事と子育てを両立できる職場環境が整っていない
3 放課後児童クラブや保育サービスなど、仕事と子育てを両立させるための社会的基盤が不十分
4 救急医療や母子保健事業など、妊娠・出産・子育てを通じて母子が健康に生活できる環境の整備が不十分
5 子育ての悩みを気軽に相談できる場が少ない
6 子どもを連れて気軽に外出できる環境が整っていない
7 その他(具体的に： _____)

問3 北九州市では、家庭・学校・地域が連携しながら、確かな学力と体力を向上させる教育の充実や心の教育の推進、非行から子どもを守る環境づくりなどに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市の子どもたちは、いきいきと学び、成長していると感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問4へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問3 - 1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			



副問3 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1	子どもの学力や体力を向上させるための環境づくりが不十分
2	規則正しい生活など、子どもの生活習慣定着のための取組みが不十分
3	子どもが規範意識を身につける機会が不十分
4	家庭や地域の教育力向上に対する取組みが不十分
5	非行などから子どもを守る環境づくりが不十分
6	その他(具体的に：)

生涯学習について

問4 北九州市では、市民センターや生涯学習センター、図書館等の生涯学習関連施設において、個人の意欲や能力に応じて学ぶことができる生涯学習の推進や、地域活動を支える人材の育成を図るため、ボランティア活動等に関する講座の実施や情報の提供に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市は生涯にわたって自由に学び、その成果を活かした活動を行う環境が整っていると感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問5へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問4 - 1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問4 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1 実施されている活動の内容や日時に関する情報が少ない
2 活動が実施されている場所に行きづらく、不便だ
3 自分の興味や関心に合った活動がない
4 学んだ内容を活かしたり発表したりする場がない
5 活動に参加する機会や時間がない
6 その他(具体的に： _____)

地域での支え合いについて

問5 北九州市には、民生委員・児童委員による見守りや自治会・町内会によるふれあいや支え合いの活動、老人クラブによる「友愛訪問」など様々な地域を支えるネットワークがあります。これらのネットワークをさらに結びつけることによって地域における見守り支援体制を充実・強化する「いのちをつなぐネットワーク事業」に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

あなたは、地域とのつながりの中で安心して暮らしていると感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問6へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問5 - 1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問5 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1 地域での支え合いの活動があることを知らない
2 地域での支え合いの活動に関する情報が少ない
3 地域での支え合いの活動が活発でない
4 地域での支え合いの活動に対する市の協力や支援が不十分である
5 自分の住んでいる地域には、地域での支え合いの活動は必要ない
6 その他(具体的に：)

高齢者の暮らしについて

問6 北九州市では、高齢者が生きがいを持ち生涯現役でいきいきと活躍できる環境づくりを進めるとともに、たとえ介護が必要となっても安心して住みなれた地域で生活を継続していくために必要な保健・医療・福祉サービスの充実や外出しやすい生活環境の整備などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市は高齢者がいつまでもいきいきと自分らしく生活していけるまちだと感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問7へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問6 - 1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問6 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1 趣味や仕事、ボランティア活動など、生きがいづくりへの支援が不十分
2 健康づくり・介護予防を支援する取組みが不十分
3 医療・介護・福祉サービスが不十分
4 道路や公共施設などの生活環境のバリアフリー化が不十分
5 その他(具体的に：)

人にやさしいまちづくりについて

問7 北九州市では、全ての市民が年齢、性別、障害の有無、国籍、社会的身分又は門地などにかかわらず安心して学び、働き、活動できるまちづくりを進めています。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市はすべての市民がお互いを尊重し、安心して暮らすことができるまちだと感じますか。

1	とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問8へお進み下さい。
2	ある程度感じている			
3	どちらとも言えない			
4	あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問7 - 1へお進み下さい。
5	ほとんど感じていない			

副問7 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1	年齢や性別、身体能力、国籍等にかかわらず、全ての市民がお互いを正しく理解し尊重しあう意識が不十分
2	だれもが利用しやすい施設や道路等の整備が不十分
3	施設や道路等の案内や市政情報などがだれにでもわかりやすい方法で伝えられていない
4	障害があっても安心して学び、活動できる環境の整備が不十分
5	障害があっても能力に応じて働くことができる仕組みづくりが不十分
6	その他(具体的に：)

快適な生活空間について

問8 北九州市では、市民の意見を取り入れた公園づくりや、安心して通行できる身近な道路の整備、安心しておいしく飲める水の提供など、暮らしやすい環境づくりを進めています。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市は住みやすい、住み続けたいと思えるような生活環境を有するまちだと感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問9へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問8 - 1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問8 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1 身近な公園が十分に整備されていない
2 山、海、川などの自然環境とふれ合える空間が少ない
3 安心して通行できる生活道路が整っていない
4 地域ぐるみでまち美化を進める機運が低い
5 市民の主体的な参加による快適な住環境実現のための計画・ルールづくり・まちづくり支援が不十分
6 その他(具体的に： _____)

文化やスポーツについて

問9 北九州市では、音楽や演劇、スポーツに関するイベントの開催などにより、芸術・文化やスポーツを盛んにする取組みを進めています。そこで、おたずねします。

北九州市は、芸術・文化やスポーツに親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問10へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と選んだ方は、 副問9-1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問9-1（4もしくは5と選んだ）理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1 イベントについての情報が少ない
2 興味のあるイベントが少ない
3 参加しやすい時期、時間帯にイベントが開催されていない
4 イベントが開催される会場に行きづらく、不便だ
5 その他（具体的に： _____）

町内会などの市民活動について

問10 北九州市では、自治会・町内会の支えあい活動の支援やNPO・ボランティア活動の促進に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市は町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境（地域の雰囲気、NPOやボランティアなどに関する情報の提供など）が整ったまちだと感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問11へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と選んだ方は、 副問10-1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問10-1（4もしくは5と選んだ理由について、下記から1つ選んで下さい。

1 地域とのつき合いが少ない
2 市民活動に参加している人が身近にいない
3 地域活動やNPO・ボランティアに関する情報が少ない
4 その他（具体的に： _____）

雇用の機会について

問 1 1 北九州市では、就業に必要な能力開発の機会の提供や就業相談の実施など、地元企業で活躍できる人材の育成、就業の支援に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市が取り組んでいる人材育成・就業支援は十分であると感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えの方は、 問 1 2へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と選んだ方は、 副問 1 1 - 1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問 1 1 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んで下さい。

1 資格取得など能力開発の支援が不十分
2 就業相談の取組みが不十分
3 市による人材育成・就業支援の内容を知らない
4 その他(具体的に：)

北九州市の魅力について

問 1 2 北九州市では、環境における先進的な取組みや、ものづくりのまちとしての発展を支えてきた技術やノウハウ、特産品などの強みを活かした魅力づくりや、映画・テレビドラマ等のロケ誘致・支援などを通じた北九州市の魅力発信に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市には市外からの来訪者に自慢できる偉人や食べ物、イベント、景勝地などがあると感じますか。

1 自慢できるものがある(具体的に：)
2 自慢できるものはない
3 よくわからない

小倉・黒崎について

問 1 3 北九州市では、小倉中心部を都心、黒崎地区を副都心と位置づけ、それぞれの個性を活かし、市内外から多くの人が集まる魅力あるまちづくりを進めています。そこで、おたずねします。

あなたは、小倉都心に、にぎわいを感じますか。

- 1 とても感じている
- 2 ある程度感じている
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり感じていない
- 5 ほとんど感じていない

問 1 4 あなたは、黒崎副都心に、にぎわいを感じますか。

- 1 とても感じている
- 2 ある程度感じている
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり感じていない
- 5 ほとんど感じていない

交通機能について

問 1 5 北九州市では、主要な幹線道路の整備や交通渋滞の解消、公共交通ネットワークの強化などを進めています。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市内の車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問 1 6 へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問 1 5 - 1 へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問 1 5 - 1 （4もしくは5と選んだ）理由について、下記から1つ選んで下さい。

- 1 道路の渋滞が多い
- 2 駐車場が少ない
- 3 自動車専用道路のランプ・インターチェンジとの接続が悪い
- 4 その他（具体的に： _____）

問16 あなたは、北九州市内の電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じますか。

1 とても感じている	→	1、2、3と答えた方は、 問17へお進み下さい。
2 ある程度感じている		
3 どちらとも言えない		
4 あまり感じていない	→	4もしくは5と答えた方は、 副問16-1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない		

副問16-1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1 駅や停留所が近くにない
2 列車やバスの本数が少ない
3 公共交通機関同士の乗継ぎが不便だ(距離が離れている、待ち時間が長い)
4 パーク・アンド・ライド の取組みが不十分である
5 その他(具体的に：)

パーク・アンド・ライド・・・マイカーと公共交通機関を組み合わせた交通機関の利用形態。例えば自宅からはマイカーを利用し、最寄り駅の近隣に駐車し、そこから都心部までは電車を利用するといったもの。

公共施設について

問17 北九州市では、道路や公園、建物（文化施設や市民センター等）などについて、安全でかつできるだけ長く使えるよう、効率的に維持や管理、補修などを行っています。そこで、おたずねします。

あなたは、道路、公園、建物などの公共施設について、安心して、快適に利用できると感じますか。

1 とても感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 問18へお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問17-1へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問17-1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んで下さい。

1 破損やごみの散乱などが見られ、維持管理が行き届いていない
2 工事等が多く利用しづらいことがある
3 危険な箇所・場所がある(急な階段、公園・建物の暗がりなど)
4 その他(具体的に：)

環境モデル都市について

問18 北九州市は低炭素社会の実現に向け、温室効果ガスの大幅な削減など、高い目標を掲げて、先進的な取組みを推進する都市として、昨年7月、国の「環境モデル都市」に認定されました。そこで、おたずねします。

あなたは、北九州市が国の「環境モデル都市」に認定されていることを知っていますか？

1 知っている
2 知らない

低炭素社会・・・二酸化炭素などの温室効果ガスの排出をできるだけ抑えながら
経済発展を図り、人々が安心して暮らすことができる社会。

市民の環境活動について

問19 北九州市は、「世界の環境首都」を都市ブランドの一つに掲げ、国の環境モデル都市として、低炭素社会実現をリードする取組みを市民、NPO、企業など一体となって進めています。そこで、おたずねします。

あなたは、日ごろから環境に配慮した行動をしていますか。

- 1 積極的にしている
- 2 できる限りやっている
- 3 わからない
- 4 環境問題に関心はあるが、ほとんどしていない
- 5 環境問題に関心がないので、全くしていない

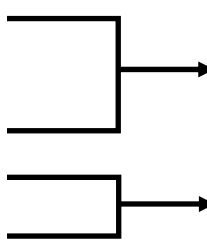
問20 あなたは、市や市民の環境に配慮した取組みは自慢できるものだと感じますか。

- 1 とても感じている
- 2 ある程度感じている
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり感じていない
- 5 ほとんど感じていない

自然環境について

問21 北九州市は、大都市でありながら山や海など、多様な自然環境に恵まれており、市ではその適正な保全に努めるとともに市民が自然とふれ合うことができる場を整備しています。そこで、おたずねします。

あなたは、自然とふれ合う場として、身近な自然環境に満足していますか。

- | | | |
|---|---|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 とても満足している2 ある程度満足している3 どちらとも言えない4 あまり満足していない5 ほとんど満足していない |  | <p>1、2、3と答えた方は、
問22へお進み下さい。</p> |
| | | <p>4もしくは5と答えた方は、
副問21-1へお進み下さい。</p> |

副問21-1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んで下さい。

- 1 山や海などにごみが散乱し、適切に管理されていない
- 2 山や海などに行く交通手段が不便だ
- 3 立ち入り禁止や企業の所有地であるため気軽に立ち寄れない場所が多い
- 4 その他(具体的に：)

市民に身近な行政について

問 2 2 北九州市では、市政だよりやホームページを活用しての、積極的な情報発信だけでなく、予算編成過程の公開や、「市長への手紙」、タウンミーティングの実施などを通して、市政に対して市民が意見を伝えることができる仕組みを整え、市政を身近に感じられるような取り組みを進めています。そこで、おたずねします。

あなたは、あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると感じますか。

1 大いに感じている	}	→	1、2、3と答えた方は、 次のページへお進み下さい。
2 ある程度感じている			
3 どちらとも言えない			
4 あまり感じていない	}	→	4もしくは5と答えた方は、 副問 2 2 - 1 へお進み下さい。
5 ほとんど感じていない			

副問 2 2 - 1 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んで下さい。

1 市政に関する情報発信が不十分
2 市政に意見や質問を伝える方法がわからない
3 自分の意見が市に届いているという実感がない
4 意見や質問に対して、親切でわかりやすい回答がない
5 市の取り組みに関心がない
6 その他(具体的に：)

最後に、あなた自身のことについておたずねします。

F 1 あなたの性別は

- 1 男 2 女

F 2 あなたの年齢は

- 1 20歳代 3 40歳代 5 60歳代
2 30歳代 4 50歳代 6 70歳以上

F 3 あなたの現在地での居住年数は

- 1 1年未満 4 3年以上5年未満 7 20年以上30年未満
2 1年以上2年未満 5 5年以上10年未満 8 30年以上
3 2年以上3年未満 6 10年以上20年未満

F 4 あなたの職業は

- 1 自営業(商・工・サービス業) 5 農・林・漁業 9 無職
2 自由業(医師・弁護士など) 6 主婦・主夫(パートなど) 10 その他
3 会社員 7 主婦・主夫(専業)
4 公務員・教員 8 学生

F 5 あなたの同居のご家族は

- 1 1人暮らし 3 親子(2世代) 5 その他
2 夫婦のみ 4 親・子・孫(3世代)

お忙しいところ、ご協力くださいまして、ありがとうございました。

【お願い】

もう一度、記入もれや書き間違いがないかどうか、ご確認をお願いします。

ご確認をおえられましたら、同封の返信用封筒で 10月12日(月)までに投かんしてください。

北九州市市民憲章

わたしたちのまち北九州市は、美しい自然に恵まれ、
ながい歴史とたくましい産業をうけついできました。

わたしたち北九州市民は、このまちを愛し、よりいっ
そうの市民参加によるまちづくりをめざしています。

このふるさとに、実りある未来を築くため、わたし
たちは、みんなで守る約束を定めます。

緑を豊かに 清潔で美しいまちにします

きまりを守り 安全なまちにします

人を大切にし ふれあいの輪をひろげます

元気で働き 明るい家庭をつくります

学ぶ楽しさを深め 文化のかおるまちにします

平成22年 3月 0907046A

編集・発行 北九州市総務市民局市民部広聴課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号

電話(093)582-2527